



平成29年12月22日

嘉麻市長 赤間 幸弘 様

嘉麻市稲築地域整備協議会
会 長 野 見 山 利 三



嘉麻市地域整備基本計画（案）等に関する答申について

平成29年6月30日付け、29嘉地第159号にて貴職から諮問のありました事項に関し、本協議会において慎重に協議を行った結果、下記のとおり答申します。

なお、協議の資料等については、別添「協議会参考資料」の通りです。

記

【協議結果】

- 1 稲築地域の地域特性をいかした地域整備のあり方に関すること
 - ・ 行政機能拠点となる新庁舎を中心とした賑わいのある地域整備を行うこと。
- 2 稲築地域の庁舎周辺地域の整備方針に関すること
 - ・ 稲築庁舎、稲築母子健康センター・稲築住民センター及び旧稲築町労働会館については、合併特例債の期限内に除却すること。
 - ・ 民間譲渡区画として、商業施設、分譲宅地等の活用として、一定期間の公募を行い民間活力の導入を図ること。
 - ・ 道路交通量の増加が見込まれるため、渋滞緩和対策等の検討を行うこと。
- 3 その他附帯意見
 - ・ 老朽化した公民館施設等の検討についても行うこと。
 - ・ 稲築庁舎等を除却する場合は、建物を使用している団体への配慮を行うこと。
 - ・ 新庁舎周辺部だけではなく、高齢者も住みやすい稲築地域全体での活性化についても検討を行うこと。
 - ・ 新庁舎付近の周辺民間施設等に対して、地域景観のために周辺環境に合うような協力を求めること。

【協議会経過及び開催状況】

(1) 第1回 嘉麻市稲築地域整備協議会

日時 平成29年6月30日(金) 19:00～20:30

各地域整備協議会と合同会議を実施、その後稲築地域整備協議会を開催した。

<協議概要>

委員へ委嘱書の交付を行った。野見山会長及び平井副会長が選任された。
会長及び各委員に諮問を行い、スケジュールや協議内容の通知を行った。

(2) 第2回 嘉麻市稲築地域整備協議会(合同視察)

日時 平成29年7月27日(木) 8:30～17:00

各地域整備協議会合同で熊本県玉名市に視察を行った。

<視察内容>

- ・玉名市文化センターで玉名市公共施設マネジメントの取組状況について説明を受け、質疑応答を行った。
- ・天水地域の視察。天水支所や公民館等を天水保健センターふれあい館へ機能移転する等の説明を受け、質疑応答を行った。
- ・横島地域の視察。横島支所、公民館、保健福祉センターが同一の敷地内に建設されており、現状についての説明を受け、質疑応答を行った。
- ・玉名市新庁舎の見学。議場で新庁舎建設の説明を受け、4階から1階まで下りながら各階の説明を受け、質疑応答を行った。

(3) 第3回 嘉麻市稲築地域整備協議会

日時 平成29年8月30日(水) 19:00～20:40

<報告事項>

- ・第2回 嘉麻市地域整備協議会合同視察の報告。
- ・まちづくりの将来像に関する市民説明会の報告。

<協議事項>

- ・資料5について

⇒建物が多く議論対象地が分かりにくいので方向性を示してほしいとの意見があった。

- ・諮問について

⇒老朽化している建物は全て除却し民間活力を利用する意見や、議論対象地を明確にするべきだという意見が出た。

庁舎については、建物の耐用年数等を議論し除却する方向で決定した。

(4) 第4回 嘉麻市稲築地域整備協議会

日時 平成29年9月22日(金) 19:00～19:50

<協議事項>

- ・第1回の会議録の承認について

⇒協議会内で承認された。

- ・稲築庁舎周辺地域の議論対象地について

⇒議論対象地内の老朽化した建物は除却する方向で決定したが、除却予定の建物を使用している団体への配慮を求める意見が出た。

- ・稲築庁舎周辺地域の利活用について

⇒各委員から様々な意見の提案があり、整理し次回検討を行う。

(5) 第5回 嘉麻市稲築地域整備協議会

日時 平成29年10月27日(金) 19:00～19:55

<報告事項>

- ・第2回 嘉麻市地域整備協議会連絡調整会議の報告。

- ・庁舎周辺施設の建物状況について報告。

<協議事項>

- ・第3回の会議録の承認について

⇒協議会内で承認された。

- ・稲築庁舎周辺地域の方向性について

⇒民間活力を活用することや答申(案)について協議を行った。

(6) 第6回 嘉麻市稲築地域整備協議会

日時 平成29年12月22日(金) 19:00～19:30

<協議事項>

- ・第4回の会議録の承認について

⇒協議会内で承認された。

<答申>

- ・野見山会長より市長へ答申が行われた。

【協議会委員名簿】

区 分	団 体 名	氏 名	備考
1 号委員	近畿大学産業理工学部	井 原 徹	
2 号委員	稲築地区行政区長会	平 井 由 子	副会長
	稲築地区行政区長会	飯 田 千 鶴 美	
	嘉麻市教育委員会	辻 田 喜 美	
	嘉麻市 PTA 連合会	野 上 真 吾	
	株式会社 福岡銀行	芳 司 修 治	
	嘉麻市商工会	原 中 廣 紀	
	嘉麻市観光まちづくり協会	野見山 利 三	会長
	福岡県	田 淵 慎 一 郎	
	かま男女共同参画推進ネットワーク	有 吉 直 子	
3 号委員	公募委員	越岡 加代子	
	公募委員	藤 井 幹 裕	

稲築地域整備協議会

参考資料

目 次

- 資料 0 1 委員名簿
- 資料 0 2 条例・規則
- 資料 0 3 事務フロー
- 資料 0 4 スケジュール
- 資料 0 5 稲築地域整備基本計画（案）
- 資料 0 6 第 2 回 嘉麻市地域整備協議会合同視察報告書
- 資料 0 7 まちづくりの将来像に関する市民説明会の結果報告書
- 資料 0 8 諮問書
- 資料 0 9 稲築庁舎周辺地域の議論対象地について
- 資料 1 0 稲築庁舎周辺地域の利活用について
- 資料 1 1 第 2 回嘉麻市地域整備協議会連絡調整会議報告書
- 資料 1 2 稲築庁舎周辺地域の方向性について

嘉麻市山田地域整備協議会委員名簿

(平成29年6月30日)

区 分	団 体 名	氏 名
1 号委員	近畿大学産業理工学部	井原 徹
2 号委員	山田地区行政区長会	村上 曙生
		山藤 やす子
	嘉麻市教育委員会	佐竹 正利
	嘉麻市 PTA 連合会	松岡 広樹
	株式会社 福岡銀行	石崎 聖尚
	嘉麻商工会議所	白金 聖臣
	嘉麻市観光まちづくり協会	廣瀬 公彦
	嘉麻市子ども会指導者連合会	伊藤 文聡
	かま男女共同参画推進ネットワーク	深町 晴
3 号委員	公募委員	古賀 稲子
	公募委員	高倉 香代子

《区分別、順不同、敬称略》

※ 非常勤特別職である公人として委嘱される委員の氏名については、公開情報となりますことをご了承ください。

嘉麻市稲築地域整備協議会委員名簿

(平成29年6月30日)

区 分	団 体 名	氏 名
1 号委員	近畿大学産業理工学部	井原 徹
2 号委員	稲築地区行政区長会	平井 由子
		飯田 千鶴美
	嘉麻市教育委員会	辻田 喜美
	嘉麻市 PTA 連合会	野上 真吾
	株式会社 福岡銀行	芳司 修治
	嘉麻市商工会	原中 廣紀
	嘉麻市観光まちづくり協会	野見山 利三
	福岡県	田渕 慎一郎
	かま男女共同参画推進ネットワーク	有吉 直子
3 号委員	公募委員	越岡 加代子
	公募委員	藤井 幹裕

《区分別、順不同、敬称略》

※ 非常勤特別職である公人として委嘱される委員の氏名については、公開情報となりますことをご了承ください。

嘉麻市碓井地域整備協議会委員名簿

(平成29年6月30日)

区 分	団 体 名	氏 名
1号委員	近畿大学産業理工学部	井原 徹
2号委員	碓井地区行政区長会	末吉 進一
		頼金 豊子
	嘉麻市教育委員会	犬丸 隆行
	嘉麻市PTA連合会	田中 豊和
	株式会社 福岡銀行	牛島 浩幸
	嘉麻市商工会	嶋田 尋美
	嘉麻市観光まちづくり協会	谷口 裕司
	株式会社 うすい	末田 恭介
	かま男女共同参画推進ネットワーク	齊藤 由美
3号委員	公募委員	大里 由香
	公募委員	鹿江 由美子

《区分別、順不同、敬称略》

※ 非常勤特別職である公人として委嘱される委員の氏名については、公開情報となりますことをご了承ください。

嘉麻市嘉穂地域整備協議会委員名簿

(平成29年6月30日)

区 分	団 体 名	氏 名
1号委員	近畿大学産業理工学部	井原 徹
2号委員	嘉穂地区行政区長会	田中 穆
		大屋 瑞枝
	嘉麻市教育委員会	豊福 眸子
	嘉麻市PTA連合会	青柳 剛太郎
	株式会社 福岡銀行	寺田 秋雄
	嘉麻市商工会	松村 一弘
	嘉麻市観光まちづくり協会	安河内 隆
	大隈小学校跡地活用委員会	縄田 洋明
	かま男女共同参画推進ネットワーク	縄田 緑
3号委員	公募委員	浅田 美千代
	公募委員	櫛 悦子

《区分別、順不同、敬称略》

※ 非常勤特別職である公人として委嘱される委員の氏名については、公開情報となりますことをご了承ください。

嘉麻市地域整備協議会条例

平成 29 年 3 月 23 日

条例第 1 号

(設置)

第 1 条 嘉麻市内各地域の均衡ある活性化を目指し、地域特性をいかした地域整備のあり方等を協議するため、地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 138 条の 4 第 3 項の規定に基づき、嘉麻市地域整備協議会（以下「協議会」という。）を設置する。

(名称及び協議区域)

第 2 条 協議会の名称及び協議区域は、次のとおりとする。

名称	協議区域
嘉麻市山田地域整備協議会	合併前の山田市の区域
嘉麻市稲築地域整備協議会	合併前の稲築町の区域
嘉麻市碓井地域整備協議会	合併前の碓井町の区域
嘉麻市嘉穂地域整備協議会	合併前の嘉穂町の区域

(所掌事務)

第 3 条 協議会は、市長の諮問に応じ、次に掲げる事項について調査協議する。

- (1) 各地域の地域特性をいかした地域整備のあり方に関すること。
- (2) 各地域の庁舎周辺地域の整備方針及び支所のあり方に関すること。
- (3) その他各地域整備に関し、市長が特に必要と認める事項に関すること。

(組織)

第 4 条 協議会は、それぞれ委員 12 人以内で組織する。

2 委員は、次に掲げる者のうちから市長が委嘱する。

- (1) 学識経験者 1 人以内
- (2) 公共的団体等が推薦する者 9 人以内
- (3) 市民からの公募による者 2 人以内

(任期)

第 5 条 委員の任期は、第 3 条に規定する諮問に係る事務が終了するまでの間とする。

(会長及び副会長)

第6条 協議会に、それぞれ会長及び副会長1人を置く。

- 2 会長及び副会長は、委員の互選により定める。
- 3 会長は、会務を総理し、協議会を代表する。
- 4 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき又は欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第7条 協議会の会議（以下「会議」という。）は、会長が招集し、会長が会議の議長となる。

- 2 会議は、委員の過半数が出席しなければ開くことができない。
- 3 会議の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(調整会議)

第8条 協議会相互の情報共有及び総合調整を図るため、嘉麻市地域整備協議会連絡調整会議（以下「調整会議」という。）を設置する。

- 2 調整会議は、各協議会から選出される委員12人以内で組織する。
- 3 調整会議を兼ねる委員の任期は、第5条の規定にかかわらず各地域の全ての協議会の諮問に関する事務が終了するまでの間とする。

(庶務)

第9条 協議会の庶務は、主管課において処理する。

(委任)

第10条 この条例の施行に関し、協議会の運営に必要な事項は、規則で定める。

附 則

この条例は、公布の日から施行する。

嘉麻市地域整備協議会条例施行規則

平成 29 年 3 月 31 日

規則第 12 号

(趣旨)

第 1 条 この規則は、嘉麻市地域整備協議会条例（平成 29 年嘉麻市条例第 1 号。以下「条例」という。）第 10 条の規定に基づき、嘉麻市地域整備協議会（以下「協議会」という。）の運営に関し、必要な事項を定めるものとする。

(招集通知)

第 2 条 会長は、会議を招集しようとするときは、あらかじめ、会議開催の日時、場所及び議題を委員に通知しなければならない。

(会議録)

第 3 条 会長は、嘉麻市審議会等の会議及び会議録の公開に関する規程（平成 22 年嘉麻市告示第 131 号）に準じて、会議録を作成しなければならない。

(調整会議の組織)

第 4 条 嘉麻市地域整備協議会連絡調整会議（以下「調整会議」という。）は、条例第 2 条に定める各協議会の会長、副会長及び学識経験者をもって組織する。

(調整会議の委員長及び副委員長)

第 5 条 調整会議に、委員長及び副委員長 1 人を置く。

2 委員長及び副委員長は、委員の互選により定める。

3 委員長は、会務を総理し、調整会議を代表する。

4 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるとき又は欠けたときは、その職務を代理する。

(準用)

第 6 条 第 2 条及び第 3 条の規定は、調整会議について準用する。この場合において、「会長」とあるのは、「委員長」と読み替えるものとする。

(補則)

第 7 条 この規則に定めるもののほか、協議会に必要な事項は、会長が会議に諮って定める。

附 則

この規則は、公布の日から施行する。

附 則（平成 29 年 6 月 30 日規則第 19 号）

この規則は、公布の日から施行する。

嘉麻市長

地域整備協議会

【協議会への諮問・答申】

協議会に諮問し、調査・協議結果である答申を尊重し、各施策に反映させます。

各地域専門部会

市役所内で組織された各庁舎周辺地域の専門的分野に詳しい検討組織

コンサルタント

様々な諸条件やアンケート、ヒアリングの結果などを検証・分析し、地域整備基本計画(案)について技術的見地から事業計画を整理します。

嘉麻市地域整備協議会(地域ごとに設置)

(1) 内容

各地域の地域特性をいかした地域整備のあり方や整備方針、支所のあり方を調査協議し市長に答申します。

(2) 委員構成

- ・学識経験者 1人以内
 - ・公共的団体等が推薦する者 9人以内
 - ・市民からの公募による者 2人以内
- 合計12人×4協議会

平成29年6月諮問

平成29年12月答申見込

連絡調整会議

4協議会の進捗状況の確認と協議会間の調整を行います。

諮問

専門分野依頼等

回答・提案等

調査・分析結果の提供

答申

随時

【議会への報告】

地域整備に関する進捗状況や決定事項を随時報告します。

進捗報告

嘉麻市議会

地域整備に関する進捗状況等について、報告を受けます。

【情報の提供】

地域整備課題に関し、嘉麻市広報誌、公式HP、回覧板等により、地域整備に関する情報を的確に提供します。

情報提供

ご意見等

市民

○情報の提供

市民のみなさまは、広報誌、ホームページなどにより地域整備について情報をご確認できます。

【事務の執行】

地域整備の課題について、協議会からの答申を尊重し、また、各専門的な調査検討結果を参照しながら、「**地域整備基本計画**」を策定し、その計画に基づき、事務を執行します。

計画の策定

※策定した計画に基づき今後の事業等の実施を行う予定です。

嘉麻市地域整備協議会スケジュール

資料 0 4

	6月 第1回	7月 第2回	8月 第3回	9月 第4回	10月 第5回	11月 第6回	12月 第7回	1月	備考
山田地域	30日 (金) 19時～ 合同会議	27日 (木) 8時半～ 視察研修 (近県)	4日 (金) 19時～	1日 (金) 19時～	6日 (金) 19時～	2日 (木) 19時～	1日 (金) 19時～		
稲築地域			30日 (水) 19時～	22日 (金) 19時～	27日 (金) 19時～	24日 (金) 19時～	22日 (金) 19時～		
碓井地域			17日 (木) 19時～	13日 (水) 19時～	11日 (水) 19時～	15日 (水) 19時～	13日 (水) 19時～		
嘉穂地域			18日 (金) 19時～	15日 (金) 19時～	20日 (金) 19時～	17日 (金) 19時～	15日 (金) 19時～		
地域整備協議会連絡調整会議	30日 (金) 協議会終了後			29日 (金) 開催予定 19時～		28日 (火) 開催予定 19時～	26日 (火) 開催予定 19時～		
その他		新庁舎施設整備等審議会開催予定		新庁舎施設整備等審議会開催予定					

嘉麻市山田地域整備協議会スケジュール

	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	備考
開催日時	30日 (金) 19時～	27日 (木) 8時半～	4日 (金) 19時～	1日 (金) 19時～	6日 (金) 19時～	2日 (木) 19時～	1日 (金) 19時～		
開催場所	碓井住民 センター	碓井 庁舎前							
内 容	第1回 合同会議	第2回 視察研修 (日中)	第3回 地域整備基本 計画(案)の 協議 他	第4回	第5回	第6回 協議の まとめ	第7回 答申		
地 域 整 備 協議会連絡 調 整 会 議	30日 (金) 協議会 終了後			29日 (金) 開催予定 19時～		28日 (火) 開催予定 19時～	26日 (火) 開催予定 19時～		
そ の 他		新庁舎施設 整備等審議 会開催予定		新庁舎施設 整備等審議 会開催予定					

※第2回の視察研修については、大分県や熊本県などの近県への日帰り研修を予定しています。
 ※第7回の協議会を答申としていますが、協議の進行によっては、早く終わる場合もあります。
 ただし、地域整備協議会連絡調整会議に選任された委員の方は、すべての協議会が終了するまで委員の任に就いていただきます。

嘉麻市稲築地域整備協議会スケジュール

	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	備考
開催日時	30日 (金) 19時～	27日 (木) 8時半～	30日 (水) 19時～	22日 (金) 19時～	27日 (金) 19時～	24日 (金) 19時～	22日 (金) 19時～		
開催場所	碓井住民 センター	碓井 庁舎前							
内 容	第1回 合同会議	第2回 視察研修 (日中)	第3回 地域整備基本 計画(案)の 協議 他	第4回	第5回	第6回 協議の まとめ	第7回 答申		
地域整備 協議会連絡 調整会議	30日 (金) 協議会 終了後			29日 (金) 開催予定 19時～		28日 (火) 開催予定 19時～	26日 (火) 開催予定 19時～		
そ の 他		新庁舎施設 整備等審議 会開催予定		新庁舎施設 整備等審議 会開催予定					

※第2回の視察研修については、大分県や熊本県などの近県への日帰り研修を予定しています。
 ※第7回の協議会を答申としていますが、協議の進行によっては、早く終わる場合もあります。
 ただし、地域整備協議会連絡調整会議に選任された委員の方は、すべての協議会が終了するまで委員の任に就いていただきます。

嘉麻市碓井地域整備協議会スケジュール

	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	備考
開催日時	30日 (金) 19時～	27日 (木) 8時半～	17日 (木) 19時～	13日 (水) 19時～	11日 (水) 19時～	15日 (水) 19時～	13日 (水) 19時～		
開催場所	碓井住民 センター	碓井 庁舎前							
内 容	第1回 合同会議	第2回 視察研修 (日中)	第3回 地域整備基本 計画(案)の 協議 他	第4回	第5回	第6回 協議の まとめ	第7回 答申		
地 域 整 備 協議会連絡 調 整 会 議	30日 (金) 協議会 終了後			29日 (金) 開催予定 19時～		28日 (火) 開催予定 19時～	26日 (火) 開催予定 19時～		
そ の 他		新庁舎施設 整備等審議 会開催予定		新庁舎施設 整備等審議 会開催予定					

※第2回の視察研修については、大分県や熊本県などの近県への日帰り研修を予定しています。
 ※第7回の協議会を答申としていますが、協議の進行によっては、早く終わる場合もあります。
 ただし、地域整備協議会連絡調整会議に選任された委員の方は、すべての協議会が終了するまで委員の任に就いていただきます。

嘉麻市嘉穂地域整備協議会スケジュール

	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	備考
開催日時	30日 (金) 19時～	27日 (木) 8時半～	18日 (金) 19時～	15日 (金) 19時～	20日 (金) 19時～	17日 (金) 19時～	15日 (金) 19時～		
開催場所	碓井住民 センター	碓井 庁舎前							
内 容	第1回 合同会議	第2回 視察研修 (日中)	第3回 地域整備基本 計画(案)の 協議 他	第4回	第5回	第6回 協議の まとめ	第7回 答申		
地域整備 協議会連絡 調整会議	30日 (金) 協議会 終了後			29日 (金) 開催予定 19時～		28日 (火) 開催予定 19時～	26日 (火) 開催予定 19時～		
そ の 他		新庁舎施設 整備等審議 会開催予定		新庁舎施設 整備等審議 会開催予定					

※第2回の視察研修については、大分県や熊本県などの近県への日帰り研修を予定しています。
 ※第7回の協議会を答申としていますが、協議の進行によっては、早く終わる場合もあります。
 ただし、地域整備協議会連絡調整会議に選任された委員の方は、すべての協議会が終了するまで委員の任に就いていただきます。

嘉麻市地域整備基本計画（案）

平成 2 9 年 3 月 3 1 日
嘉 麻 市

地域整備基本計画（案）

1 嘉麻市庁舎課題に関する基本計画（骨子案）

新庁舎建設に伴う課題の一つとして、従来の庁舎があった地域が有機的に連携し、嘉麻市の主要な4つの地域として活性化され発展することについて、平成27年9月に嘉麻市庁舎課題に関する基本計画（骨子案）を公表し、庁舎建設に関するものの他、既存の庁舎場所の利活用について、支所のあり方、庁舎資産の活用方法等についての方向性を示し、検討を進めることとした。

2 嘉麻市新庁舎施設整備等審議会（以下「審議会」という。）答申等

平成27年度の審議会において新庁舎施設整備の審議に伴い、上記1の嘉麻市庁舎課題に関する基本計画（骨子案）についても審議いただき、平成28年2月17日に「支所の設置場所、内容及び防災機能、災害時における支所の対応並びに地域の活性化の方向性等については、各種協議会等と連携し、地域の住民と協議・検討を行うこと。」との答申を受け、支所のあり方、庁舎資産の活用方法についても、地域と協議しながら方向性を整理することとした。

その後、市ではこの答申を最大限尊重し、平成28年3月に「庁舎課題に関する基本計画」を定め、答申のとおりさらに地域住民のみなさまと協議・検討し、今後の方向性を定めることとした。（※平成28年5月全市民対象に、リーフレットでお知らせ） ⇒ 別紙資料1

3 平成28年度の市民意見の集約等

平成28年度は、地域整備に関する市民意見を広く求め、集約するために、ワークショップを開催し、地域住民の生の声や、中学生から大学生まで、就学されている方々の貴重な意見などもいただくことができた。また、嘉穂地区については隣接する旧大隈小学校校舎の活用を検討する、大隈小学校跡地活用委員会などから、様々なご意見をいただいたところである。市ではこれらの意見を集約すると共に、各地域の利活用を調査検討する専門部会による協議を重ね、別添の各資料編のとおりとりまとめが終了した。

4 嘉麻市地域整備基本計画（案）について

この嘉麻市地域整備基本計画（案）については、上記1～3の検討過程において、調査項目や、様々なご意見、課題等がとりまとめられており、現状において特定地

の具体事業を示すことが困難であるため、これらのとりまとめをもって各地域の地域整備基本計画（案）とする。

今後は、これらの地域整備基本計画（案）を基に、具体的な調査検討を行う協議会を市民のみなさまと組織し、従来の庁舎があった地域が今後のまちづくりの重要な拠点として活性化され、発展するために、各地域の整備計画について議論し、平成29年度を目途に地域整備基本計画を定めるものとする。

— 資料編 —

- 別紙資料 1
- 山田資料編
- 碓井資料編
- 嘉穂資料編
- 稲築資料編

(各資料編については、平成 29 年 3 月各庁内専門部会整理)

- 「支所のあり方、庁舎資産の活用方法」ワークショップの分類結果について
(平成 28 年 10～12 月実施のワークショップについて、
平成 29 年 3 月嘉麻市 庁舎・交通体系対策室 整理)
- 第 2 次嘉麻市総合計画【基本構想】 ※土地利用の方針抜粋
(平成 29 年 3 月議会 議決)

別紙資料 1

この別紙資料 1 は平成 27 年 9 月に公表した「嘉麻市庁舎課題に関する基本計画（骨子案）」を嘉麻市新庁舎施設整備等審議会における審議、答申により一部修正したもので、平成 28 年 3 月の「庁舎課題に関する基本計画」の中において示したものの抜粋である。

目 次

骨子案

1	全体事項	1
2	山田地域の項目	3
3	碓井地域の項目	4
4	嘉穂地域の項目	5
5	稲築地域の項目	6

骨子案

1 全体事項

従来の庁舎があった地域が有機的に連携し、嘉麻市の主要な4つの地域として活性化され発展することが重要である。このことについては、新しい総合計画等において、今後のまちづくりの重要な拠点とし、市の全体ビジョンとして位置づけ、専門的な部署が配置され活性化を図る予定である。

支所のあり方、庁舎資産の活用方法等については、地域と協議しながら方向性を整理するものとする。

- (A) 支所設置：山田地区、嘉穂地区に支所を新設する。碓井地区については碓井庁舎の利活用計画も含め検討する。
- (B) 支所整備：支所の規模は諸証明の発行や簡易な申請及び相談、また、地域振興やコミュニティ拠点として、職員15人（正規職員数は10人）の職員が勤務できる執務室、期日前投票や各公共的団体が使用できる会議室、防災資機材を置くことができるスペースを持つ施設とする。支所の規模は概ね500㎡、RC構造を基本とする。
- (C) 郵便局での住民票等の交付：各庁舎位置から遠方にある地域においては郵便局等での住民票等の交付を行う。
 - ・対象：千手郵便局、宮野郵便局
 - ・開始年度：平成28年度に準備、周知、開始を予定
 - ・対象となる交付事務：住民票、印鑑証明
- (D) 循環バス：住民の利便性を図るため、市バス等の循環バスの運行を検討する。具体的な計画については、平成28年度に公共交通計画（地域公共交通網形成計画）を策定し実施を図るものとする。
- (E) 各庁舎の利活用計画等：各庁舎の利活用計画、実施については、庁内に専門の部署（係）を設置し、具現化を図る。

嘉麻市庁舎設置、資産利活用、交通ネットワーク全体イメージ



(1) 庁舎として

- (2) 関連施設として

- ### (3) 民間活用施設として

- ・民間譲渡区画として、分譲宅地、商業施設、工場団地等としての活用として一定期間の公募を行い、民間活力の導入を図る。(P F I, P P P も検討)
- ・公募がなかった場合は、上記関連施設を除き、分譲宅地とし、定住化を図る。



3 碓井地域の項目

- (1) 庁舎として（1階、2階の一部、3階の一部）
 - ・平成32～38年度 教育委員会（教育センター併設）の設置
 - ・支所の設置
 - ・既設システムのサーバー室 ＊その他（端末情報のバックアップセンター・公文書館等の検討）
- (2) 公民館として（2階の一部、住民センター）
 - ・碓井地区公民館
 - ・一部を観光まちづくり団体等への借用
- (3) 公共施設として（碓井庁舎前面駐車場ゾーン）
 - ・民間譲渡区画として、分譲宅地、商業施設、工場団地等としての活用として一定期間の公募を行い、民間活力の導入を図る。（PFI、PPPも検討）
 - ・公募がなかった場合は、碓井庁舎前面の芝生化、遊具設置（道の駅を訪れる家族層の遊び場所、憩いの場として）等を行い、道の駅うすいを中心とし、商業集積地としての利活用を検討する。



(1) 庁舎として

- ## (2) 民間活用施設として

- ・民間譲渡区画として、分譲宅地、商業施設、工場団地等としての活用として一定期間の公募を行い、民間活力の導入を図る。(P F I , P P P も検討)
 - ・公募がなかった場合は、上記支所施設を除き、分譲宅地とし、定住化を図る。
- ⇒ 特に、隣接する旧大隈小学校の校舎敷地との一体的な整備計画が望まれる。



5 稲築地域の項目

(1) 庁舎として

- ・庁舎としては、残余年数から合併特例債が活用できる期限のうちに除却するのが最善と思われるため、これを前提として方向性を定める必要がある。

(2) 資産の活用として

- ・個別具体的な稲築地区庁舎資産関係の活用検討は、新庁舎の基本計画と一体性があるため、別途とする。

※ **PFI(Private Finance Initiative)**とは、公共施設等の建設、維持管理、運営等を民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用することにより、同一水準のサービスをより安く、又は、同一価格でより上質のサービスを提供する手法である。民間の資金、ノウハウ等の活用により、公共施設等の整備等にかかるコストの縮減ができる。

PPP(Public Private Partnership)とは、官と民がパートナーを組んで事業を行うという、新しい官民協力の形態である。たとえば水道など、従来地方自治体が公営で行ってきた事業に、民間事業者が事業の計画段階から参加して、設備は官が保有したまま、設備投資や運営を民間事業者任せ民間委託などを含む手法を指している。

PFIとの違いは、**PFI**は、国や地方自治体が基本的な事業計画をつくり、資金やノウハウを提供する民間事業者を入札などで募る方法を指しているのに対して、**PPP**は、たとえば事業の企画段階から民間事業者が参加するなど、より幅広い範囲を民間に任せる手法である。

嘉麻市地域整備基本計画（案）

稲築資料編

平成 2 9 年 3 月 3 1 日

嘉 麻 市

目 次

I 基本情報

1 利活用対象面積	1
2 稲築庁舎の現況	3
稲築庁舎の経年劣化、破損の状況	4
稲築庁舎本館～別館4 写真	5
稲築庁舎延床面積詳細内訳	6
3 近隣の状況	7
4 地域の特性	8

II 稲築庁舎跡地利活用専門部会

1 稲築庁舎跡地の利活用提案	10
2 稲築庁舎跡地利活用に関する課題点	11
敷地全体での一体的な利活用を検討する際の課題点	13
3 稲築庁舎跡地利活用に関する事業手法の検討	25

III 市民等の意見

1 支所のあり方、庁舎資産の活用方法ワークショップ	26
---------------------------	----

I 基本情報

1 利活用対象面積

現在、利活用を想定している敷地は17, 184.77㎡である。稲築庁舎周辺の敷地内は表1のように多くの項目に分けられ、市所有の建物や貸付を行っている建物等が混在しており、管理や利用をしている担当課也多岐にわたる。

敷地全体での一体的な利活用を検討していく上では各担当課との協議が必要不可欠である。

また、稲築庁舎裏の駐車場は稲築地区公民館の駐車場を兼ねており、整備を行う際には来館者の駐車場を占有することなく実施する必要がある等、敷地の整備にあたっても課題点がいくつか存在する。

図1に利活用が考えられる敷地全体、表1に敷地の情報を示すこととする。図1に示す番号は表1の番号と同じである。



図1 稲築庁舎利活用想定敷地図

表 1

稲築庁舎周辺敷地地番						
	項目	大字	地番	所有者	地目	面積 (㎡)
①	稲築庁舎、稲築母子健康センター・稲築 住民センター、稲築保険センター等	岩崎	1143-3	嘉麻市	宅地	4815.08
②	稲築庁舎等	岩崎	1243-4	嘉麻市	宅地	273.50
③	稲築庁舎等	岩崎	1248-2	嘉麻市	宅地	194.00
④	稲築庁舎駐車場兼公民館駐車場	岩崎	1248-1	嘉麻市	宅地	532.09
⑤	旧稲築商工会利用敷地、土木課詰所	岩崎	1248-3	嘉麻市	宅地	1267.75
⑥	稲築庁舎駐車場兼公民館駐車場	岩崎	1141	嘉麻市	宅地	4832.90
⑦	福岡銀行 ATM	岩崎	1144-9	嘉麻市	宅地	15.87
⑧	福岡銀行 ATM	岩崎	1144-1	嘉麻市	宅地	98.16
⑨	稲築保健センター駐車場	岩崎	1153-6	嘉麻市	宅地	437.51
⑩	稲築保健センター駐車場	岩崎	1153-5	嘉麻市	宅地	38.54
⑪	稲築保健センター駐車場	岩崎	1152-1	嘉麻市	宅地	226.43
⑫	稲築保健センター駐車場	岩崎	1152-4	嘉麻市	宅地	326.56
⑬	稲築庁舎別館 4 (旧稲築町労働会館)	岩崎	1147	嘉麻市	宅地	624.38
⑭	稲築庁舎別館 4 (旧稲築町労働会館) 駐車場	岩崎	1148-1	嘉麻市	雑種地	1466.00
⑮	稲築庁舎別館 4 (旧稲築町労働会館) 駐車場	岩崎	1148-2	嘉麻市	雑種地	40.00
⑯	大工作業所・車庫等	岩崎	1139-10	嘉麻市	田	980.00
⑰	大工作業所・車庫等	岩崎	1139-1	嘉麻市	田	340.00
⑱	大工作業所・車庫等	岩崎	1139-9	嘉麻市	田	676.00
小計		18 筆				17184.77

2 稲築庁舎の現況

昭和26年建築の稲築庁舎は4庁舎の中で最も古い庁舎である。至る所で経年劣化や雨漏りによる外壁の剥離、天井の破損等が見受けられる。

耐用年数は、合併特例債の最終年度となる平成32年度において既に19年を経過し、耐震診断の結果についてもIs値0.56と全庁舎の中で最も低く、庁舎の一部を除いては1階、2階ともほぼ全てにおいてNGとなっている。

一般的な建物としても庁舎としても必要な耐震基準を下回っていることから、除却し跡地の利活用を検討する必要があると考えられる。

表2

基本情報	
庁舎区分	稲築庁舎（本館）
建築年	昭和26年（本館）
構造	鉄筋コンクリート造 地上2階（本館）
敷地面積	6,929㎡（本館・別館1～3・庁舎本館前・庁舎裏駐車場）
庁舎延床面積	1,570㎡（本館）
経過年数	65年（本館）（平成28年末時点）
償却残余年数	平成32年度末時点で19年経過

本館～別館4の延床面積の内訳は5頁参照

※ 償却残余年数は、「減価償却資産の耐用年数等に関する省令」に定める鉄筋コンクリート造における耐用年数50年を基準としている。

耐震診断結果：Is値0.56

※Is値とは・・・耐震診断により建物の耐震性を示す指標で、Is値が大きければ大きいほど耐震性が高いと判断される。

※一般的な建物においてはIs値0.6以上で耐震性の確保を満たすことができるが、庁舎となる施設においては、人命の安全や庁舎機能を確保しないといけないことから、基準値の1.5倍（0.9以上）を確保する必要がある。

稲築庁舎の経年劣化、破損の状況



写真1 1F 右側通路壁亀裂



写真2 1F 水道局天井雨漏り



写真3 1F 水道局壁雨漏り剥離



写真4 3F 屋上出口階段



写真5 1F 階段下倉庫



写真6 3F 階段屋上入口天井雨漏り剥離

稲築庁舎 本館 ～ 別館4 写真



写真 7 ① 稲築庁舎本館



写真 8 ② 稲築庁舎別館 1



写真 9 ③ 稲築庁舎別館 2



写真 10 ④ 稲築庁舎別館 3



写真 11 ⑤ 稲築庁舎別館 4



写真 12 ⑥ 庁舎本館前

稲築庁舎延床面積詳細内訳

表 3

写真番号	施 設 名	面積 (㎡)	備 考
①	稲築庁舎本館 1 F	836.2	
	稲築庁舎本館 2 F	733.8	
	小計	1570.0	
②	稲築庁舎別館 1 1 F	97.7	水道局倉庫
	稲築庁舎別館 1 2 F	123.7	文書倉庫
	小計	221.4	
③	稲築庁舎別館 2 1 F	277.3	土木課・住宅課
	稲築庁舎別館 2 2 F	225.6	文書倉庫
	小計	502.9	
④	稲築庁舎別館 3 1 F	115.8	嘉麻自立相談支援センター 無料職業紹介所
	稲築庁舎別館 3 2 F	140.2	土木課都市計画・公園係
	小計	256.0	
⑤	稲築庁舎別館 4 1 F	178.6	旧稲築町労働会館
	稲築庁舎別館 4 2 F	170.9	旧稲築町労働会館
	小計	349.5	
⑥	稲築庁舎本館前 1 F	123.3	車庫
	稲築庁舎本館前 2 F	123.3	会議室
	小計	246.6	
	合計	3,146.4	

3 近隣の状況

現稲築庁舎正面（東側）は新庁舎建設予定地として開発が行われている。庁舎正面には南北に国道211号線が通っており飯塚市まで16分でアクセス可能である。東側には一級河川の遠賀川が北に向かって流れており東側には水田が広がっている。庁舎西側には稲築志耕館高校があり、教育のみならず地域の活性化に大きく貢献している。稲築志耕館高校北側には社会保険稲築病院があり嘉麻市、飯塚市、桂川町等、地域の中核病院としての役割を果たしている。

庁舎北側には嘉麻市内の桜の名所として知られる稲築公園があり各種イベントの開催の他、住民の憩いの場となっている。さくらまつりの際には多くの人で賑わう。

稲築庁舎及び隣接する周辺市有地の敷地内には稲築地区公民館、嘉麻市立稲築図書館、稲築母子健康センター、稲築住民センター、稲築庁舎別館4（旧稲築町労働会館）、旧稲築町商工会、稲築ライオンズクラブ、嘉麻市身体障害者福祉協会稲築支部、旧部落解放同盟稲築町協議会、稲築保健センター、その他車庫、倉庫等が存在している。



図2 稲築庁舎近隣

稲築庁舎近隣の風景



写真 13 稲築庁舎前



写真 14 新庁舎建設予定地



写真 15 社会保険稲築病院



写真 16 稲築志耕館高校



写真 17 稲築公園 さくらまつり



写真 18 稲築庁舎南の商業集積地

4 地域の特性

稲築地域の歴史は古く、縄文時代のものと思われる石鏃^{せきぞく}や石匙^{いしさじ}などが発見されている。また、弥生時代の吉成遺跡からは甕棺や土壙墓等が発見されている。古墳時代の沖出古墳、かつて塚古墳、次郎太郎古墳からも埴輪や石製腕飾りや短甲など貴重な遺物が発見されており当時より人々が生活を営んできた地でもある。万葉の歌人、山上憶良の嘉摩三部作もこの地で選定されたのではないかと考えられている。

明治22年には山野、口春、岩崎、漆生、才田、鴨生、平が合併して「稲築村」が誕生し、当時は人口約3,000人程であった。明治31年になると三井山野炭鉱が開坑され、石炭産業とともに町は発展した。昭和16年には町制を施行し昭和25年には人口4万4,514人に達した。

しかし、エネルギー革命の影響を受け三井山野炭鉱は昭和48年3月に閉山。炭鉱の閉山に伴い人口の流出が相次ぎ、平成12年12月末には町の人口は2万人程となった。

現在、嘉麻市4地区の中においては最も人口が多く、各庁舎の証明書関係の月別利用者数も稲築庁舎が約2万2千人と最も多い（嘉麻市新庁舎建設基本計画33P H26.4～H27.3による）。

今後、新庁舎の完成や現庁舎跡地の利活用、周辺地域の整備に伴い、地域の活性化や新たなまちづくりの大きなきっかけとなることが望まれている。

Ⅱ 稲築庁舎跡地利活用専門部会

嘉麻市地域整備基本計画（案）稲築資料編をまとめるにあたって嘉麻市新庁舎建設設置本部会議 庁内検討組織の一つである、稲築庁舎跡地利活用専門部会において5回の会議を開催し検討を重ねた。次に専門部会での検討結果を記すこととする。

表 4

稲築庁舎跡地利活用専門部会	
設置日	平成28年8月3日 設置
構成委員	企画財政課、管財課、稲築総合窓口課から計6人
正副部会長	部会長 稲築総合窓口課長、副部会長 管財課長
所掌内容	稲築庁舎の除却に関する事 稲築庁舎跡地の活用に関する事 新庁舎との併用（兼用）に関する事 周辺施設との調整に関する事 その他検討が必要な事項に関する事

表 5

稲築庁舎跡地利活用専門部会 会議開催日		
回数	場所	日時
第1回	稲築庁舎車庫上会議室	平成28年8月10日（水） 9時30分～
第2回	稲築庁舎車庫上会議室	平成28年11月22日（火） 9時30分～
第3回	稲築庁舎車庫上会議室	平成29年1月26日（木） 9時00分～
第4回	稲築庁舎車庫上会議室	平成29年2月28日（火） 13時30分～
第5回	稲築庁舎車庫上会議室	平成29年3月22日（水） 9時00分～

1 稲築庁舎跡地の利活用提案

稲築庁舎跡地の利活用に関して様々な提案があり、それらの提案の中から取捨選択し活用を見出していくこととする。以下に専門部会における提案を列記することとする。

表 6

稲築庁舎跡地利活用専門部会での主な提案
・ 現庁舎の除却後、稲築地区公民館駐車場に新たにコミュニティセンターのような施設を建設する。隣接した建物は除却し、利用している各団体をコミュニティセンターに集約したらよいのではないか。 ・ 周辺の建物も非常に老朽化しており、庁舎と同じく耐震診断等を行う必要がある。合併特例債を活用できるうちに周辺の建物も除却し、更地にしていたらよいのではないか。 ・ 除却をした後、駐車場として空けておくのが良いのではないか。 ・ 民間活力を利用し定住化促進の住宅や飲食店を誘致する。 ・ 新庁舎の正面なので新庁舎と連携し、お互いの機能を補完しあえるような利活用ができればよいのではないか。

※ コミュニティセンター

コミュニティセンターは、市民と行政によるまちづくり及び生涯学習活動の推進のための活動拠点として行政により設置・運営される施設のこと。

2 稲築庁舎跡地利活用に関する課題点

稲築庁舎跡地の利活用にあってはいくつかの課題点を把握しておく必要がある。また、敷地全体での一体的な利活用を検討していく上では更に多くの課題点がある。それらの課題点を列記することとする。



【課題点 1】

現在稲築庁舎別館 3 の 1 階に「かま自立相談支援センター」と「無料職業紹介所」が開設されている。保護課の事業を社会福祉協議会が受託し、実施しているものであるため除却に向け、予め担当課である保護課との協議が必要となる。



【課題点 2】

現庁舎と公民館駐車場の間には水路が通っているが、現庁舎は暗渠の上に建物の一部が建設されている。除却後は水路の位置を考慮した上で利活用を考えていく必要がある。



【 課題点 3 】

公民館駐車場も利活用の対象と考えられているが整備を行う際、来館者が利用できなくなると考えられる。その際には別途駐車場の確保が必要となるが現時点で代替地はない。



【 課題点 4 】

稲築庁舎本館の塔屋上には「基準点」が設置されている。建物の除却に際しては国土地理院との協議が必要である。

※ 基準点

基準点は地球上の位置（緯度・経度）や海面からの高さ（標高）が正確に求められている。基準点には三角点、水準点、電子基準点等があり、あらゆる測量の基準として地図の作成や地籍調査、各種公共事業等に使用される。また、地震や火山などによる地殻変動等を検出するための基準として、災害軽減や地球科学の推進にも重要な役割を果たしている。

・敷地全体での一体的な利活用を検討する際の課題点

敷地全体での一体的な利活用を検討する際、下図のように市所有の建物や貸付を行っている建物等が混在していることから多岐にわたる担当課との協議が必要となり。それぞれに異なる課題点が存在する。次に敷地内の建物の情報を列記していく。



図3 稲築庁舎敷地内 各施設位置図

表 7

番 号	施 設 名
①	稲築地区公民館・嘉麻市立稲築図書館
②	稲築母子健康センター・稲築住民センター
③	稲築保健センター
④	稲築庁舎別館4（旧稲築町労働会館）
⑤	旧稲築町商工会
⑥	稲築ライオンズクラブ
⑦	嘉麻市身体障害者福祉協会稲築支部
⑧	旧部落解放同盟稲築町協議会

① 稲築地区公民館・嘉麻市立稲築図書館



表 8

建築年	S 4 5	施 設 概 要	社会教育団体 公民館活動 図書館利用者 確定申告会場 嘉麻市研修会 講演会 等	講義室
構造	鉄筋コンクリート造 2階建			中会議室 和室（1～3） 講堂 図書室 第2会議室 事務室 調理室
延床面積	1,488 m ²			
財産区分	行政財産			
所有者	嘉麻市教育委員会			

【 課題点 】

- ・生涯学習課との協議を行う必要がある。
- ・老朽化に伴う修繕料が大きな負担となっている。償却残余年数は平成32年度末時点で0年となる。

② 稲築母子健康センター・稲築住民センター



表 9

建築年	S 5 2	施設概要	嘉麻市社会福祉協議会	1 階南側	事務所
構造	鉄筋コンクリート造 3 階建		嘉麻市社会福祉協議会	2 階南側	会議室 ホームヘルパー室
延床面積	1134.60 m ²		嘉麻市	1 階北側	保健指導室
財産区分	行政財産		生涯学習課	2 階北側	生活実習室
所有者	嘉麻市		生涯学習課	3 階北側	ふるさと資料室
			総務課	3 階南側	電算室

【 課題点 】

- ・ 1 階事務室、2 階会議室 ホームヘルパー室…社会福祉協議会が利用。建物除却の際は社会福祉課との協議、代替の部屋を探す必要がある。
- ・ 保健指導室…期日前投票、生活保護費支給等に利用。除却の場合保護課や総務課との協議が必要となる。
- ・ 生活実習室…生涯学習課との協議が必要となる。
- ・ ふるさと資料室…文化財の保管及び展示室として使用されている。生涯学習課との協議が必要となる。
- ・ 電算室…イントラネット機器、IP 電話サーバー、ケーブルテレビサーバーが設置されている。総務課との協議が必要となる。

③ 稲築保健センター



表 10

建築年	H 8	施設概要	健康課	1 階	検診室
構造	鉄筋コンクリート造 3 階建			2 階	健康増進室 会議室等
延床面積	1299.70 m ²		自治労嘉麻市職員労働組合	3 階	事務所・和室
財産区分	行政財産				
所有者	嘉麻市				

【 課題点 】

- ・ 健康課、自治労嘉麻市職員労働組合との協議が必要。

④ 稲築庁舎別館 4（旧稲築町労働会館）



表 1 1

建築年	S 5 2	施設概要	全国一般嘉飯山支部	1 階	事務室
構造	鉄筋コンクリート造 2 階建		嘉麻市社会福祉協議会	1 階小部屋 ①～③	倉庫
延床面積	349.50 m ²		嘉麻市青少年育成住民会議	2 階小会議室	倉庫
財産区分	行政財産				
所有者	嘉麻市				

【 課題点 】

- ・ 1 階事務室…電気、ガス、水道、し尿処理等の経費はすべて全国一般が負担している。契約書は存在していない。
- ・ 1 階小会議室…社会福祉協議会の荷物置き場として利用。
- ・ 2 階小会議室…嘉麻市青少年育成住民会議備品を保管（生涯学習課所管）。

⑤ 旧稲築町商工会



表 1 2

建築年	S 4 7	施 設 概 要	嘉麻市商工会	2 階	倉庫 事務所 会議室
構造	鉄筋コンクリート造 2 階建				
延床面積	331.96 m ²				
財産区分					
所有者	嘉麻市商工会				

【 課題点 】

- ・ 敷地は市有地を無償貸与している。平成 1 6 年頃から 3 0 年間の契約を行っているため期限が来るのは平成 4 6 頃年となる。今後の利用に関してのヒアリングや産業振興課との協議が必要となる。
- ・ 償却残余年数 平成 3 2 年度末時点で残り 2 年となる

⑥ 稲築ライオンズクラブ



表 1 3

建築年	H 2	利用団体	稲築ライオンズクラブ	1 部屋	事務所
構造	鉄骨平屋建				
延床面積	31.1 m ²				
財産区分					
所有者	稲築ライオンズクラブ				

⑦ 嘉麻市身体障害者福祉協会稲築支部



表 1 4

建築年	H 6	施設概要	嘉麻市身体障害者福祉 協会稲築支部	1 部屋	事務所
構造	プレハブ平屋建				
延床面積	37				
財産区分	普通財産				
所有者	嘉麻市				

・旧稲築町で借上げて無償で貸与していたが、その後町が取得し総務課が所管。

⑧ 旧部落解放同盟稲築町協議会



表 1 5

建築年	H 7	施 設 概 要	旧部落解放同盟稲築町協議会	事務所
構造	プレハブ平屋 1 階建			
延床面積				
財産区分	行政財産			
所有者	旧部落解放同盟稲築町協議会			

【 課題点 】

- ・ 元稲築町職労事務所を譲渡。解放同盟嘉麻市協設立と同時に使用はされていない。町協との協議において当時の町協会長との間で撤去を行う方向で合意している。

その他 車庫・倉庫等



その他 車庫・倉庫等 ①～⑨

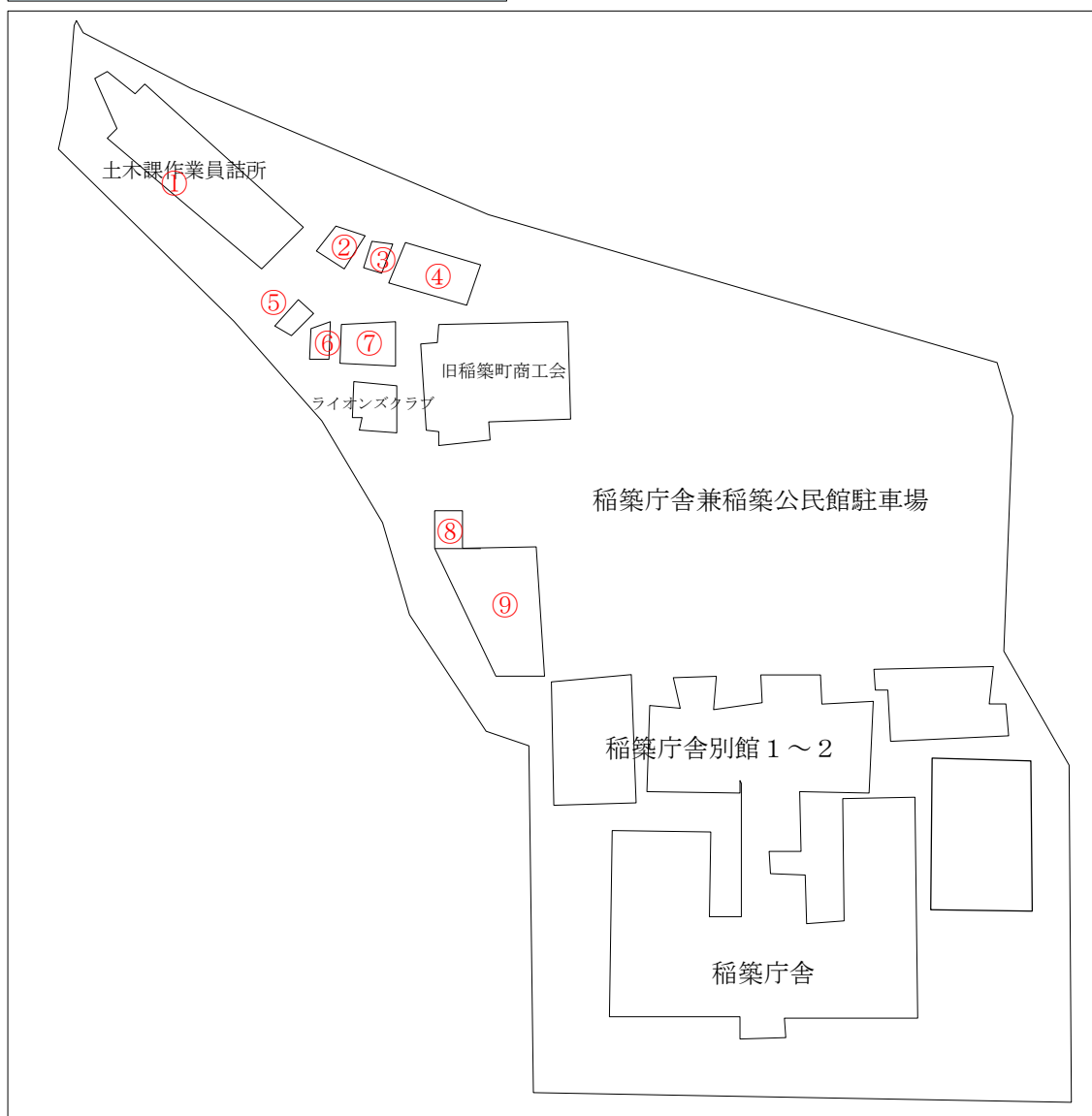


図4 稲築庁舎敷地内車庫・倉庫位置図

表15

写真番号	項目	所有者	用途	面積 (㎡)
①	土木課作業員詰所	嘉麻市	詰所・車庫	248
②	環境課倉庫	嘉麻市	倉庫	10
③	ライオンズクラブ倉庫	稲築ライオンズクラブ	倉庫	
④	商工会倉庫	旧稲築町商工会	倉庫	
⑤	環境課倉庫	嘉麻市	倉庫	10
⑥	商工会倉庫	旧稲築町商工会	倉庫	
⑦	商工会倉庫 (危険物等)	旧稲築町商工会	倉庫	
⑧	商工会倉庫	旧稲築町商工会	倉庫	
⑨	車庫 (別館1横)	嘉麻市	車庫	127

その他 車庫・倉庫等 ⑩～⑮



図5 稲築庁舎裏敷地内車庫・倉庫位置図

表16

写真番号	施設名	所有者	用途	面積 (㎡)
⑩	大工作業所	嘉麻市	大工詰所	132
⑪	作業車車庫	嘉麻市	車庫	72
⑫	車庫	嘉麻市	車庫	33
⑬	車庫 (水防倉庫横)	嘉麻市	車庫	17
⑭	水防倉庫	嘉麻市	倉庫	16
⑮	車庫 (旧稲築労働会館横)	嘉麻市	車庫	84

※ ⑩にはいなつき環境を考える会の備品が残されている

稲築庁舎と周辺市有地内の石碑等

表 1 7

a		嘉麻市役所門柱1対	嘉麻市	i		観光ガイドマップ	嘉麻市
b		タクシー乗り場	嘉麻市	j		植木	嘉麻市
c		稲築町帰国者集団の碑	嘉麻市	k		暗渠 (庁舎敷地の中央付近には水路が存在する)	嘉麻市
d		火の見櫓と看板類	嘉麻市	l		炭鉱期に使用されていた機材	嘉麻市
e		消防団の内閣総理大臣表彰記念碑	嘉麻市	m		踏切	嘉麻市
f		巨大なソテツ	嘉麻市	n		福岡銀行 A T M	福岡銀行
g		稲築町民憲章の碑	嘉麻市	o		公衆電話	NTT
h		名誉町民の碑（西田町長）	嘉麻市	p		郵便ポスト	日本郵政

3 稲築庁舎跡地利活用に関する事業手法の検討

稲築庁舎跡地の事業手法として近年、施設の設計・建設から維持管理、運営に至る一連の業務に民間の資金、経営能力、技術的能力を活用するPFI方式などの導入を検討する事例も増えており稲築庁舎の跡地においても、次のような事業手法が想定され検討していくものとする。

① 直接建設方式

通常の公共事業の実施手法で、市の財政資金を用いて設計、建設、維持管理及び運営業務について、それぞれの民間事業者へ委託・発注する方式である。

② PFI方式

・PFI法に基づく方式

民間事業者が自ら資金調達を行い、設計・建設業務を一体的に行い、施設整備直後に所有権を市に移転したのち、民間事業者が維持・管理及び運営を行う事業方法でBTO方式と呼ばれている。

[Build (建設) Transfer (譲渡) Operate (運営)]

・PFI法に基づかない方式

市の財政資金を用いて、施設の所有権を有したまま民間事業者に設計、建設、維持管理及び運営業務を一体的に委ねるDBO方式や設計・建設業務の一括方式として、DB方式もある。

[Design (設計) Build (建設) Operate (運営)]

② リース式

市は、市有地を民間事業者に低廉で貸与し、民間事業者は、施設の設計、建設及び維持管理業務を行う方式（普通借地権）である。

Ⅲ 市民等の意見

1 支所のあり方、庁舎資産の活用方法ワークショップ

平成28年10月から12月にかけて、「第2次嘉麻市総合計画」「支所のあり方、庁舎資産の活用方法」ワークショップを開催し、延べ193人の参加をいただいた。その中で「支所のあり方、庁舎資産の活用方法」についての提案を552票いただいた。

稲築地域では「稲築地区公民館」で昼夜2回開催し、市民のみなさまから意見をいただいたところである。

なお、詳細な内容及びその他会場での意見を含めたワークショップの報告書については添付の資料に掲載している。

これらの提案も参考にし、地域整備基本計画を策定することとする。

ワークショップ提案 分類結果報告書

平成29年2月28日

庁舎・交通体系対策室

目次

はじめに	1
1. 分類と整理の手順について	2
2. 分類結果表の見方	4
3. 分類結果	7
市内開催分 「支所の機能、あり方」、「その他」 提案分類結果表	9
市内開催分 「庁舎資産の活用方法」 提案分類結果 グラフ	10
市内開催分 「庁舎資産の活用方法」 提案分類結果表	11
碓井会場開催分 「支所の機能、あり方」、「その他」 提案分類結果表	13
碓井会場開催分 「庁舎資産の活用方法」 提案分類結果 グラフ	14
碓井会場開催分 「庁舎資産の活用方法」 提案分類結果表	15
山田会場開催分 「支所の機能、あり方」、「その他」 提案分類結果表	17
山田会場開催分 「庁舎資産の活用方法」 提案分類結果 グラフ	18
山田会場開催分 「庁舎資産の活用方法」 提案分類結果表	19
嘉穂会場開催分 「支所の機能、あり方」、「その他」 提案分類結果表	21
嘉穂会場開催分 「庁舎資産の活用方法」 提案分類結果 グラフ	22
嘉穂会場開催分 「庁舎資産の活用方法」 提案分類結果表	23
稲築会場開催分 「支所の機能、あり方」、「その他」 提案分類結果表	25
稲築会場開催分 「庁舎資産の活用方法」 提案分類結果 グラフ	26
稲築会場開催分 「庁舎資産の活用方法」 提案分類結果表	27
市内開催分 提案シート	29
碓井会場分 提案シート	30
山田開催分 提案シート	32
嘉穂開催分 提案シート	34
稲築開催分 提案シート	36

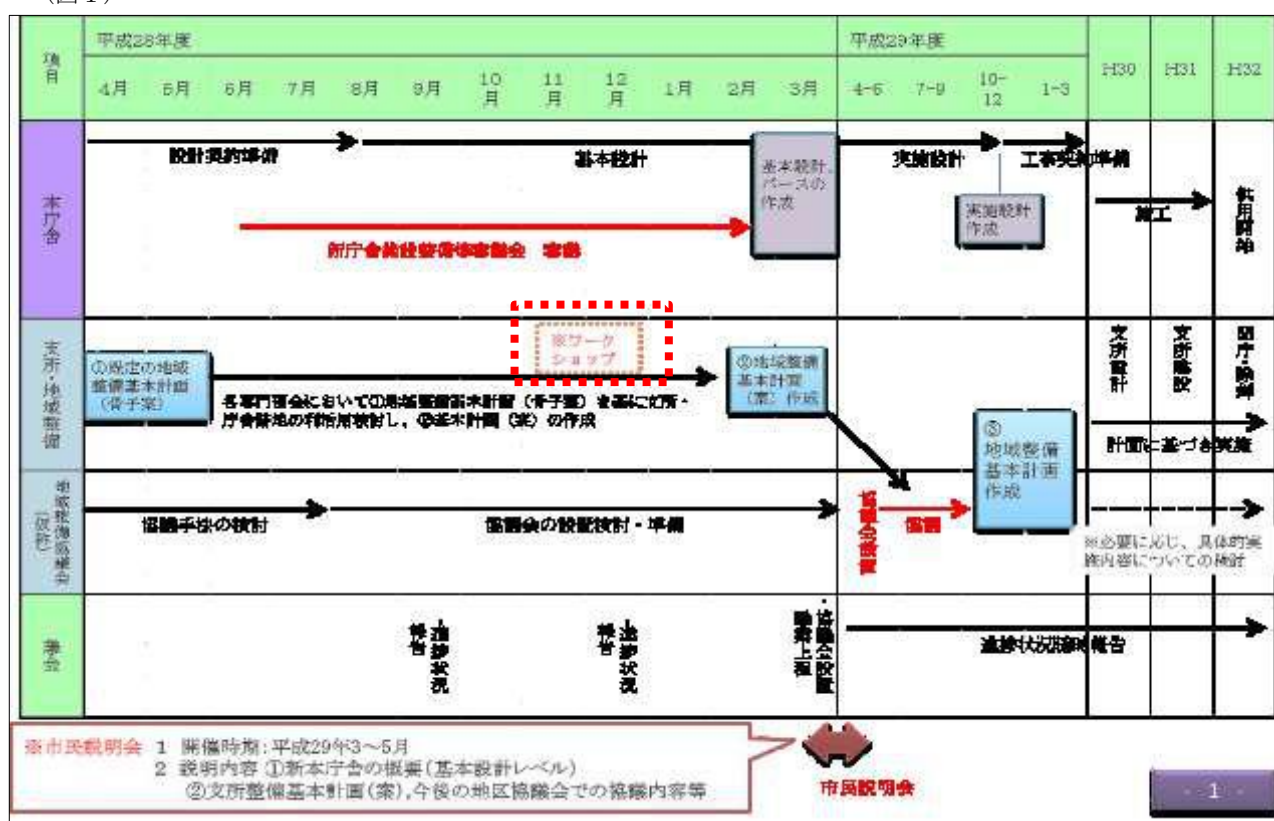
はじめに

庁内職員対象ワークショップ1回、各地区におけるワークショップ8回（夜の部4回、昼の部4回）合計9回に亘って開催された「第2次嘉麻市総合計画」「支所のあり方、庁舎資産の活用方法」ワークショップにおいては193人の参加者の方から1,340票ものご提案を頂いた。

本報告書はそこから「支所のあり方、庁舎資産の活用方法」分に提案された552票の提案を対象に分類を行い、参加者みなさまの「支所のあり方、庁舎資産の活用方法」分に対する提案の傾向やニーズを表したものである。

本分類結果を踏まえ、図1のとおり各専門部会、地域整備基本計画（案）の策定、来年度に予定をしている地域での協議会等において参考資料として活用させていただき、「嘉麻市地域整備基本計画」を策定していくものである。

（図1）



平成28年12月13日 庁舎特別委員会への提出資料 1Pより

今回のワークショップでは会場エリアだけに留まらず、市内外から多数の方にご参加を頂いた。必ずしも会場エリアに限定しない多種多様な提案が数多く出されていた。

本報告書においては各会場での結果を会場エリアに対する結果と捉えず、各会場で実施されたワークショップにおける傾向として公表する事とした。

本報告書中においては票数表示や色分け等の手法も用いているが、あくまで整理を行い、参考資料として利用していただく事を目的としたものである。

1. 分類と整理の手順について

多数の意見、アイデアを考察する場合や問題の解決を考える際に用いられるのがKJ法（注1）である。KJ法はラベル（今回のワークショップではポストイット）と呼ばれるデータ要素を表札（大まかなくくり）という上位概念を用いて共通点でグループ化し、関係性や重要度を探り課題を解決していく手法のことである。今回は途中段階までこのKJ法の手法を用いて分類を行うこととした。

【 分類の手順 】

- ① 模造紙に貼られたポストイットの内容を各会場の班毎にパソコンに入力した。提案は全てポストイットに記入された原文のまま入力した。（図2）⇒（図3）
- ② 入力されたシートより「支所のあり方、庁舎資産の活用方法」に対する552提案のみを1提案ずつはさみで切り分け模造紙の上に広げた。（図4）
- ③ 切り分けたシートの提案内容を見ながら、関連性のある提案をグループにし、内容を表す表札をつけていった。
- ④ ③で作ったグループの表札と他の表札を見比べながら、互いに親近性のあるグループを更にまとめていった。この作業を繰り返し最終的に20個程のグループにまとめた。（図5）
- ⑤ 本来のKJ法であればこれ以降、論理的整序の段階に入っていくが今回の分析の目的は答えを出すのではなく、検討材料として参考資料を示すことであるためこの作業段階までとした。（図5）
- ⑥ この分類段階においては「庁舎資産の活用方法」に関する提案と「支所の機能、あり方」、「その他」の提案に関して明確に分類し別々に整理していくこととした。

（図2）



ワークショップで出された提案（ポストイット）

（図3）



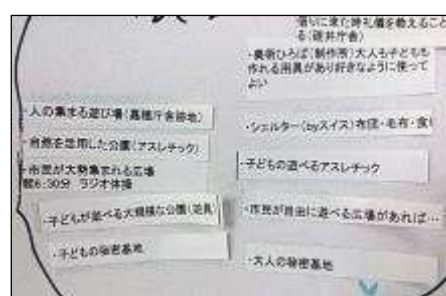
ポストイットの内容をパソコンに入力

（図5）



グループ分けが終了した段階

（図4）



シートを1提案ずつ切り分けた状態

（注1） KJ法：収集した多量の情報を効率よく整理する際によく用いられる。収集した情報をカード化し、同じ系統のものでグループをつくり、図解し、情報の整理、分析を行う。考案者の川喜田二郎氏の頭文字 KJ から命名されている。

【分類の整理】

⑦ 図5において手書きで分類を行った結果を図6の様にパソコンに入力した。

上部には表札名、表札名の右隣に分類された提案の数、下部に各提案を１つずつ記入した。

(圖 6)

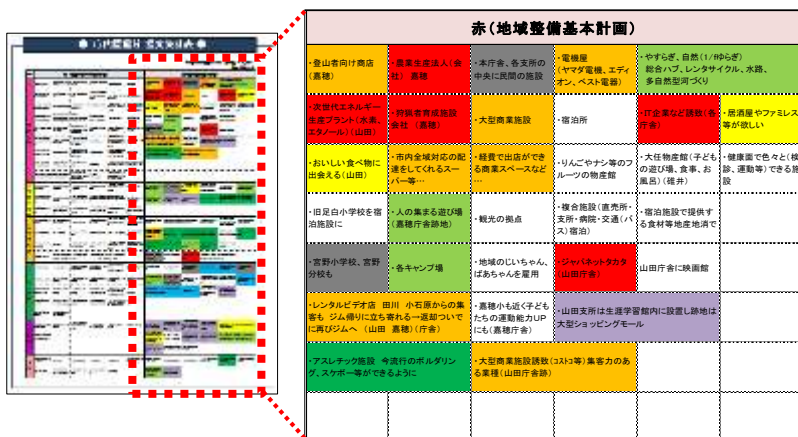
公園・広場・キャンプ場		10票
- やすらぎ、自然(100%)総合ハイパ、レンタル、水辺、自然(100%) - 自然を活用した公園(アスレチック) - 市民が自由に遊べる広場があれば、 - 子ども(親子)で過ごすことができる場所(遊具) - 市民が光臨される広場 例6: sol ラジオ体操	- 人の集まる広場(高津町会館前) - 各キャンプ場 - 子どもが遊べる大規模な公園(道真) - 子どもが遊べるアスレチック - キャンピングカーが停められるところ(2カ所)	①武雄市街より)オムンヒルを、朝日、

⑧ 図 6 の様に分類された表札を図 7 の様に左上から票数の多い順に並べていった。

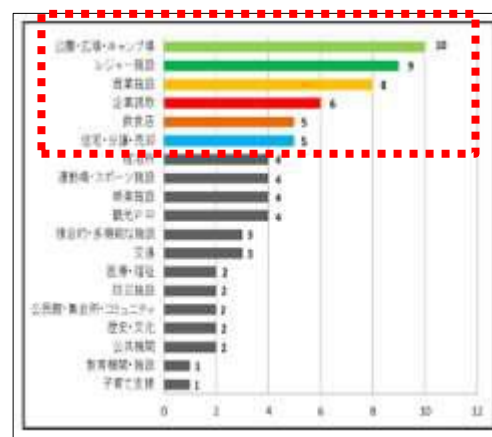
⑨ 提案数の多かった各会場上位 5 提案については表札名の部分に色を入力した。
表札に入力した色は下に示したとおりである。



(图 8)



(图 9)



⑩ 図 8 の分類において 上位 5 つのグループに分類された各提案に限り、表札名に入力した色と同じ色を提案シートの各提案部分に入力した。(図 8)

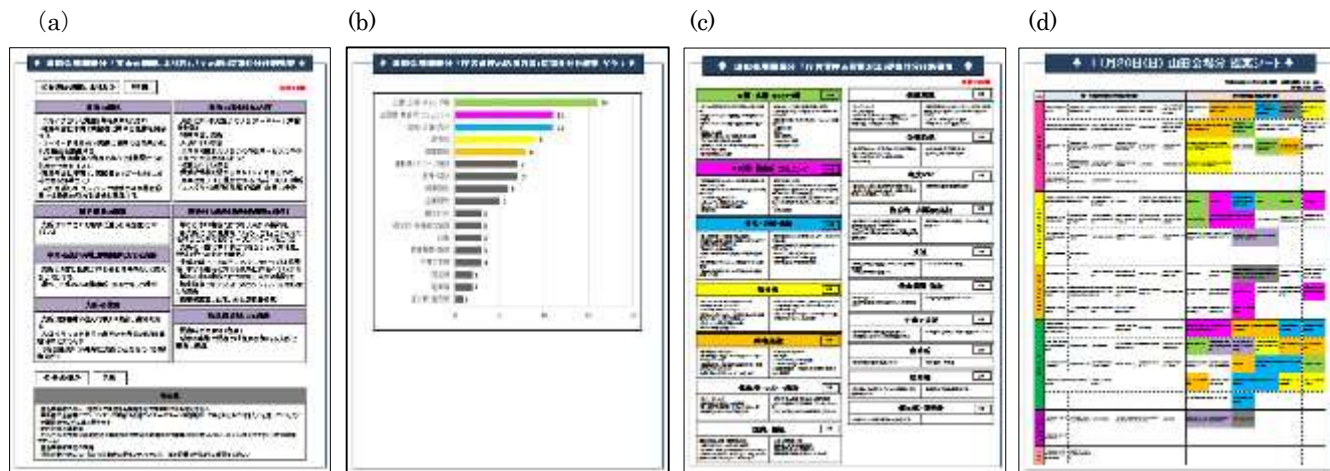
⑪ 票数をグラフ化し、棒グラフの棒の部分にも上位 5 つの表札名に色を入力した。(図 9)

⑫ 提案の分類において「支所の機能、あり方」、「その他」に分類されたものに関しては別途分類を行い、提案シートの各提案の部分に色を入力した。(5 P 参照)

2. 分類結果表の見方

分類結果に関しては下4つの表に分けて示すこととし、各表の見方を次に記した。

【各結果表の見方】



(a) 「支所の機能、あり方」、「その他」提案分類結果表

支所の機能やあり方についての情報を項目ごとに分類しており、参加者の支所に対する多様な考え方を把握することができる。

(b) 各会場における「庁舎資産の活用方法」に関する分類結果グラフ

(c) における結果を可視化することができるため、最初のつかみとして簡潔に内容、傾向を読み取りやすい。詳細な結果の把握のためには (c) を参考にする必要がある。

(c) 各会場における「庁舎資産の活用方法」提案分類結果表

各会場における全提案をグループごとに分類し、提案数の多い表札順に並び替えている。各会場においてどのような意見が多く出されていたのか、どのようなニーズが存在するのか傾向を読み取ることができる。

(d) 各会場分類結果 提案シート ※補足資料

各会場における全提案を示している。上位5つの項目に分類された提案に関しては1提案毎に色を入力している。参加者の方の提案がどこに分類されているのか確認することができ、提案者の意図する事が把握できる。

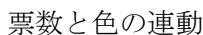
(图 10)

右上の赤い文字は「支所の機能、あり方」、
「その他」票数の合計を示している

上段の 色の部分に「支所の機能、あり方」について分類している。

下段の 色の部分に「その他」提案について分類している。

(1 1)

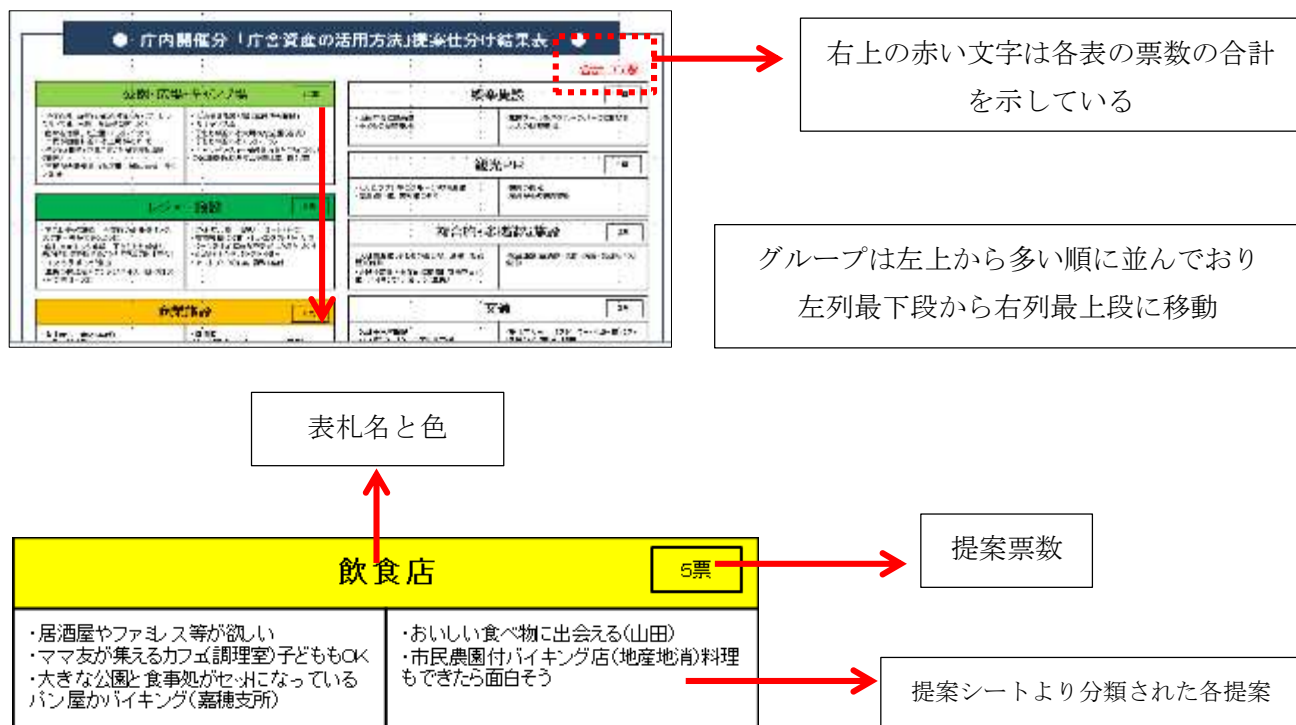


提案票数

棒グラフの右隣に示した数字は提案票数を表している。

【 結果表のグループの見方 】

(図12)



【 色分類の見方 】

(図13)



上位5つのグループに分類された提案に関しては色付けによる分類が行われている。色分類の見方は上図のとおりである。グラフの色は全て連動するように表されており図13を例にした際、提案シートの提案に付けられたオレンジ色は商業施設（オレンジ）グループの中に分類されていることを示している。また、グループの票数と色はグラフとなって可視化されておりグラフの棒部分にもオレンジ色が示されている。

3. 分類結果表

分類結果表は以下の順に示している。

(表 1)

庁内開催分 分類結果	頁
庁内開催分 「支所の機能、あり方」、「その他」 提案分類結果表	9
庁内開催分 「庁舎資産の活用方法」 提案分類結果 グラフ	10
庁内開催分 「庁舎資産の活用方法」 提案分類結果表	11

(表 2)

碓井会場開催分 分類結果	頁
碓井会場開催分 「支所の機能、あり方」、「その他」 提案分類結果表	13
碓井会場開催分 「庁舎資産の活用方法」 提案分類結果 グラフ	14
碓井会場開催分 「庁舎資産の活用方法」 提案分類結果表	15

(表 3)

山田会場開催分 分類結果	頁
山田会場開催分 「支所の機能、あり方」、「その他」 提案分類結果表	17
山田会場開催分 「庁舎資産の活用方法」 提案分類結果 グラフ	18
山田会場開催分 「庁舎資産の活用方法」 提案分類結果表	19

(表 4)

嘉穂会場開催分 分類結果	頁
嘉穂会場開催分 「支所の機能、あり方」、「その他」 提案分類結果表	21
嘉穂会場開催分 「庁舎資産の活用方法」 提案分類結果 グラフ	22
嘉穂会場開催分 「庁舎資産の活用方法」 提案分類結果表	23

(表 5)

稲築会場開催分 分類結果	頁
稲築会場開催分 「支所の機能、あり方」、「その他」 提案分類結果表	25
稲築会場開催分 「庁舎資産の活用方法」 提案分類結果 グラフ	26
稲築会場開催分 「庁舎資産の活用方法」 提案分類結果表	27

(表 6)

各会場分類結果 提案シート (補足資料)	頁
庁内開催分 提案シート	29
碓井会場分 提案シート	30
山田開催分 提案シート	32
嘉穂開催分 提案シート	34
稲築開催分 提案シート	36

庁内開催分 分類結果

- 庁内開催分 「支所の機能、あり方」、「その他」提案分類結果表 ●
- 庁内開催分 「庁舎資産の活用方法」提案分類結果 グラフ ●
- 庁内開催分 「庁舎資産の活用方法」提案分類結果表 ●

《支所の機能、あり方》

12票

合計19票

支所の機能

- ・支所は窓口業務に絞り最小の規模で

課や職員の配置

- ・専門的な知識を持った人員の配置
- ・支所の職員は地域づくりができる人でいてほしい

支所の位置

- ・嘉穂支所は夢サイト内に設置 跡地は公園のある住宅へ
- ・山田支所は生涯学習館内に設置し跡地は大型ショッピングモール

防災拠点としての支所

- ・各支所には防災資機材AED24時間多目的トイレなどがあると良い
- ・避難所(支所)にも使える会議室があると良い

支所の基本的なあり方

- ・支所ではほとんどの住民サービスができる
- ・高齢者が活用しやすい
- ・支所には地域の悩みを聞く場所があったらいい
- ・市民が頼れる場所になる(相談しやすい)
- ・移動支所バス機能あり

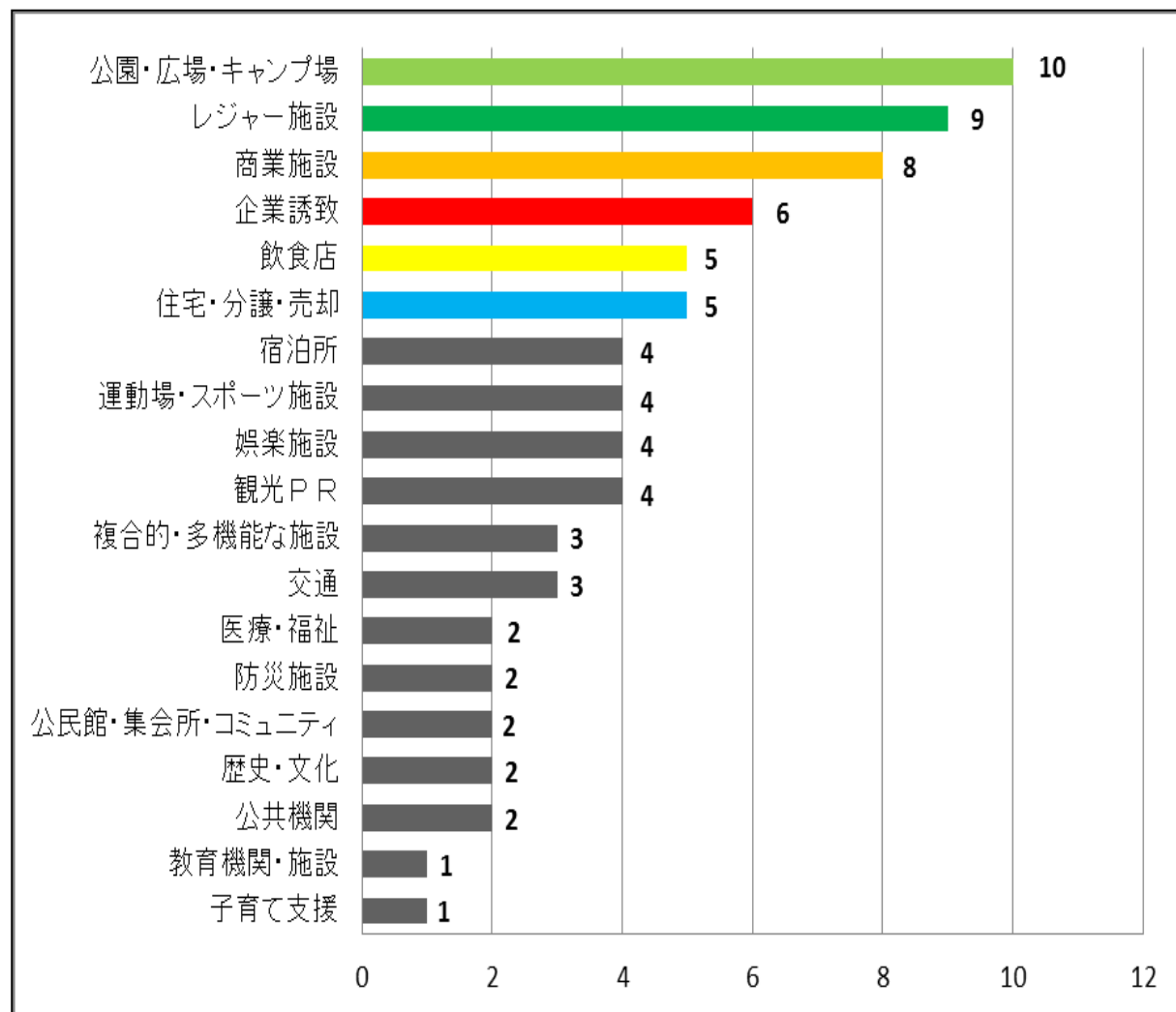
《その他》

7票

その他

- ・本庁舎、各支所を結ぶ道路建設
- ・宣伝はローマ字でYOUTUBEで
- ・宮野小学校、宮野分校も
- ・本庁舎、各支所の中央に民間の施設
- ・スロープ(新庁舎)
- ・トイレの数を増やす(新庁舎)
- ・あったかいご飯が食べられる食堂 市民もOK(新庁舎)

合計 77票



● 市内開催分「庁舎資産の活用方法」提案分類結果表 ●

合計 77票

公園・広場・キャンプ場 10票	
・やすらぎ、自然(1/fゆらぎ)総合ハブ、レンタサイクル、水路、多自然型河づくり ・自然を活用した公園(アスレチック) ・市民が自由に遊べる広場があれば... ・子ども(親子)で過ごすことができる場所(碓井) ・市民が大勢集まれる広場 朝6:30分 ラジオ体操	・人の集まる遊び場(嘉穂庁舎跡地) ・各キャンプ場 ・子どもが遊べる大規模な公園(遊具) ・子どもの遊べるアスレチック ・キャンプカーが停まるところ(スタバの武雄市長より)オムツ換え室、授乳室

レジャー施設 9票	
・アスレチック施設 今流行のボルダリング、スケボー等ができるように ・自転車のレンタル場 子どもたちが借りに来た時礼儀を教えることもできる(碓井庁舎) ・ロッククライミング登山 ・嘉穂の林道をマウンテンバイク、モトクロスバイクのコースに	・フットサル場 ・釣り ・ロードバイク ・東京五輪に採用されたエクストリームスポーツを中心に自然を活かしたまちづくり ・山の頂上からパラグライダー ・アスレチック(糸島)誘致(嘉穂)

商業施設 8票	
・登山者向け商店(嘉穂) ・大型商業施設 ・市内全域対応の配達してくれるスーパー等... ・レンタルビデオ店 田川 小石原からの集客も ジム帰りに立ち寄れる→返却ついでに再びジムへ(山田 嘉穂)(庁舎)	・電機屋(ヤマダ電機、エディオン、ベスト電器) ・経費で出店ができる商業スペースなど... ・大型商業施設誘致(コストコ等)集客力のある業種(山田庁舎跡) ・嘉穂陸上競技場近くにお店(嘉麻市の予算PR)

企業誘致 6票	
・農業生産法人(会社) 嘉穂 ・狩猟者育成施設 会社(嘉穂) ・IT企業など誘致(各庁舎) ・スポンサーにレッドブル	・次世代エネルギー生産プラント(水素、エタノール)(山田) ・ジャパネットタカラ(山田庁舎)

飲食店 5票	
・居酒屋やファミレス等が欲しい ・ママ友が集えるカフェ(調理室)子どももOK ・大きな公園と食事処がセットになっているバン屋かバイキング(嘉穂支所)	・おいしい食べ物に出会える(山田) ・市民農園付バイキング店(地産地消)料理もできたら面白そう

住宅・分譲・売却 5票	
・環境対応型住宅 ・魅力のある住宅(新しい町並み) ・高級高齢者マンション(春の桜はとても美しく見晴らし良い)(山田)	・分譲地と整備(安く売る)(山田) ・住宅地として

宿泊所 4票	
・宿泊所 ・宿泊施設で提供する食材等地産地消で	・旧足白小学校を宿泊施設に ・スポーツクラブ合宿地誘致

運動場・スポーツ施設 4票	
・嘉穂小も近く子どもたちの運動能力UPにも(嘉穂庁舎) ・住民ホールのボルタリング施設化(中心に観客席)ボルタリングのメッカ	・ボルダリング(各庁舎、学校) ・嘉麻市にしかないスポーツ施設

娯楽施設 4票	
・山田庁舎に映画館 ・子どもの秘密基地	・嘉穂プールをスケボーのパークにBMS ・大人の秘密基地

観光PR 4票	
・りんごやナシ等のフルーツの物産館 ・歴史資料館、美術館のPR	・観光の拠点 ・海外からの観光客も

複合的・多機能な施設 3票	
・大任物産館(子どもの遊び場、食事、お風呂)(碓井) ・大隈小跡地と全体的に整備し支所を文化館、バイキングレストラン(嘉穂)	・複合施設(直売所・支所・病院・交通(バス)宿泊)

交通 3票	
・交通手段の整備 ・バスセンター(ターミナル)(嘉穂)	・碓井庁舎前へバスセンター(西鉄・市バス)(嘉麻の交通拠点)碓井

医療・福祉 2票	
・健康面で色々(検診、運動等)できる施設	・地域のじいちゃん、ばあちゃんを雇用

防災施設 2票	
・防災センター(山田)	・シェルター(byスイス)布団・毛布・食料

公民館・集会所・コミュニティ 2票	
・高齢者や子どもが集まれる交流スペース(調理室欲しい)	・美術ひろば(制作所)大人も子どもも作れる用具があり好きにように使ってよい

歴史・文化 2票	
・歴史探索ができる拠点となる場所	・古い町並みを残しつつ環境の中心となる庁舎(嘉穂地区)

公共機関 2票	
・他の行政部署が入ることのできる建物(総合支所のような建物)(総合庁舎のようなもの)	・警察との連携 交番、(新庁舎)

教育機関・施設 1票	
・体験型の博物館などの学習施設	

子育て支援 1票	
・子ども食堂(北九州)共食の場所	

碓井会場開催分 分類結果

- ◆ 碓井会場開催分 「支所の機能、あり方」、「その他」提案分類結果表 ◆
- ◆ 碓井会場開催分 「庁舎資産の活用方法」提案分類結果 グラフ ◆
- ◆ 碓井会場開催分 「庁舎資産の活用方法」提案分類結果表 ◆

◆ 碓井会場開催分「支所の機能、あり方」、「その他」提案分類結果表 ◆

《支所の機能、あり方等》

7票

合計15票

支所の機能	課や職員の配置
・支所は日祝も空いている(休日に市民が相談できる) ・お年寄りや女性のための何でも窓口をつくる→社協→もっと良く聴ける	・支所は総合窓口と地域の特性に即した係を置く(支所の方が地域に密着したサービスをするべき)(支所と本庁の役割分担を明確にしてほしい)
防災拠点としての支所	支所の基本的なあり方
・本庁と支所の役割分担を明確にする(災害時を想定)	・支所に市の車を1台は置く
複合的な支所(支所と他施設の併用)	市民の憩いの場、活動拠点としての支所
・美術(芸)に親しむ支所	・地域の憩い(ロビー、新聞、カフェ)(各支所)

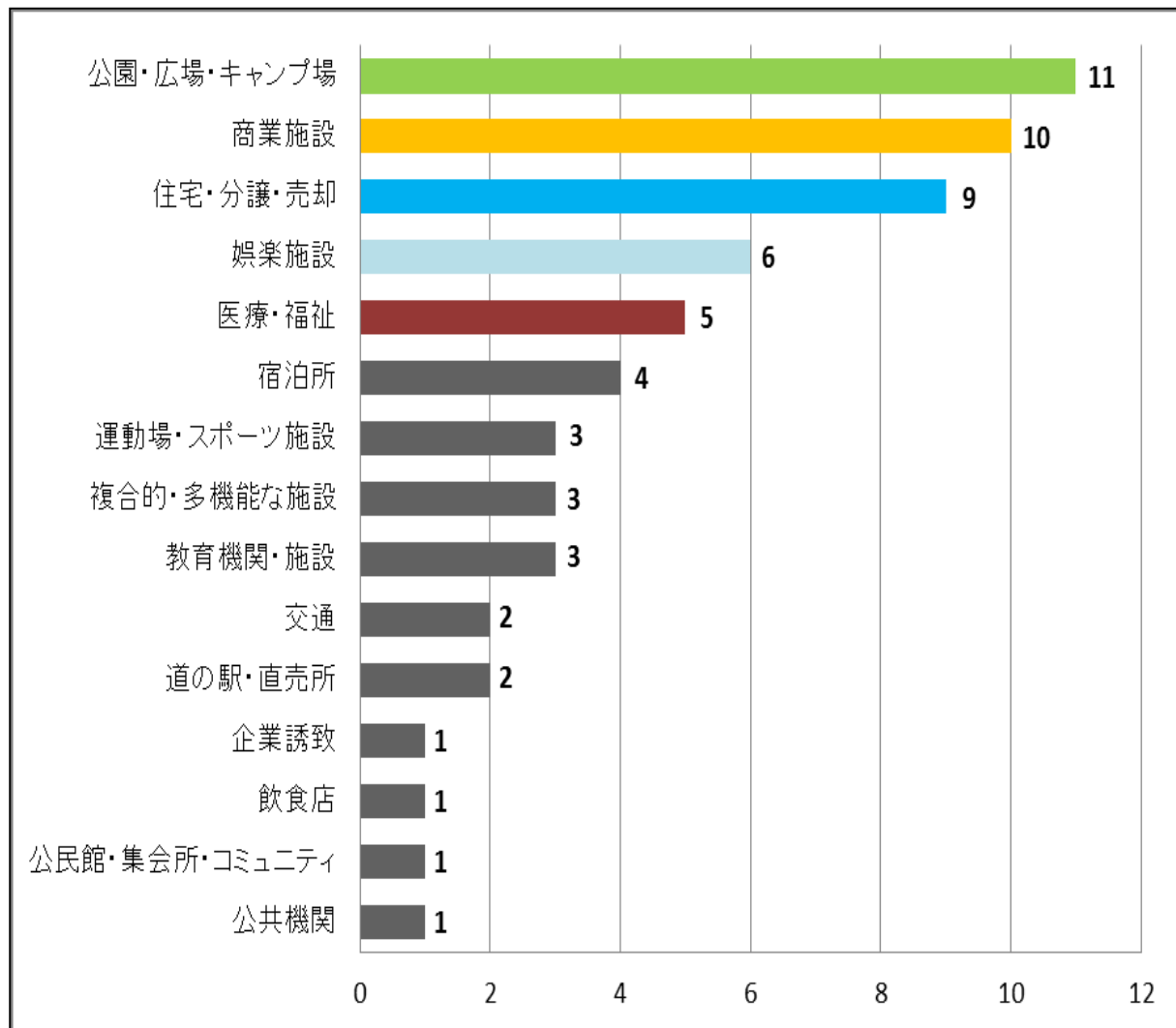
《その他》

8票

その他
・先進地、先進国で視察に行き再生組織イベント会社を立ち上げる ・森林浴 ・専門店 ・有名デザイナー、アーティストに移り住んでもらい地域活性化を図る ・嘉麻市にしかない公衆トイレ ・大隈小学校の跡地は住宅にしない方が良い運動場くらい離れていればいいかな。 ・妖怪ウォッチやポケモンなど街に出てくる設定のものとコラボした建物 ・美術館などでアンパンマンや仮面ライダー等の展示

◆ 碓井会場開催分「庁舎資産の活用方法」提案分類結果 グラフ ◆

合計62票



◆ 碓井会場開催分 「庁舎資産の活用方法」提案分類結果表 ◆

合計62票

公園・広場・キャンプ場 11票	
・道の駅との連携、広場、駐車場の拡大(碓井) ・道の駅との連携サイクリング(碓井)サイクリングコース ・子どもたちが長期休暇中にまわって遊べる場所。大きな公園とか(小学校跡地) ・野外で遊べる施設 ・道の駅と連動した遊び場(碓井)	・子どもが安全に遊べる場所 ・雨の日でも遊べる大きな子育て広場 ・公園 ・遊び場として利用 ・子どもが安全に遊べる広場(公園) ・子どもたちが自由に遊べる施設や場

商業施設 10票	
・商業施設 ・嘉穂イオン ・イオンをつくって欲しい ・商業施設 広い駐車場(碓井) ・市場 ・店	・道の駅があるのでショッピングセンター(碓井) ・ショッピングセンター(碓井庁舎) ・ショッピングセンター ・大型ショッピングセンター

住宅・分譲・売却 9票	
・住宅の増加 ・住宅地(山田) ・シェアハウス ・家を建てる土地として売り出す ・宅地分譲地をつくって欲しい	・古民家の紹介(田舎暮らし) ・アパート、マンション、住宅地(嘉穂、山田) ・市役所の上にマンション ・宅地分譲

娯楽施設 6票	
・映画館 娯楽施設 ラウンドワン ・映画館 ・テーマパーク ・映画館	・温泉のようなものに ・ドライブシアターをつくって欲しい(碓井)

医療・福祉 5票	
・いきいきサロン 高齢者の交流の場 ・高齢者向けマンションと複合施設 ・保育所があるので公園、デイケアセンター等グループホーム(嘉穂庁舎)	・病院 ・病院

宿泊所 4票	
・若い人たちが宿泊できる施設(小学校跡地)海外をターゲットに集客を！福岡、北九州にも近いので滞在の拠点にしてみらうことが可能では？	・体験型施設(宿泊、農業等) ・学校の再利用スペースイベント宿泊施設へ ・宿泊施設(嘉穂・碓井)

運動場・スポーツ施設 3票	
・競技場 ・体育館(健康づくり)	・総合的な運動ができる場所

複合的・多機能な施設 3票	
・多くの企業や地元と連携をして一体的な開発をしていけば(たとえば稲築庁舎前のJAのところとか) ・公園+カフェ 全天候型施設 外+中	・体育館を作り直してライブやコンサートができる場所

教育機関・施設 3票	
・文化施設(碓井) ・図書館	・塾

交通 2票	
・交通センター(バスセンター)	・大型バスの停車場

道の駅・直売所 2票	
・大規模な道の駅をつくる(馬古屏、道の駅うすいを合併する)地域に散らばる多くの魅力を一堂に集める→交通の要衝に！	・道の駅の拡大(碓井)

企業誘致 1票	
・コールセンターの誘致	

飲食店 1票	
・碓井庁舎の駐車場にレストラン(バイキング)	

公民館・集会所・コミュニティ 1票	
・お年寄りの方が集まってゲームをしたりお話をしたりする場所	

公共機関 1票	
・嘉穂警察署を取り壊す。支所の跡地に移設する(稲築庁舎跡)安心安全な庁舎環境を実現！	

山田会場開催分 分類結果

◆ 山田会場開催分 「支所の機能、あり方」、「その他」提案分類結果表 ◆

◆ 山田会場開催分 「庁舎資産の活用方法」提案分類結果 グラフ ◆

◆ 山田会場開催分 「庁舎資産の活用方法」提案分類結果表 ◆

《支所の機能、あり方》

29票

合計36票

支所の機能	支所の基本的なあり方
・スカイプ(テレビ電話)等を利用した窓口 ・碓井庁舎に子育て高齢者に関する組織を統合する ・スーパーや地域の公民館に自動で住民票の取れる機会を設置する ・支所は証明書発行程度で本庁と直接繋がった処理ができればよい ・碓井庁舎に子育て、高齢者までが一体的に対応できる組織づくり ・支所を減らす スーパーや地域の公民館に自動で住民票の取れる機械を設置する	・支所は日・祝も空いている(3人⇒4人)(高齢者対策) ・移動庁舎、支所 ・入りやすい庁舎 ・本庁から離れているので行政サービスに不公平なことが起きないように ・相談しやすい庁舎 ・県消防学校と繋がる何か(日赤もあるので) ・用事はないけど誰かがおるけん行くという場所 ・コンパクトな支所(生涯学習館)山田の場合
課や職員の配置	複合的な支所(支所と他施設の併用)
・支所は市民窓口と地域に適した係を置く(10～15人)	・単なる窓口業務だけでない支所の機能を ・各支所には物産館を入れる、コミュニティバスを待つことができるオープンスペースをつくる ・支所の一階に買い物ができるショップ(地産、趣味で作ったものを販売) ・支所の隣に小さなテーマパークをつくる(遊園地)子ども連れの方でも支所に行きやすいから ・単なる窓口業務だけではない支所の機能を ・観光拠点となりうるようなコンシェルジュを配置した支所 ・健康相談室、血圧、食生活改善相談
市民の憩いの場、活動拠点としての支所	
・支所の1階に住民が待ち合わせ場所として使えるようにする ・県外、市外の人の休憩所 おもてなしの場所	
支所の位置	防災拠点としての支所
・支所は図書館の並びで良い(銀行、農協もある) ・人口バランスや利用の便利さを考えた配置(嘉穂地区は2つとか) ・できる限り多くの地域に支所の出先をつくる(移動支所)	・災害時の司令塔(拠点) ・緊急な事態や災害の時住民が頼れる支所と職員の配置

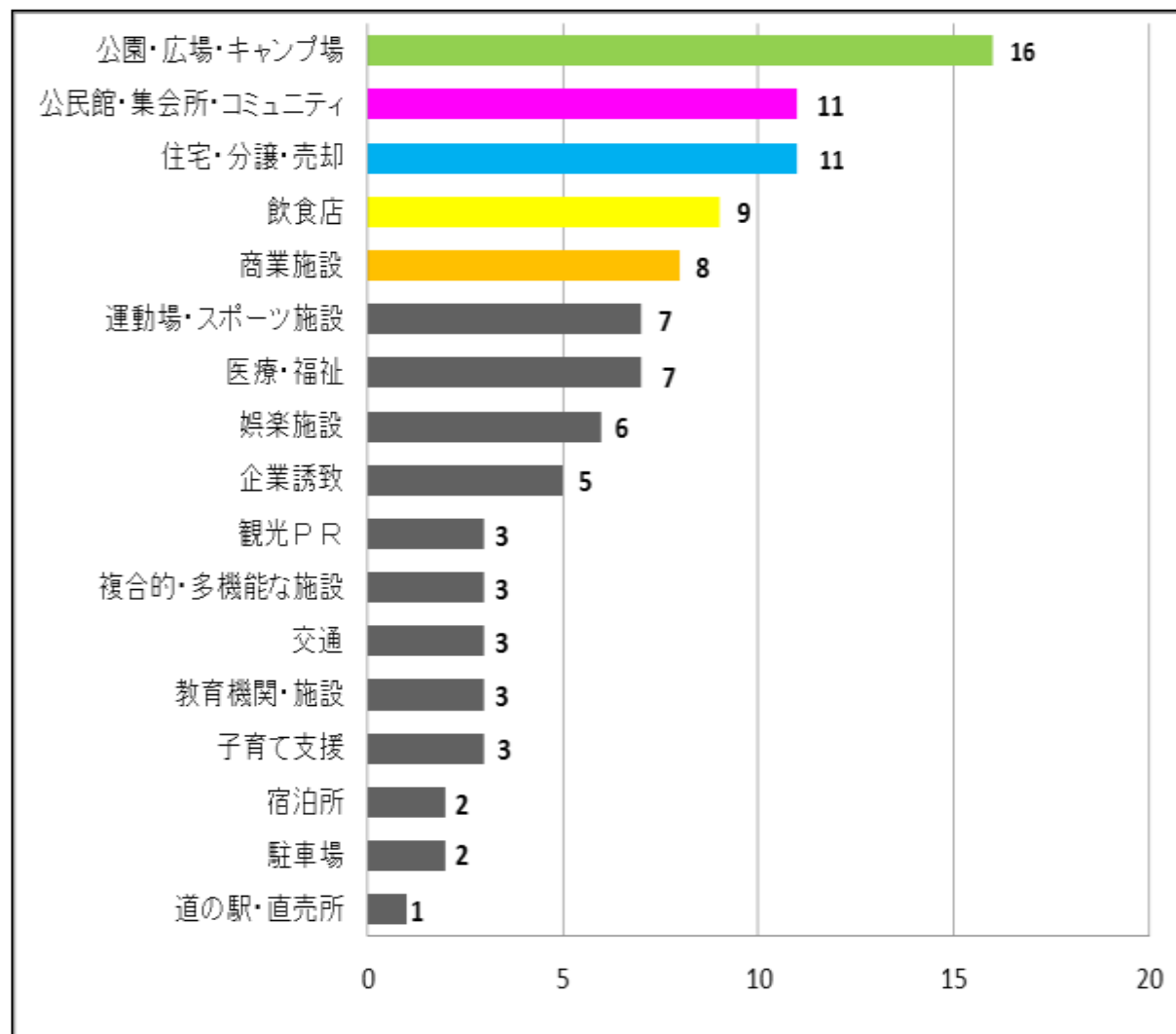
《その他》

7票

その他

- ・生涯学習館のキャパを広げて周辺を再開発させて商業的にも活性化させる
- ・美術館の企画展にアンパンマンの原画や仮面ライダーのスーツ等を展示して子どもたちに行きたいと思っていただく
- ・全国放送テレビに道の駅を出す
- ・地区対抗の運動会
- ・それぞれの支所は各地区の1等地なので市民の財産なので簡単に切り売りしない。じっくり考えて下さい(市の財産ですから)
- ・生涯学習館周辺の開発
- ・社協が老朽化しているので災害時のボランティアセンター等を設置できるように頑張ってもらいたい

合計100票





山田会場開催分 「庁舎資産の活用方法」提案分類結果表



合計100票

公園・広場・キャンプ場 16票	
・子どもの広場(のびのびと安全に遊べる場所) ・お金のかからない遊園地 夜須高原のような施設 ・自然いっぱい公園や施設(家族で遊べる) ・緑豊かな公園 ・嘉麻市に意外とない遊具のある公園 ・子どもが遊べる大きな公園 ・定期的にふれあい市場や市民参加型のイベント広場に活用 ・自然を利用した公園	・何も無いけど使い勝手の良い広場 ・夜須高原みたいな施設(学校の給食が食べられる) ・道の駅が近いのでイルミネーションや公園をつくる ・公園(かほ) ・広場 ・集える広場 ・ちょっとした公園 ・公園を造って欲しい

公民館・集会所・コミュニティ 11票	
・家庭農園(様々な人たちが集まる場所。異年齢の交流の場。) ・絵の展示やミニコンサートができるような場所がある ・人が集まる工夫のもの ・コミュニティの拠点にしてほしい ・文化ホール(稲葉町庁舎跡) ・交流の場	・市民の集いの場 ・嘉麻市みんなが集まれるような公民館 ・地域内でも地域外の人とでも交流できる場所(サロンのような開放的さ) ・老人が集まって話したり簡単なゲームをしたりする場所(トランプ、だるまさんが転んだ) ・3世代交流

住宅・分譲・売却 11票	
・個人事業者への貸出(廃止施設) ・旧支所は若者対象の分譲地にすれば子どもも増え定住に望まれる。 ・定住のための住宅地 ・山田・嘉穂支所は宅地化し交通網を整備する ・庁舎跡地にマンション、団地をつくる(山田地区) ・定住化を促進するための宅地分譲(賃貸住宅→分譲)	・自然を活かしたお洒落なシェアハウスができる住宅 ・碓井庁舎周辺の宅地開発を進め住みよいまちづくり ・ものすごく高いビルをつくる ・行政主体でのアパート運営 ・若者定住化(庁舎跡地利用)

飲食店 9票	
・おいしいレストラン お洒落なバー ・飲食店(ランチバイキング) ・グルメ街(ラーメン、うどん) ・市に住んでいる人たちが出せるようなお店を作ったらいいい(食べ物屋さん) ・スターバックスがほしいカフェ ・喫茶や食堂を設置する	・かましちゃん顔のご飯とかましちゃんや嘉麻市に関係あるものが食べられるレストランやカフェ ・有名な(行列ができる)スイーツ店orパン屋 ・ご飯がおいしいから飲食店

商業施設 8票	
・商業施設(イオンとか...) ・庁舎跡地に大型スーパーをつくる(イオン、ゆめたうん)など ・文房具屋をつくる(飯塚に最近できた玉置とカフェ付のものなど) ・レストラン、カラオケ、ゲームセンター	・ショッピングセンター ・店(碓井) ・スーパーなどの店を設置 ・スポーツ店(ヒマラヤ) ・大型商業施設 交通体系の充実・地域の人の交流

運動場・スポーツ施設 7票	
・スポーツセンター ・運動場をつくるまたは体育館 ・陸上競技場の設置 トラック(400m) 青 ・体育館とかボレーン場をつくる	・雨の日でも練習できるような屋内施設 ・色々な運動ができる場所 プール スケート ・子どもが遊べるように体育館などをつくる

医療・福祉 7票	
・高齢者集合住宅 商店等もある ・公的な老人ホームのような施設 ・各支所に薬局とか介護予防につながったりハローワーク的なステーション、子どもの一時預かり所のつなぎのステーション	・大きな病院をつくる ・高齢者と児童の共用施設 ・現山田庁舎は介護施設に ・高齢者向け集合住宅みたいなもの

娯楽施設 6票	
・テーマパーク ・溪流釣り施設 ・ケーブルステーションが配置されているので映画村?みたいなものはどうか? ・市民の憩いの場を作る(銭湯等)	・支所の隣に小さなテーマパークをつくる(遊園地)子ども連れの方でも支所に行きやすいから ・流れるプールをつくる(室内) ・カラオケのような施設が少ない

企業誘致 5票	
・今の庁舎はケーブルテレビのほか民間会社が入ってくれたらいいな ・若い人が務めやすい会社の誘致 ・大きな会社	・大きな会社の工場をつくる ・ビール工場の誘致(花畑)

観光PR 3票	
・道に迷った時や観光案内で利用できる ・森の中で遊べるようなもの 外国人の観光客のための施設、パンフレット	・嘉麻市物産館(嘉穂庁舎跡)

複合的・多機能な施設 3票	
・道の駅うすい周辺に産直営業レストランや温泉施設を建設 複合的なもの ・コミュニティ型モールタウン「住宅、公園、小さなスーパー」→支所の一部が販売所(嘉穂庁舎跡)	・自然食レストラン付団地 スケート場や温泉をつくる

交通 3票	
・支所と本庁との直通シャトルバスを1時間1本程度 ・本庁と支所間の送迎バス	・バスのターミナル(嘉穂)

教育機関・施設 3票	
・大学が欲しい ・碓井庁舎周辺の箱物を活かした教育環境づくり	・もっと大きな図書館にしてほしい

子育て支援 3票	
・碓井庁舎横の療育施設を拡充する ・保育園とかをつくれれば待機児童が減る	・保育園など子育て支援の建物にしてほしい

宿泊所 2票	
・宿泊可能な施設(温泉もある)	・宿泊施設 食事処

駐車場 2票	
・雨が降っても行きやすいように屋根つきの駐車場をつくる	・駐車場は立体駐車場にする

道の駅・直売所 1票	
・大任みたいなの道の駅をもっと大きくする	

嘉穂会場開催分 分類結果

- ◆ 嘉穂会場開催分 「支所の機能、あり方」、「その他」提案分類結果表 ◆
- ◆ 嘉穂会場開催分 「庁舎資産の活用方法」提案分類結果 グラフ ◆
- ◆ 嘉穂会場開催分 「庁舎資産の活用方法」提案分類結果表 ◆

《支所の機能、あり方》

29票

合計39票

支所の機能

- ・支所最低限の窓口業務は残すべき
- ・各支所は日、祝も開ける 公用車も置く(地域密着)
- ・高齢者が多いのだから常務手続きが1カ所のできる工夫

支所の基本的なあり方

- ・庁舎は小さなものに変える
- ・気軽に来れるような庁舎
- ・嘉穂支所は県道からすぐ見えるようにできたらいい(前の家)
- ・市庁舎をバックアップできる支所は必ずいる耐震構造
- ・地域の核になるような支所
- ・3地区には支所を残してほしい

市民の憩いの場、活動拠点としての支所

- ・地域の情報が集まりまた発展していける。市民のネットワークが広がる。
- ・支所は待ち合わせができる場所
- ・支所は市役所というよりも人々が気軽に交流できる場所

支所の位置

- ・新支所はこの夢サイトの近くに設置
- ・夢サイトの近くに支所を置く今の支所は宅地化する
- ・嘉穂中学校の辺り(水害に強い)嘉穂支所
- ・嘉穂庁舎は夢サイトの並びの方が良いのでは(嘉穂地区の人で決める)

課や職員の配置

- ・農業、林業を中心とした産業振興課を置く(嘉穂庁舎)
- ・嘉穂庁舎は地元の環境から産業振興課を担う課があつたらいい
- ・嘉穂の特色、農林業、自然を活用できる新しい係を新設して支所に置く
- ・支所の重点的な任務として農林業を活かす課を置く
- ・新しい支所に市長の机スペースを備える

複合的な支所(支所と他施設の併用)

- ・各支所を医師が巡回する診療所的な施設
- ・支所、庁舎、市民のコミュニティセンターとして
- ・この二つの跡地の一角に支所を造るそして広く空いたところに人々が集える場所や子どもの遊び場をつくる

防災拠点としての支所

- ・支所+防災拠点(嘉穂支所)
- ・支所はとくに防災や小集団の相談場所として
- ・新庁舎と支所との情報格差が生じないシステムを構築する。とくに災害時を想定。
- ・防災機能を備えた支所であってほしい(器具、防災用品の備蓄、宿泊できる)
- ・防災棟をつくる(避難所)

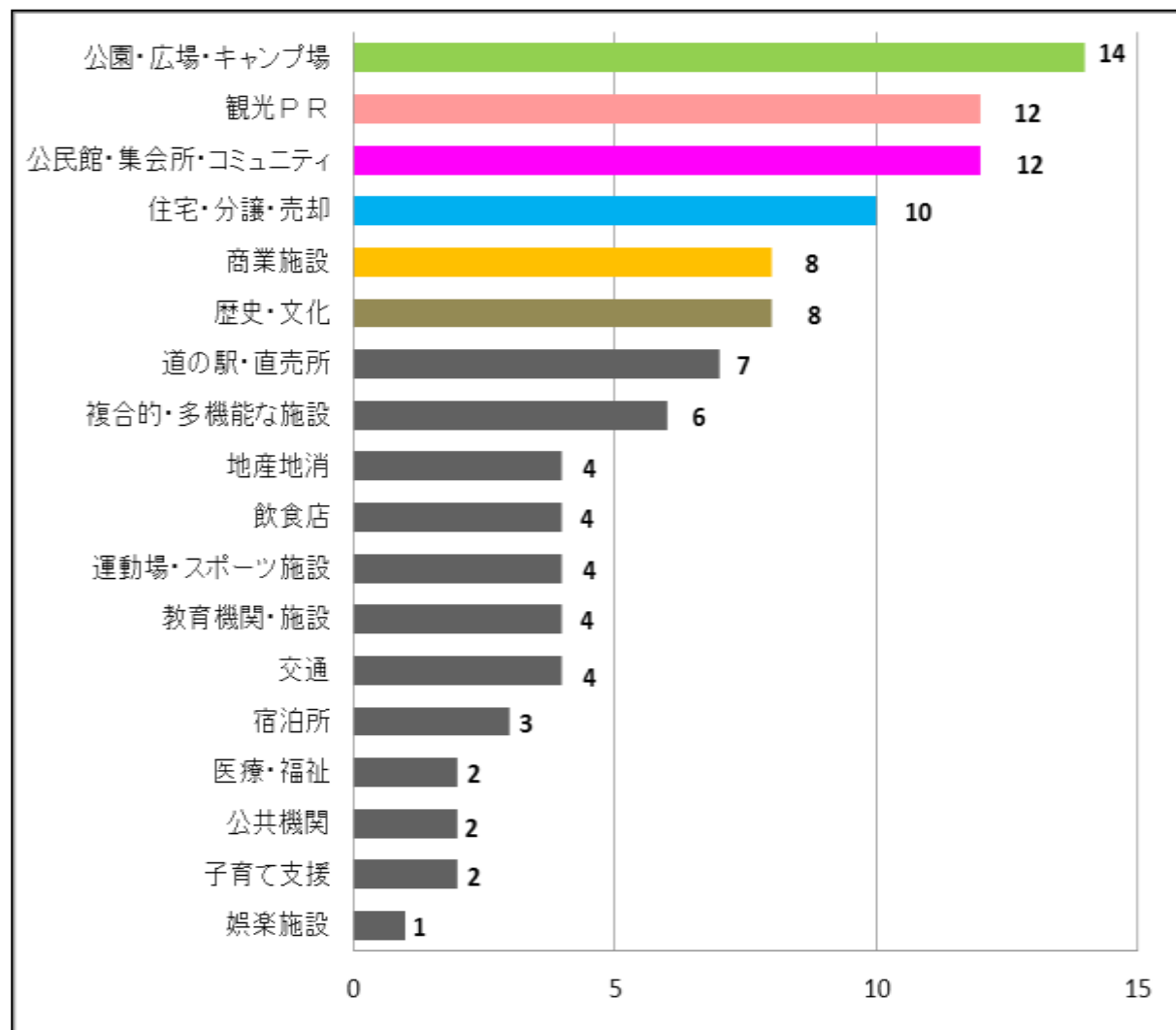
《その他》

10票

その他

- ・山田は高台なので眺めを利用した仕掛けを作る(春…桜 冬…イルミネーション等)
- ・新庁舎は嘉穂庁舎近くにしてはどうか
- ・敬老祝い金→子育て支援へ
- ・碓井庁舎についても嘉穂、山田、稲築庁舎の撤去と同時期にすべきである
- ・新庁舎建設と同時に3分庁舎を解体する
- ・支所の跡地(嘉穂地区)の利活用について住民にはいろんな意見があるまずそれを聞くところから
- ・より多くの施策を達成するために庁舎のみに経費を投入しない
- ・八丁トンネルの有効利用を
- ・空き家の有効利用
- ・支所については嘉穂庁舎…教育機関の誘致、山田庁舎…分譲地、碓井庁舎…警察

合計107票



合計107票

公園・広場・キャンプ場 14票	
・碓井庁舎 道の駅とコラボした子どもたちが遊べる公園 ・癒しがあって週末リフレッシュできる場所 例えば学校跡地をレンタル菜園(農業体験) ・大きな大きな公園(遊具)あえてなし。周囲ジョギングコース→半野外 フットサル、バスケットコート※後メンテナンス少なく ・室内で遊べる施設 ・筑豊緑地に負けない公園 ・大隈小跡地の利活用については足白小と連携した市以外から来ても楽しめるような公園の整備 ・子どもたちが遊べる公園等(嘉穂庁舎) ・嘉穂庁舎 公園	・嘉穂は緑が多く敷地が広いのでアドベンチャー的な公園(フォレストアドベンチャー) ・碓井は道の駅が近いので買い物のに遊んで帰れる遊具施設 ・老朽化している庁舎なので全て解体しとりあえずなんにでも活用できるように多目的広場としておく(芝生広場) ・大隈小の跡地は大人も子どもも利用できる運動公園にする(空き家が増える中住宅建てる必要ない) ・嘉穂 子どもたちの集まれる公園 ・小学校跡地 都会の小学校にキャンプ地として利用していただく
観光PR 12票	
・自然、農業という嘉穂の魅力を活かせる場(嘉穂支所) ・嘉穂庁舎 農村体験 山登りなどの自然を活かした体験施設 ・特産品の販売 ・近くに道の駅もあるので嘉麻市の良さをPRできるようなスペース(碓井支所) ・役所に用がなくて人が集まれる場所 公園や観光スポットを併設 ・動物や牛を楽しめる場所	・まちライブラリー ・322号線→跡地 →足白小跡地 →織田美術館 →運動公園 ・城山等町並みや嘉穂三山を活かす取組 ・農業と観光の文化が中心になる(嘉穂支所)地域全体を見据えて ・322号線から他地区の人々も立ち寄って楽しめる ・嘉穂アルプス(山岳遺産認定)も取り入れて
公民館・集会所・コミュニティ 12票	
地域の方で自由に活用できる場所が欲しい(高齢者の交流) ・高齢者の健康増進のための施設 ・寺子屋的な月毎にしめ縄作りとか手作り遊び道具 ・市民の皆さんが交流できる場 ・市民が自然に集まることのできるサロンのな活用ができればいいか ・嘉穂庁舎 公民館 大隈分館⇒ふるさと交流館	・地域のコミュニティの拠点であるべき ・まちづくりについて意見交換ができるようなコーナーづくり ・現在地に支所機能及び(大隈分館、他3地区は館がある) ・各地域で自由に活動ができる場所 ・文化施設、住宅、公園・トイレ・食堂(跡地利用) ・コタツのある部屋 オレンジサロン、公民館、集いの場所
住宅・分譲・売却 10票	
・分譲地(嘉穂庁舎跡) ・民間への譲渡の場所を宅地へ 土地代無料(10年以上住む、子どもさんがいる人連etc) ・碓井は場所や周辺の店も併せ良い環境にある→遊ぶ場所等 もしくは住む所に ・嘉穂庁舎周辺は学校、保育所、銀行、郵便局などに近いのでそれを活かして人々が住めるような建物を造れば良いと思う	・貸家、アパート建設 ・旧支所跡地は旧大隈小学校跡地に住宅用地を造成する ・若い家族が住み続けるためには嘉穂庁舎と大隈小学校跡地の利活用にかかっていると思う ・宅地造成(嘉穂支所) ・山田庁舎の利用 宅地にする(土地無料)家は...自分で。人口増が目的 ・ちょっとおしやれな住宅
商業施設 8票	
・商業施設として活用 マーケット多目的 ・買い物ができる拠点 ・嘉穂支所の近くに買い物ができるような場所があって欲しい ・大型のショッピングモール(アウトレット店みたいな)	・碓井庁舎前アンテナショップ ・学校は商店にしようか ・買い物難民を作らない市 ・買い物ができる場所
歴史・文化 8票	
・大きな歴史史料館をつくる ・歴史史料館をつくる ・文化施設として交流の場所 ・嘉麻市の歴史を紹介する展示室兼公文書館としての活用 ・お金を無駄に使わずに文化施設の設置を	・嘉穂庁舎の利用 嘉麻市博物館 ・嘉穂→体育館+グラウンド+建物の場所を歴史資料 ・文化サークルなどで作った作品を展示するスペース
娯楽施設 1票	
・ラウンドワン	

道の駅・直売所 7票	
・誰でも売ったり買ったりスペースにする(外国の人も) ・道の駅は碓井だけでいい ・メガ道の駅 嘉麻市特産品、名産品販売(公園) 嘉穂庁舎跡地 ・高齢者ができる範囲で働ける喫茶店や包丁研ぎや手芸品広場など	・小さな道の駅 ・道の駅(馬古屏が心配) ・碓井庁舎の利用として道の駅を広げる(現道の駅うすい)
複合的・多機能な施設 6票	
・市民の人が利用できる場所 例)図書室・歴史室・運動するところ・市民の運動会・災害避難場所 etc ・小さな支所も入っている、ショッピングモール、病院(子ども)も入っていると良いかも ・庁舎内に馬古屏のような場所	・支所に色々な機能を持たせる・スポーツジム・サロン(お茶のみ場等)誰でも利用可 ・観光施設、商業施設、多目的施設 ・支所+道の駅のようなところ
地産地消 4票	
・開催される日時限定で食堂開店(嘉麻市の野菜使用) ・嘉穂の野菜を使ったカフェやパン屋がある自然豊かな公園	・食事ができる場所(嘉穂の直産市場も) ・碓井支所 農家の方が作ったたくさんのおかず(無農業)等揃った店を作る
飲食店 4票	
・TUTAYA コーヒーショップ(稲葉庁舎跡地) ・飲食店街	・皆が語れる一時休憩所(カフェ) ・嘉穂庁舎(各団体の施設)飲食店
運動場・スポーツ施設 4票	
・珍しいスポーツができる施設 ・嘉穂庁舎跡地は卓球場(ラージボール)大隈小跡グラウンドゴルフ場	・山田 スポーツ(野外)ができる場所 ・大隈小学校の体育館を使って地域の方々とスポーツを通じ交流できるようなもの
教育機関・施設 4票	
・支所で学習塾(大手)みんな飯塚まで送迎で行っているの ・教育機関	・休日でも勉強を教えてくれる人がいる勉強スペース ・勉強のできる場所
交通 4票	
・交通(公共)優先順序 1食 2病院 ・買い物バス	・交通が便利になるような拠点 ・買い物ができるバス路線
宿泊所 3票	
・自然が活用できる学校(宿泊できるもの) ・嘉穂庁舎 宿泊施設や体験施設	・外から帰った人の宿泊場所
医療・福祉 2票	
・充実した医療施設	・発達支援施設
公共機関 2票	
・山田庁舎 県や国の施設の誘致	・嘉穂庁舎は農業研修センター等に(全国的なもの)(県)
子育て支援 2票	
・嘉穂庁舎跡地と大隈小跡地を合わせて子育て中の若い家族が楽しめる場所になったらよい(若い人たちが「他地区へ出るのを食い止める」)他に地区からも流入する ・嘉麻市立保育所	

稲築会場開催分 分類結果

◆ 稲築会場開催分 「支所の機能、あり方」、「その他」提案分類結果表 ◆

◆ 稲築会場開催分 「庁舎資産の活用方法」提案分類結果 グラフ ◆

◆ 稲築会場開催分 「庁舎資産の活用方法」提案分類結果表 ◆

《支所の機能、あり方》

17票

合計24票

支所の機能

- ・支所は窓口業務 会議のできる部屋
- ・支所にはAED、多目的トイレがある(24時間利用可)

支所の位置

- ・一極集中(支所はほんとの一部最低限必要なもの)
- ・支所は夢サイト(かほ)山田は生涯学習館に(山田)

市民の憩いの場、活動拠点としての支所

- ・支所を住民交流の場に

複合的な支所(支所と他施設の併用)

- ・交通の拠点となる庁舎や支所
- ・夜遅くまで利用できる学生が飲食できる(本庁舎や支所)

防災拠点としての支所

- ・支所は4つの避難所にする
- ・緊急時のために生活空間があったら どの支所にも
- ・全ての支所で防災の格差はなくしたい
- ・防災の拠点となる庁舎
- ・防災の本部、支部、設備等の完備

支所の基本的な在り方

- ・ハード面に加えてソフト面の充実
- ・人が集まりやすい庁舎や支所
- ・本庁と支所とのつながり方
- ・支所は土曜日は休みでも日・祝は空ける(本庁舎もトイレ休憩ができる)
- ・庁舎を利用する方が年に何度も行くことがない

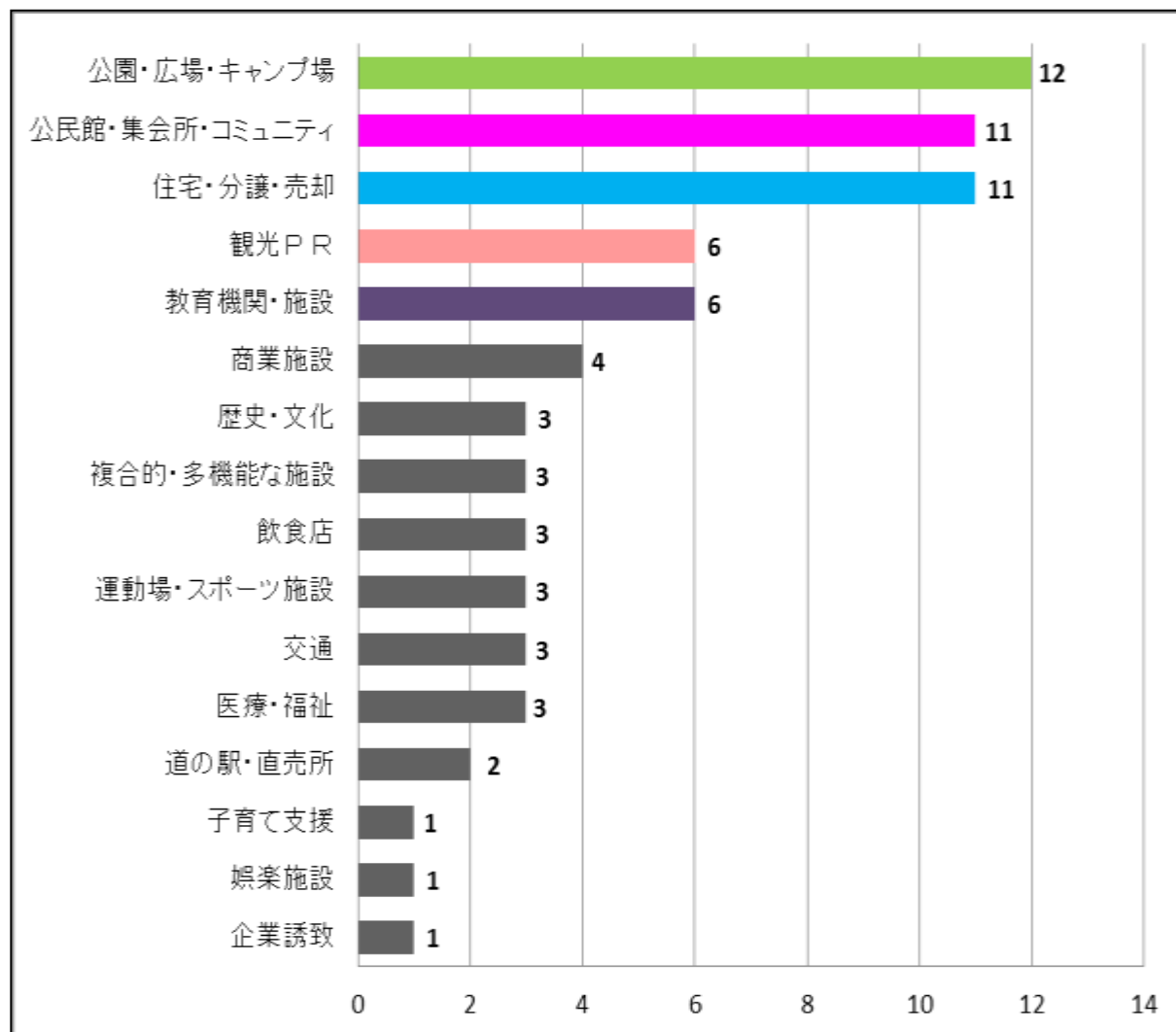
《その他》

7票

その他

- ・行政の手続きを様々な場所で 新たに支所をつくる必要があるか
- ・支所の住民への活用を考える
- ・庁舎資産のスクラップアンドビルド ※公共施設の全て
- ・本庁舎に食堂など
- ・庁舎をシティマラソン、高校のマラソンの時に泊まれるようにする
- ・稲築本庁舎広場で野菜の産直ができる
- ・本庁舎への通勤は市バスを利用(飲食店ができる)

合計73票



♥ 稲築会場開催分「庁舎資産の活用方法」提案分類結果表 ♥

合計73票

公園・広場・キャンプ場 12票	
- 子どもが遊べる場所に利用 広いスペース - 庁舎資産の広い面積はとりあえずそのままにしておく - 広い公園(管理されている) - 本庁舎裏の親水公園に遊び場(吊り橋など) - イベントができる広場の確保⇒祭り - プレイパーク(公園等の広場) - ゲートボール場(かほ) - 安全な公園	- 子ども、高齢者誰もが利用できる(交流)遊び場 - 多目広場(緑のある公園) - 公園(道の駅との連携 大任の道の駅みたいな。(イルミネーション) 多目的な道の駅(うすい) - 嘉穂か碓井 車を長期停車できる広場

公民館・集会所・コミュニティ 11票	
- お年寄り子どもたちが一緒に集える場所 - 公民館を隣につくって欲しい(稲築) - 子どもと地域住民がふれあえる場所 - 図書館、公民館等の地元の人たちのコミュニティの場(稲築) - 子どもたちが学校終わりに利用する場所(児童館みたいな) - 稲築庁舎の跡は公民館と住民ホール	- 集まって話せる場所(公民館)etc - 講座を開く場所(子ども大人問わず) - 人が集まりコミュニティを深める施設の設置 - コミュニティセンター - 支所と公民館は同じ建物が隣りあわせが良いのでは?

住宅・分譲・売却 11票	
- 土地は無料で家を建てて⇒将来のキャッシュバックを考えて 年齢制限あり - 宅地分譲 - 定住促進となる宅地分譲やマンションの誘致 - 住宅地として活用 - 若年層向けの賃貸住宅(碓井) - 住宅地としての対応	- 稲築庁舎跡はマンション(民間)+ファーストフード店 - 山田、碓井、嘉穂の土地は基本売却 - 定住促進の機会拡大のため宅地造成、マンション建設 - 分譲地+公園(稲築)(山田) 家、バスセンターのようなものを...どこでもオッケー

観光PR 6票	
- 道の駅と連動して観光の拠点 - 観光拠点の施設にしたい(駐車場含めて)(嘉穂地区) - 町並みを活かした観光施設(かほ)	- 観光案内所(かほ) - 観光遊歩道の中継場所的役割 - 市内内外の人の集まる場の整備(観光施設)

教育機関・施設 6票	
- 大学の誘致 - 近代的な図書館が欲しい 学習スペースを広くとって欲しい - 小学生が夏休み等の学習の場にもなり一人親世帯等の子どもの学力向上の場になる	- 図書館を広くしてほしい(稲築支所) - 図書館を早急に(新庁舎と一緒に)建ててほしい - 図書館

商業施設 4票	
- スーパー(ショッピングモール) - 劇場かイオン等人の集まる活動できる場所があるといいな。(稲築)	- 大型商業施設の誘致 - 大型スーパー(山田)(嘉穂)

歴史・文化 3票	
- 町並み保存と庁舎跡地は歴史を伝える場(かほ) - 歴史文化を学べる発表するところ	歴史を残した施設、公園(川遊びそうめん)、駐車場(かほ)

複合的・多機能な施設 3票	
- 公園、カフェ。図書(かほ) - 病院、福祉施設、学校、商店等を一カ所に集積する	生活用品コーナー、病院、学校、保育園、イキイキサロン(一緒に)

飲食店 3票	
- 放課後の食堂 - その地区の中心であるので喫茶店的なのがあると良い	飲食店

運動場・スポーツ施設 3票	
- 介護(軽度)とスポーツ施設を合わせた施設の運営 - スポーツ施設(嘉穂体育館のような)	市庁舎ができるのと体育館が壊されるのでそれに代わる運動のできる場所

交通 3票	
バスセンター化、集会所併設	- 交通の乗継場 - 地域内外移動に係る交通拠点の整備

医療・福祉 3票	
高齢者、障害者などのバックアップの拠点(社協との連携を含めた)	- 生活拠点となる総合福祉施設の誘致 - 総合病院

道の駅・直売所 2票	
大型の直売所を設置(山田)	道の駅の拡充(碓井)

子育て支援 1票	
子育て支援センター(鴨生にもあるけど...また別のもの)(お年寄りも来れる乳幼児と学童→昔遊び体験⇒味噌造り、米作り体験など)	

娯楽施設 1票	
室内で楽しむことができる場所をつくる	

企業誘致 1票	
企業誘致(山田)	

各会場分類結果 提案シート

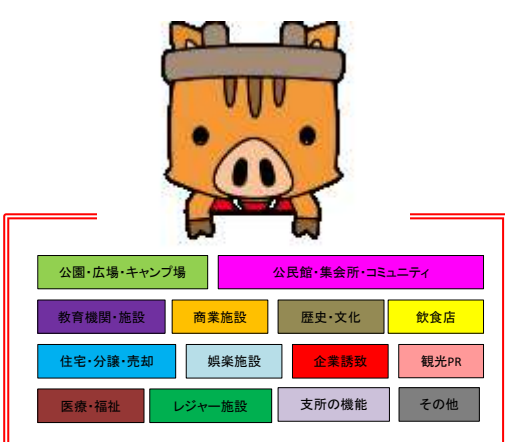
10月20日(木) 庁内開催分 提案シート

平成28年10月20日(木) 庁内分 15:00～
参加人数22人

項目	青 (第2次嘉麻市総合計画)					赤 (地域整備基本計画)				
I 産業振興と雇用	・高層マンション	・就職ができるような企業があるといいな	・企業が元気なまま 増税増	・働く場所のある嘉麻市	・商業施設増加	・商業施設	・登山者向け商店 (高橋)	・農業生産法人(金 社) 高橋	・本庁舎、各支所の 中央に民間施設	・電機屋 (ヤマダ電機、エディ オン、ベスト電器)
	・買い物ができる場 所のある嘉麻市	・スーパーが増えて ほしい	・県下で一番話題を さらう	・バイクンク(地産地 消)のおいしい店が できる	・「いつもなにかやっ てるねえ嘉麻市は」と 言われる。		・次世代エネルギー お座グラント(水素 スタック) (山田)	・狩猟者育成施設 会社 (高橋)	・大型商業施設	・宿泊所
II 子育て 高齢者への 支援						・旧足白小学校を宿 泊施設に	・人の集まる遊び場 (高橋行舎跡地)	・観光の拠点	・複合施設(直売所、 支所・病院・交通(バ ス) 宿泊)	・大任物産館(子ども の遊び場、食事、お 風呂、運動等)できる施 設
						・宮野小学校、宮野 分校も	・各キャンプ場	・地域のじいちゃん、 ばあちゃんを雇用	・ジャネットタカタ (山田行舎)	・山田行舎に映画館
III 教育や文 化的な環 境	・子どもの姿を多く見 かける(出生率の増 加)	・お隣の賑わいの街 地域	・子どもお年寄りも みんな仲良く暮らせ るまち	・教育が充実し田舎な でなくては活かしだ 教育が話題となり育 て世代がたきん移住 する	・子どもの笑顔がた きんあるまち	・市民が自由に遊べ る広場があればいい	・高齢者が活用し やすい支所	・移動支所 バス 機能あり	・木 ログハウス	・子ども食堂(北九 州) 共食の場所
	・森の幼稚園とかあ る	・子育て環境の充実 (医療・保育・遊び 場)	・子どもたちがた きんいる	・老人も元気でいて らなうと本当に固 い	・高齢者が在宅で生 活しやすい	・地域で子どもを見 守ることができる 嘉麻市	・歴史資料館、美術 館のPR	・美術ひろば(制作所) 大人も子どもも作 れる用具があり好き なように使ってよい	・歴史探索ができる 拠点となる場所	・古い町並みを残し つつ環境の中心とな る庁舎(高橋地区)
IV 生活環 境	・子どもが大勢いる 嘉麻市	・市立中学校の学力 向上(人口増)	・いじめゼロの市	・稲葉志緒館をも つ盛り上げる	・幼、保、小、中 の恵まれた環境 があるまち	・イベント(例:スポ ーツ大会) 選手 の宿舎(山田高橋 跡地)	・高橋跡地と近 くにお店(嘉麻市 の予備PR)	・フットサル場、釣 りロードバイク	・東京五輪に採用 されたエクストリ ムスポーツを中心 に自然を活かした まちづくり	・古い町並みを残し つつ環境の中心とな る庁舎(高橋地区)
	・イベントがたきん ある嘉麻市	・学力向上	・自然保育園 目 指せ家族の時間	・特色ある教育 学 力向上	・スポーツによる交 流の拠点になら うい	・高橋の林道をマ ウンテンバイク、 モトクロスバイク のコースに	・子どもが遊べる アスレチック	・山の頂上からパ ラグライダー	・ボルダリング(各 行舎、学校)	・体験型の博物館 などの学習施設
V まちづ く協働 の	・タレントたきん	・学生さんが勉強 できる場所(場所、 交通)図書館、コ ミュニティセンター	・自己肯定力高い子 ども いろんな状 況に置かれてもし やがに粘る	・自己肯定力高い子 ども いろんな状 況に置かれてもし やがに粘る	・自己肯定力高い子 ども いろんな状 況に置かれてもし やがに粘る	・宣伝はローマ字 で YOUTUBEで	・海外からの観光 客も	・スポンサーにレ ット	・住民ホールのボ ルダリング施設化 (中心に観光客)ボ ルダリングのメ カ	・体験型の博物館 などの学習施設
	・上下水道の整備	・ネット環境整備	・市民が遊べる場 所が増えてほしい	・飲み屋街など・ 静かな嘉麻市	・森林に木を植 えてほしい(どん ぐりの木とか)	・住民の連帯心の 高い嘉麻市	・防災センター(山 田)	・交通手段の整備	・環境対応型住宅 ビル	・トイレの数を増 やす(新行舎)
VI 市民と 協働の	・治安のよい嘉麻市	・電車(バス)が増 えほしい	・交通手段整備・住 居増加	・公共交通機関が ある嘉麻市	・一人暮らしので きるアパート	・きれいな自然が 保たれているまち	・子ども(親子)で 遊ぶことができる 場所(新行舎) 市民もOK(新行 舎)	・あったかいご飯 を食べられる食堂 (新行舎)	・警察との連携「交 渉」(新行舎)	・他の行政部署が 入ることのできる 建物(総合庁舎の ようなもの)
	・自然を保護し整備 されている	・川がきれい(自然 が豊か)	・人の賑わい 灯 り遊び場	・山のアクティビ ティとがある(馬 見山)	・国道322号 八丁 トンネル化手 近に大規模な ショッピングセ ンター	・大きなショッ ピングセンター がある	・高橋跡地と近 くにお店(嘉麻市 の予備PR)	・高橋跡地と近 くにお店(嘉麻市 の予備PR)	・高橋跡地と近 くにお店(嘉麻市 の予備PR)	・高橋跡地と近 くにお店(嘉麻市 の予備PR)
VII その他	・有名な方が住む いっぱい	・住みやすい市 N o.1に選ばれる 嘉麻市	・交通手段が便利 な嘉麻市	・交通手段が確 実にある(私用車 以外)	・子どもが安心し て学べる、遊べる、 地域学校など がある	・駅が欲しい あ ったらい	・大きな公園と食 材館がセットにな っている(相談し やすい) 高橋(高 橋支所)	・市民が頼れる場 所になる(相談し やすい) 精神	・支所の職員は地 域づきりができる 人ではない	・市民農園付バ イクンク(地産地 消)料理もでき たら面白い
	・買い物に困ら ない嘉麻市	・交通網が整備 されている嘉麻 市	・空き家対策が進 んで活用されて いる(？)	・バイクの国際イ ベント 林道を走 る	・地域(ママ友と か) キズナ	・高橋ロックフェ ス	・大きな公園と食 材館がセットにな っている(相談し やすい) 高橋(高 橋支所)	・市民が頼れる場 所になる(相談し やすい) 精神	・支所の職員は地 域づきりができる 人ではない	・市民農園付バ イクンク(地産地 消)料理もでき たら面白い
VIII その他	・世界一のものが ある嘉麻市	・風力発電	・特色のあるまち	・みんな笑顔	・知名度アップ	・誰でも「知って いる」嘉麻市	・高橋市にしか ないスポーツ施設	・子どもの秘密地 帯	・大人の秘密地 帯	・バスセンター(タ ミナル) (高橋)
	・車いすバス	・交通面が良 くなればよい(車 いすバス)	・交通手段がた きんある	・日本一の幸 福なまち	・人口増加	・高橋市にしか ないスポーツ施設	・子どもの秘密地 帯	・大人の秘密地 帯	・バスセンター(タ ミナル) (高橋)	・バスセンター(タ ミナル) (高橋)

◆ 10月25日(火) 碓井会場分 提案シート ◆

平成28年10月25日(火) 碓井会場 19:00～
参加人数 16人

項目	青 (第2次嘉麻市総合計画)						赤 (地域整備基本計画)					
I 産業振興や雇用	・交通の便の良い嘉麻市	・東西南北を走る大きな道路	・企業誘致・お店の増加	・大型ショッピングセンター等があるといい(イオンモール)	・商業施設	・バスの本数	・大規模な道の駅をつくる(馬古屏、道の駅すいを合併する)地域に散らばる多くの魅力を一室に集める→交通の要衝に!	・道の駅との連携、広場、駐車場の拡大(碓井)	・道の駅との連携サイクリング(碓井) サイクリングコース	・支所に市の車を1台は置く		
							・若い人たちが宿泊できる施設(小学校跡地)海外をターゲットに集客を!福岡、北九州にも近いので滞在の拠点にしてもらうことが可能では??	・多くの企業や地元と連携をして一体的な開発をしていくべき(たとえば稲葉庁舎前のJAのところが?)	・碓井庁舎の駐車場にレストラン(バイキング)	・支所は総合窓口と地域の特性に即した係を置く(支所の方が地域に密着したサービスをするべき)(支所と本庁の役割分担を明確にしてほしい)	・コールセンターの誘致	・体験型施設(宿泊、農業等)
II 子育て・高齢者への支援												
III 教育や文化的な環境	・文化施設(碓井)	・競技場	・美術(芸)に親しむ支所 織田美(碓井)									
IV 生活環境	・子どもたちが長期休暇中にもとまどて遊ぶ場所。大きな公園とか(小学校跡地)	・いきいきサロン 高齢者の交流の場	・高齢者向けマンションと複合施設									
V 市民づくりに協力の	・子どもたちが遊ぶ場所(公園等)がある	・老若男女が住みたくなる町	・大型ショッピングモールができてほしい	・ショッピングモールを作って欲しい	・駅							
その他	・情報格差をなくしていく	・未来への投資を積極的に	・嘉麻市の将来を見据えた方向性への投資				・映画館 娯楽施設 ラウンドワン	・森林浴	・家を建てる土地として売り出す	・宅地分譲地をつくらせて欲しい		

◆ 12月11日(日) 碓井会場分 提案シート ◆

平成28年12月11日(日) 碓井会場 10:00～
参加人数 13人

項目	青 (第2次嘉麻市総合計画)						赤 (地域整備基本計画)					
Ⅰ 産業振興や雇用	・人が集まってくるような施設をつくる	・観光のまち	・嘉麻市のPR	・有名なおいしいお店	・大きな道の駅(遊び場もある)	・映画館	・道の駅と連動した遊び場(碓井)	・古民家の紹介(田舎暮らし)	・商業施設 広い駐車場(碓井)	・市場	・映画館	・店
	・大きい企業をたくさん	・文化財のネットワーク	・飲食店(カフェ、レストラン)	・ショッピングセンター	・大きなお祭り	・5年に一回くらい大きなイベントをする	・ショッピングセンター(碓井庁舎)	・道の駅があるのでショッピングセンター(碓井)	・テーマパーク	・道の駅の拡大(碓井)		
	・活気のある街	・働く場所がたくさんある	・人口十万人				・妖怪ウォッチやポケモンなど街に出てくる設定のものとコラボした建物					
Ⅱ 子育てで高齢者への支援	・高齢者が病院に行きたいと思えるようにしてほしい。	・介護しやすい街づくり(相談すること)	・高齢者の安心と信頼	・子どもが安心して外で遊べる環境	・待機児童ゼロ		・体育館(健康づくり)	・お年寄りの方が集まってゲームをしたりお話をしたりする場所	・保育所があるので公園、デイケアセンター等グループホーム(嘉穂庁舎)			
	・保育所の入所と安心											
Ⅲ 教育や文化的な環境	・人が集まるコミュニティの場の充実	・利用しやすい図書館など(学習室)	・立派な野球場	・校区を考え直す	・碓井小と碓井中の小中一貫校	・私立高校	・公園+カフェ全天候型施設外+中	・遊び場として利用	・子どもが安全に遊べる広場(公園)	・図書館	・塾	
							・美術館などでアンパンマンや仮面ライダー等の展示					
Ⅳ 生活環境	・交通機関の充実	・外遊びできる場所がたくさん	・遠賀川を綺麗に	・古民家カフェ	・交通整備	・交通の便が良い	・アパート、マンション、住宅地(嘉穂、山田)	・大型バスの停車場	・嘉麻市にしかない公衆トイレ	・病院	・大型ショッピングセンター	・ショッピングセンター
	・駅があったらよいと思う	・高齢者の交通の安心	・イルミネーション	・遊べる場所がたくさんある	・流れるプール	・施設(公園、商業施設などあるまち)	・総合的な運動ができる場所	・子どもたちが自由に遊べる施設や場	・体育館を作り直してライブやコンサートができる場所	・市役所の上にマンション	・専門店	
	・駅がある	・生活しやすいまち	・友達と気軽に集まれる場がある	・動物と住む			・映画館	・病院	・大隈小学校の跡地は住宅にしない方がよい。運動場くらい離れていればいいかな?	・温泉のようなものに		
Ⅴ まち民と協働の							・子どもが安全に遊べる場所	・雨の日でも遊べる大きな子育て広場	・公園	・宅地分譲		
その他	・子どもがたくさん	・市民増加、活気がある街	・若い人を増やしていきたい				・ドライブシアターをつかって欲しい(碓井)					

♣ 11月8日(火) 山田会場分 提案シート ♣

平成28年11月8日(火) 山田会場 19:00～
参加人数 23人

項目	青（第2次嘉麻市総合計画）					赤（地域整備基本計画）				
Ⅰ産業振興や雇用	・生活できる産業の育成（企業誘致）	・嘉穂の自然を活かした施設『持つてくる人』が集まる街	・観光名所	・たくさんの人が訪れるまち	・観光振興・名物	・個人事業者への貸出（廃止施設）	・おいしいレストラン お洒落なバー	・商業施設（イオンとか…）	・今の庁舎はケーブルテレビのほか民間会社が入ってくれたらいいな	・若い人が務めやすい会社の誘致
		・人口3万5千は維持	・観光のキーワード	・かたがは嘉麻めすい	・高市（平等）につ	・大きな会社	・ビール工場の誘致（花畑）	・宿泊可能な施設（温泉もある）	・家庭農園（様々な人たちが集まる場所。異年齢の交流の場。）	・子どもの広場（のびのびと安全に遊べる場所）
Ⅱ子育て高齢者への支援						・道の駅うすい周辺に産直直営レストランや温泉施設を建設 複合的なもの	・お金のかからない遊園地 夜須高原のような施設	・観光拠点となるようなコンシェルジュを配置した支所		
	・高年齢者集合住宅 商店等もある	・公的な老人ホームのような施設	・高齢者向け集合住宅みたいなもの	・高齢者と児童の共用施設	・現山田庁舎は介護施設に	・礎井庁舎に子育て高齢者に関する組織を統合する				
	・礎井庁舎横の療育施設を拡充する	・支所の1階に住民が待ち合わせ場所として使えるようにする	・喫茶や食堂を設置する	・絵の展示やミニコンサートができるような場所がある						
Ⅲ教育や文化的な環境	・学力No1	・若者の定住増	・農業体験を利用した観光	・文化財を活用した観光	・いろんな幸せを感じられる	・短歌の里	・旧支所は若者対象の分譲地にすれば子どもも増え定住に望まれる。	・自然いっぱい公園や施設（家族で遊べる）	・緑豊かな公園	・スポーツセンター
	・子どもたちに誇れる大人社会	・教育レベルを上げて他市町村より転入してきてほしい	・子ども自身が将来に夢が持てる環境に	・体育館あり ジムあり アスレチックあり サイクリングロードあり						
	・子どもたちがイキイキと学べる学校づくり	・13校の小中学校が全て英語で学習している市	・豊かな教育文化（行事等）	・気軽にスポーツが楽しめる公園						
Ⅳ生活環境	・交通の充実	・交通体系の整備	・公共交通の充実（市バスの充実）	・公共交通機関の整備	・子どもが安心して遊べる	・車がなくても生活できるまち	・生涯学習館のキャバを上げて周辺を再開発させて商業的にも活性化させる	・できる限り多くの地域に支所の出先をつくる（移動支所）	・テーマパーク	・生涯学習館周辺の開発
	・公共交通が便利になる（通学、通勤）	・綺麗な水 ゴミのないまち	・災害に強いまち	・買い物難民をなくす（高齢者が多い）	・医療施設の充実（移住してくる人に対して）	・程よい田舎日本一	・定住のための住宅地	・宿泊施設 食事処	・嘉穂支所は観光拠点	・災害時の司令塔（拠点）
	・懐の深い嘉麻	・車に乗れなくなることを想定してHPや買い物ができるような小回りの利く乗り合いバス	・道路が整備された安全な道路環境	・災害に強いまち	・ゴミや雑草のないきれいな街	・道に迷った時や観光先案内で利用できる	・嘉麻市に意外となじみのある公園	・支所は図書館の並びでよい（銀行、農協もある）	・入居しやすい庁舎	・相談しやすい庁舎
	・公共交通網が整備されること	・交通の便が悪い	・交通の便が悪いのでよくなって欲しい	・住宅地の開拓	・温泉施設の充実や露店レストラン	・若い人が定住できる	・支所と本庁との直通シャトルバスを1時間1本程度	・本庁と支所間の送迎バス	・コンパクトな支所（生涯学習館）山田の場合	・山田、嘉穂支所は宅地化し交通網を整備する
	・便利な公共交通	・交通の便が良くなってほしい	・ずっと住んでいた街	・医療機関の充実	・川で遊べる市	・大きな道の駅	・支所は証明書発行程度で本庁と直接繋がった処理ができればよい	・渓流釣り施設	・単なる窓口業務だけでなく支所の機能を	・緊急な事態や災害の時住民が頼れる支所と職員の配置
	・移動販売車（移動コンビニ）	・レンタルショップ（ゲオ）	・自然の中で遊べる場所	・大型のスーパー（そのスーパーで全てで買い物ができるような）	・JRの駅があったらいいです	・子どもが遊べる大きな公園	・飲食店（ランチバイキング）	・各支所には物産店を入れる、コミュニティバスを待つことができるオープンスペースをつくる	・コミュニティ型モータウン（住宅、公園、小さなスーパー）支所の一部が販売所（嘉穂庁舎跡）	
	・コミュニティバスの運行、買い物や病院、楽しみ場所に行ける	・HPの中で買い物ができるように	・買い物に困らないように身近な所に店	・バスなどの交通	・緑豊かで現在ホテルが乱舞している地域の保存	・バスのターミナル（嘉穂）	・ケーブルステーションが配置されているので映画村みたいなものはどうかな？			
	・手作りの農業したい	・行政職員の日ごろから地域割割制（災害時に有効）	・市職員の休憩時間を2時間にして嘉麻を満喫		・定期的にふれあい市場や市民参加型のイベント広場に活用	・何もないけど使い勝手の良い広場	・支所は日祝も空いている（3〜4人）（高齢者対策）	・支所は市民窓口と地域に近接した係を置く（10から15人）	・人が集まる工夫のもの	
Ⅴ市民づくり協働の	・人の集まる場所	・笑顔があふれるまち	・一人じゃないと言え	・全ての市民に必要な情報が共有できる	・若い人が働きやすい環境	・コミュニティの拠点にしてほしい	・用事はないけど誰かがおるけん行くという場所	・スカイブ（テレビ電話）等を利用した窓口	・本庁から離れているので行政サービスに不公平な事が起きないように	
	・キャラのたつた街	・人が住みたくなる町人口維持	・多市町村よりたくさん転入してきてほしい		・それぞれの支所は各地域の一等地なので、市民の財産なので簡単に切り売りしない。じっくり考えて下さい（市の財産ですから）	・県消防学校と繋がるなか（日赤もある）				
その他										

♣ 11月20日(日) 山田会場分 提案シート ♣

平成28年11月20日(日) 山田会場 10:00～
参加人数 20人

項目	青（第2次嘉麻市総合計画）					赤（地域整備基本計画）					
Ⅰ産業振興や雇用	・嘉穂牛が全国的に有名な	・雇用の場 若い人も若い人も働くことができる場があると良い	・人口増加についてどうすればよいのか？	・働く場所をつくる（会社、工場）	・ツリーハウスのお店カフェなど（エレベーターと梯子）	・大きな会社の工場をつくる	・庁舎跡地に大型スーパーをつくる（イオン、ゆめたうん）など	・庁舎跡地にマンション、団地をつくる（山田地区）	・全国放送テレビに道の駅を出す	・グルメ街（ラーメン、うどん）	
	・市外で働き住むところは嘉麻市・転入人口が増える・県外の市内出身者を活用する	・珍しいポケモンが出やすい等、ポケモンGOを使った嘉麻市の観光に力を入れる	・交通の便が悪い	・電気がないので飯塚などに引越す人が増えると思う	・文房具屋をつくる（飯塚に最近できた玉置とカフェ付のものなど）	・夜須高原みたいな施設（学校の給食が食べられる）	・森の中で遊べるようなもの・外国人の観光客のための施設、パンフレット	・自然食レストラン付団地・スケート場や温泉をつくる			
	・企業の誘致・映画館	・道路（幅員）拡張・皆が遊べる公園（レストランも欲しい）	・お祭り等の行事がたくさんある	・飛行場をつくる 外国（海外線）や国内線のあるもの	・カラオケボックスゲームセンター	・お店がもっと多くあって欲しい	・かましちゃんのお店のご飯などかましちゃんや嘉麻市に関係あるものが食べられるレストランやカフェ	・大任みないな道の駅をもっと大きくする	・道の駅が近いのでイルミネーションや公園をつくる	・レストラン、カラオケ、ゲームセンター	
	・おいしい食べ物	・高齢化が進むのでよそから仕事に来るような産業	・仕事が安定して安心して暮らせる	・飯塚市に負けない人口増加	・人口が増加	・嘉麻市のPR、CM	・市に住んでいる人たちが出せるようなお店を作ったらい（食べ物屋さん）				
	・日本で嘉麻市の事を知らない人がいない	・町に活気がない	・外国人観光客がいる	・若い人の働くところ							
Ⅱ子育てで高齢者への支援	・相談所、生活の中で困ったことを土曜や日曜も受け付けてくれる場所があること	・子どもが生きやすい、子育てしやすい地域で見守る	・教育推進	・子育てしやすい環境をつくる（支援センターを置く、公園などの遊ぶ場所をつくる）	・公園（かほ）	・交流の場	・定住化を促進するための宅地分譲（賃貸住宅一分譲）	・広場	・集える広場	・3世代交流	
	・高齢化率を下げるため少子化対策	・交通体系の充実（買い物、病院、通勤、通学）	・子どもと高齢者がふれあえる場所、機会	・高校生が高校に通学しやすいように（バスなど）	・安全に自然と十分にふれあえる場所（公園等）	・ちょっとした公園	・老人が集まってお話したり簡単なゲームをしたりする場所（トランプ、だるまさんが転んだ）	・大きな病院をつくる	・保育園とかをつくらば特養児童が減る	・保育園など子育て支援の建物にしてほしい	
	・孫たちが皆社会人となって結婚しひ孫の誕生	・交通の利便性（買い物等）	・何か年寄り元気が	・保育園など増やしてほしい	・住環境の整備	・子育てサロンがたくさんある	・支所の隣に小さなテーマパークをつくる（遊園地）子ども連れの方でも支所に行きやすいから	・雑井庁舎に子育て、高齢者までが一体的に対応できる組織づくり			
	・子育てで環境日本一	・何かお母さんが元気が									
Ⅲ教育や文化的な環境	・市内の高校を多く	・学力向上	・プロジェクトKの推進	・魅力ある自然、建造物の保存、利用	・校区を考え直す	・学びやすい環境を地域でつくる	・大学が欲しい	・流れるプールをつくる（室内）	・美術館の企画展にアンパンマンの原画や仮面ライダーのスーツ等を展示して子どもたちが行きたいと思っていただく。	・運動場をつくるまたは体育館	・雨が降っても行きやすいように屋根つきの駐車場をつくる
	・子どもがいっぱい遊べる場所をつくって欲しい	・学校やお店系が少ないので人口が減るので高校大学をつくらせたりして学力を上げると人が集まるので人口が増える	・子どもが多くスポーツなどが活気あふれる市	・市民がもっと他県の流れを見る	・何か中学生が元気が	・駐車場は立体駐車場にする	・陸上競技場の設置トラック（400m）青	・市民の集いの場	・子どもが遊べるように体育館などをつくる	・雑井庁舎周辺の箱物を活かした教育環境づくり	・嘉麻市のみんなが集まれるような公民館
	・プロスポーツ選手が出る	・ノーベル賞受賞者が出る	・ギネスの記録が100回	・もっともっと行事を増やしてほしい		・もっと大きな図書館にしてほしい	・体育館とかボーリング場をつくる	・文化ホール（稲葉町庁舎跡）			
Ⅳ生活環境	・嘉麻市の中学校（小学校）が有名な（スポーツ、学力）	・本物が鑑賞できる	・川がきれいに	・大型ショッピングセンターがある町	・駅がある町	・駅がある町（電車）	・地域内でも地域外の人とでも交流できる場所（サロンのような開放的）	・大型商業施設・交通体系の充実・地域の人の交流	・行政主体でのアパート運営	・若者定住化（庁舎跡地利用）	
	・通学、通院、買い物等への交通機関の充実	・交通体系の充実	・新たな商店街	・もともと地球になる（嘉麻市は人間も動物も一緒に暮らす）	・水がきれいなまちであってほしい	・自然を利用した公園	・健康相談室、血圧、体重、食生活改善相談	・県外、市外の人の休憩所 おもてなしの場所	・有名な（行列ができる）スイーツ店orパン屋	・スポーツ店（ヒマラヤ）	・ショッピングセンター
	・若い方が住みやすい環境づくり	・交通の便が良い市	・川や山がゴミのないきれいな場所	・駅があって欲しい	・移動販売を行って欲しい	・遠賀川の水質がもっとよくなる	・カラオケのような施設が少ない	・雨の日でも練習できるような屋内施設	・店（雑井）	・自然を活かしたお洒落なシェアハウスができる住宅	・公園を造って欲しい
	・嘉麻市のみんなで行うゴミ拾い活動をたくさんする	・街灯をもっと増やしてほしい					・スーパーなどの店を設置	・市民の憩いの場を作る（銭湯等）	・雑井庁舎周辺の宅地開発を進め住みよきまちづくり	・ご飯がおいしいから飲食店	・スターバックスがほしいカフェ
							・色々な運動ができる場所 プール スケート	・ものすごく高いビルをつくる			
Ⅴ市民づくり協力の	・人口減少がストップ（増える）	・人口が増えて今よりもっと活気ある町に	・交流人口増加	・人と金が少なくなるため人と人との繋がりがあるまち、コーディネート	・市民の協力	・支所を減らす スーパーや地域の公民館に自動で住民票の取れる機械を設置する	・地区対抗の運動会				
	・市民ボランティアが多くなれば										
その他	・かましちゃんを全国に売り出したり外国に売り出す	・嘉麻市だけにしかない「何か」「魅力」PR									

♠ 11月18日(金) 嘉穂会場分 提案シート ♠

平成28年11月18日(金) 嘉穂会場 19:00~
参加人数 35人

項目	青 (第2次嘉麻市総合計画)				赤 (地域整備基本計画)			
I 産業振興や雇用	自然を活かした産業	高齢者の方も観光客も利用できる安いヘルシーな食事があちこちにある	観光事業が盛んな町	キャンピングカーやバイクでの観光客が立ち寄るご当地ヘルシー食堂	TUTAYA コーヒーショップ (稲葉庁舎跡地)	誰でも売ったり買ったりできるスペースにする(外国の人も)	道の駅は道だけでなく、道の駅 嘉麻市特産品、名産品販売(公園) 道の駅跡地	ハートホテルの有効利用
	若者が地元で就職できる環境を整える	魅力のある環境(働く場所)がある	映画のロケ地になると良い 星空の下で映画会がある	トヨタ・日産等の大手企業(都会の人を雇える)	農業、林業を中心とした産業振興策を置く(高橋庁舎)	市民の人が利用できる場所(例)図書館・歴史館・運動会・市民の運動会・災害避難場所等	自然、農業という嘉穂の魅力を活かせる場(高橋支所)	
II 子育て高齢者への支援	人口が5万人以上に	10年後でも人口3万5千程度(観光、交流、Uター)	近隣自治体で人口が	10年後も雇用の場が	高橋庁舎は地元の環境から産業振興を担う役割が大きい	商業施設として活用(ターゲット多目的)	高橋庁舎 道の駅とコラボした子どもたちが遊べる公園	買い物ができる拠点
					高橋庁舎 農村体験 山登りなどの自然を活かした体験施設	特産品の販売	山田は高台なので眺めを利用した仕掛けを作る(幸一様 モービルミュージック等)	
III 教育や文化的な環境	近隣の町よりすくすくしやいちはら 保育園の充実、小児科病院、保育士さんの待遇の充実) etc	安心しきり働くように保育園や託児所の場所確保			近くに道の駅もあるので嘉麻市の良さをPRできるようなスペース(高橋支所)			
	市内の観光名所を回ると何回かといった頻度で利用できる	高齢者の経験や知識を活かした寺子屋?教室? 子どもや若者に教えてもらう場所			地域の方で自由に活用できる場所が欲しい(高橋支所)	3地区には支所を置き、高齢者の健康増進のための施設	支所は待ち合わせができる場所	
IV 生活環境	いじめがなくなり子どもが毎日楽しく過ごせる嘉麻市	歴史が学べる町	大学ができる	子どもが色々な経験や体験ができる	大きな歴史史料館をつくる	歴史史料館をつくる	支所で学習塾(大手)みんなの塾などで送迎を行っている	文化施設として交流の場
	隣人との交流	生涯学習センター「夢サイトの活用	大学1学科または大学院(研究所)があったらいい	図書館を仕事場にも使える街	嘉麻市の歴史を紹介する展示室(公園)文芸館としての活用	お茶を無難に飲む文化施設の設置を	支所、庁舎、市民のコミュニティセンターとして	まちライブラリー
V 市民づくり協働の	小さな子どもからお年寄りまでが安心して歩ける歩道	夜にもぎやか	災害に強いネットワークの構築	10年後元気な道にできる嘉麻市でありたい	高速道路JRRが通る	学校は商店にしたい(高橋支所)	新庁舎は高橋支所近くにしてはどうか	自然が活用できる学校(宿泊できるもの)
	高齢者の運動を支える公園	海の真ん中での大きな公園があったら人が集まるのでは…	スーパーが増えるといいたい	ショッピングモールができてほしい	子どもが住みやすい町	各支所は日、祝も開ける 公用車も置く(地域密着)	高橋庁舎跡地は卓球場(ラージホール)大ホール(ラージホール)で活用	高橋支所は卓球場(ラージホール)大ホール(ラージホール)で活用
その他	人口の増加 子どもの多い市	市民ラジオ局を作っているのか?	色んなコーナーを設けて市民よりスナードンだけではない(例)お祭り、リクエスト曲、アンケート、学校行事の様子 等々	赤十字に隣接している市、財政に余裕がある市	合併後の重視している公共施設の統廃合をする	高橋支所は道の駅に近いので買い物物に困らない(高橋支所)	開通される日時は定食店(高橋支所)で活用	買い物ができる場所
	市(町)の運営(将来)を明確にする、福岡市との交流	スポーツ施設 サルビパーク スイミングプラザの統合をする	合併後の重視している公共施設の統廃合をする	高橋支所は道の駅に近いので買い物物に困らない(高橋支所)	開通される日時は定食店(高橋支所)で活用	高橋支所は道の駅に近いので買い物物に困らない(高橋支所)	開通される日時は定食店(高橋支所)で活用	買い物ができる場所



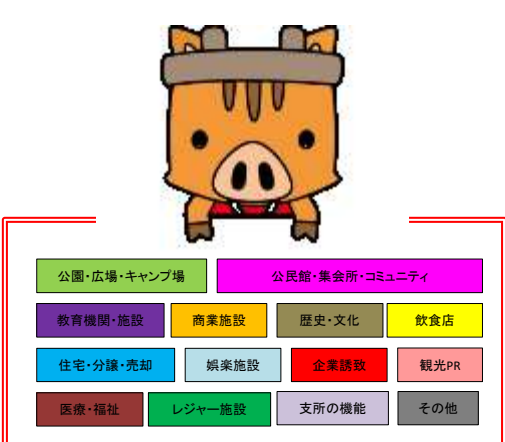
♠ 12月4日(日) 嘉穂会場分 提案シート ♠

平成28年12月4日(日) 嘉穂会場 10:00～
参加人数 23人

項目	青 (第2次嘉麻市総合計画)						赤(地域整備基本計画)					
I 産業振興や雇用	・歴史観光都市	・佐賀、福岡、北九州を結ぶ中間都市	・空き家対策(リノベーション⇒地域業者)	・農業を中心とした観光の取り組み	・空き家の利用⇒体験活動 指導者	・雇用の場が確保できる嘉麻市であって欲しい	・碓井は場所や周辺の店も併せ良い環境にある一遊ぶ場所等もしくは住む所に	・城山等町並みや嘉穂三山を活かす取組	・観光施設、商業施設、多目的施設	・農業と観光の文化が中心になる(嘉穂支所)地域全体を見据えて		
	・働く場の確保(人口減対策)	・若い人が働く場所	・観光に力を入れてほしい	・農業にバックアップ 特産物を見つける	・農家の方が多いのでそれを利用した商業 例えば数多くのおかずを作った店など…		・皆が語れる一時休憩所(カフェ)	・食事ができる場所(嘉穂の直産市場も)	・322号線から他地区の人々も立ち寄って楽しめる	・碓井支所 農家の方が作ったたぐんのおかず(無農産)等揃った店を作る		
	・飲食店もお店も賑わっている嘉麻市	・この自然を活かした施設 例えば温泉、ハイキング	・自然あふれる嘉穂 もっとアビール	・宿泊するところを増やすこと ※民泊を増やす	・若者が嘉麻市で働ける	・若者が働ける場所	・碓井庁舎の利用として道の駅を広げる(現道の駅うすい)	・嘉穂庁舎 宿泊施設や体験施設	・道の駅(馬古屏が心配)	・支所+道の駅のようなところ	・庁舎内に馬古屏のような場所	
II 子育て高齢者への支援	・高齢者と子育て世代の交流の場	・子ども、老人が共存する明るいまち	・若い家族も住み続ける嘉麻市	・子育てしやすい嘉麻市	・高齢者が一人で暮らしているのそのサポートを徹底的に		・買い物ができるバス路線	・嘉穂 子どもたちの集まれる公園	・嘉麻市立保育所	・発達支援施設		
	・保育所・小学校で行っているコーディネーションをもっと進めていきイキイキとした子どもたちの姿を見たい			・保育士相談員の充実	・福祉の面で高齢の方が心配なく過ごせること	・市庁舎隣接で保育施設						
	・高齢者の見守りサービス事業への参入(市主導型)		・公民館を中心におせっかいなおじさんおばさんがあふれる嘉麻市									
III 教育や文化的な環境	・大学など教育機関が設置され人口も教育水準も向上		・オリンピック選手が輩出できる環境が整備される		・情報交換が素早くできる嘉麻市のシステムづくり		・教育機関	・支所については嘉穂庁舎…教育機関の誘致、山田庁舎…分譲地、碓井庁舎…警察	・文化施設、住宅、公園・トイレ・食堂(跡地利用)	・子どもたちが遊べる公園等(嘉穂庁舎)		
	・大学を造って欲しい	・大学を誘致する	・教育環境への投資	・大ホール			・勉強のできる場所	・休日でも勉強を教えてくれる人がいる勉強スペース	・嘉穂庁舎は農業研修センター等に(全国的なもの)(県)	・山田 スポーツ(野外)ができる場所	・文化サークルなどで作った作品を展示するスペース	
							・嘉穂庁舎の利用 嘉麻市博物館	・嘉穂庁舎 公民館 大隈分館⇒ふるさと交流館				
IV 生活環境	・スーパーを増やしてほしい	・交通の接続などが良くなる	・バスの本数を増やしてほしい	・大型店舗が設置され税収アップ	・中高生が遊べる場所が欲しい	・自然環境を活かした町へ	・地域の核になるような支所	・嘉穂庁舎周辺は学校、保育所、銀行、郵便局などに近いのでそれを活かして人々が住めるような建物を造れば良いと思う	・大隈小学校の体育館を使って地域の方々とスポーツを通じ交流できるようなもの			
	・公園を造って欲しい	・リユース・リサイクルetcも含めてもったいないことをしないように有効活用したい			・上下水道の拡大	・住宅施設(他市、他県から移住しやすいように)	・嘉穂一体育館+グラウンド+建物の場所を歴史資料	・貸家、アパート建設	・旧支所跡地は旧大隈小学校跡地に住宅用地を造成する	・新支所はこの夢サイトの近くに設置		
	・安全第一で防災etc	・若年世代の定住	・自然環境の維持	・税金の負担の少ない	・毎月5万円で生活できる環境	・お祭り等楽しい生活	・支所+防災拠点(嘉穂支所)	・交通(公共)優先 順路 1食 2病院	・コタツのある部屋 オレンジサロン、公民館、集いの場所	・若い家族が住み続けるためには嘉穂庁舎と大隈小学校跡地の利活用にかかっていると思う		
	・電車の本数を増やしてほしい	・自然を活かした住みよい街(外に出た子どもたちが戻ってこれるような)	・交通の便を良くする工夫(市バス活用)	・福岡市との繋がりを強くしていくまちづくり	・中央集団団 なるべく集団に生活する		・この二つの跡地の一角に支所を造るそして広く空いたところに人々が集える場所や子どもの遊び場をつくる	・小学校跡地 都会の小中学校にキャンピング地として利用していただく	・動物や牛を楽しめる場所	・買い物バス		
	・アフリカ原住民集落風	・ショッピングモール	・商業施設	・大型ショッピングモール	・市営バスを利用し嘉麻市以外のショッピングができればいいと思う(お年寄り対策)		・宅地造成(嘉穂支所)	・山田庁舎の利用 宅地に(土地無料)家は…自分で。人口増が目的	・ちょっとおしゃれな住宅	・嘉穂庁舎 公園		
	・移住しやすい環境の嘉麻市	・もっと便利な交通手段										
V まちづくり協力の	・市民の意見が反映されるような仕組み	・人との繋がりを重んじるように	・公民館活動の工夫で他世代交流を	・若い世代が魅力ある住宅	・住みやすい暮らしやすい	・嘉麻市が大好きという人がいっぱいになって欲しい	・外から帰った人の宿泊場所	・嘉穂アルプス(山岳遺産認定)も取り入れて	・嘉穂庁舎(各団体の施設)飲食店			
	・若者が住みたい嘉麻市	・こうゆうワークショップ等に議員さんたちの参加があれば良いと思う										
その他	・桂川町と合併し福岡市へのアクセス増大	・交通機関(特に高齢者や学生さんのため)	・交通アクセスを良くし自然の美しさを皆に知らせる	・高速道路の充実			・交通が便利になるような拠点	・市庁舎をバックアップできる支所は必ずいる 耐震構造	・支所とはくは防災や小集団の相談場所として	・新しい支所に市長の机スペースを備える		
							・新庁舎建設と同時に3分庁舎を解体する					

♥ 11月1日(火) 稲築会場分 提案シート ♥

平成28年11月1日(火) 稲築会場 19:00～
参加人数 17人

項目	青 (第2次嘉麻市総合計画)					赤(地域整備基本計画)				
I 産業振興や雇用	・新庁舎の川の右岸側に何らかの集積地(田)	・大きな工場をつくって。仕事の場がある。	・市の職員を半日勤務に。雇用の増進につなげる。	・市の目玉となる施設	・やっていることが繋がっていくまち	・特色ある遊び場(珍しいスポーツ)があると良い	・土地は無料で家を建てて一将来のキャッシュバックを考えて 年齢制限あり	・道の駅と連動して観光の拠点	・稲築本庁舎広場で野菜の産直ができる	
II 子育て高齢者への支援						れあつ ・介護(軽度)とスポーツ施設を合わせた施設の運営	・子どもが遊べる場所に利用 広いスペース	・子ども、高齢者誰もが利用できる(交流)遊び場	・庁舎資産の広い面積はとりあえずそのままにしておく	
						が元境 ・高齢者、障害者などのバックアップの拠点(社協との連携を含めた)	・子育て支援センター(鴨生にもあるけど…また別のもの)(お年寄りも来れる乳幼児と学童→遊び体験ー味噌造り、米作り体験など)			・放課後の食堂
						やす ・子どもたちが学校終わりに利用する場所(児童館みたい)	・お年寄り子どもたちが一緒に集える場所			
III 教育や文化的な環境	・学力の向上 負の連鎖を断ち切るべき	・もっとスバルタ教育が必要 時代の風潮もあるが	・歴史や文化を大切にするまち	・誰もが声を掛け合う思いやりのある(溢れる)嘉麻市	・地域の特徴を大切に	・文化のある魅力的まち	・スポーツ施設(嘉穂体育館のような)	・大学の誘致	・稲築庁舎の跡は公民館と住民ホール	・公民館を隣につくって欲しい(稲築)
	・福岡県内で学力ナンバー1の市	・教育レベルの向上(全国平均にに対して)								
IV 生活環境	・明るく豊かな嘉麻市になって欲しい(大きな図書館)できればよい。多目的ホール	・住みやすい街(交通、施設)	・バスの始発場所等があったら	・交流しやすい町(交通も含めて)	・全ての支所で防災の格差はなしにしたい	・行政の手続きを様々な場所で 新たに支所をつくる必要があるか	・庁舎を利用する方が年に何度も行くことがない	・支所にはAED、多目的トイレがある(24h利用可)		
	・青空と風の心地よい嘉麻市	・自然が守られきれいな川が流れるまち	・ごみのない	・買い物がしやすいイオン等の大きな店が1つでもあったらいい	・電車での交通アクセスが便利になる	・総合病院	・支所は4つの避難所にする	・支所と公民館は同じ建物があるわけが良いのでは？	・防災の拠点となる庁舎	・人が集まりやすい庁舎や支所
	・戻ってきたい郷土(ふるさと)	・住みやすい市。交通の便が良い	・住んでみたいと思う人が移住できる町(人が増える)	・JR下鴨生の開発	・駅ができて都会に近いまち	・買い物に困らない街(交通便利)	・図書館を広くしてほしい(稲築支所)	・広い公園(管理されている)	・交通の拠点となる庁舎や支所	・稲築庁舎跡はマンション(民間)+ファーストフード店
	・たくさんのお店があったらいい						・図書館を広くしてほしい(稲築支所)	・広い公園(管理されている)	・交通の拠点となる庁舎や支所	・稲築庁舎跡はマンション(民間)+ファーストフード店
							・図書館を広くしてほしい(稲築支所)	・広い公園(管理されている)	・交通の拠点となる庁舎や支所	・稲築庁舎跡はマンション(民間)+ファーストフード店
							・図書館を広くしてほしい(稲築支所)	・広い公園(管理されている)	・交通の拠点となる庁舎や支所	・稲築庁舎跡はマンション(民間)+ファーストフード店
V まち民づくりに関する	・災害時における本庁と支所との情報システムの構築						・多目広場(緑のある公園)	・集まって話せる場所(公民館)etc	・講座を開く場所(子ども大人問わず)	
その他	・合併後の遊休資産(公共建物)の統廃合						・一極集中(支所はほとんど)の最低限必要なものだけ	・山田、碓井、嘉穂の土地は基本売却		

♥ 12月18日(日) 稲築会場分 提案シート ♥

平成28年12月18日(日) 稲築会場 10:00～
参加人数 24人

項目	青（第2次嘉麻市総合計画）					赤（地域整備基本計画）					
Ⅰ 産業振興や雇用	・農業を仕事に	・若者が働く場	・スローフード カフェ	・工業団地（働く場）	・IT関連とかの工場誘致して若い方の職場づくり	・大企業（雇用）	・企業誘致（山田）	・道の駅の拡充（碓井）	・町並み保存と庁舎跡地は歴史を伝える場所（かほ）	・大型商業施設の誘致	・定住促進となる宅地分譲やマンションの誘致
	・他市町村からわざわざお越しいただけるような道の駅		・地域活性化（イベント）たくさん（嘉麻市）	・子育て中の人が働ける場所	・若者の働く場所（企業誘致）対策と方針	・新しく交流できる場が（自由にできるような）	・定住促進の機会拡大のため宅地造成、マンション建設	・大型の直売所を設置（山田）			
	・道の駅、馬古原地産地消と生産者スーパーの充実（地元さん）		・空き地利用 カフェ、飲食店等	・定住促進のため雇用機会の拡大	・若者が定住できる教育、労働環境の整備	・企業誘致の立地（地元の働き場）					
	・地域出身者の雇用の充実										
Ⅱ 子育てで高齢者への支援	・介護タクシーの充実・高校生に不便		・高校に行きやすい（負担軽減）	・近くの大学まで行きやすい（大学誘致）交通便良く	・外国人も多く集まる大学を建ててほしい（交通不便）	・高齢者対策（合併して不便になりました）（交通不便）	・ゲートボール場（かほ）	・安全な公園			
	・合併後は交通の便が悪くて（動けない老人）間にしに多くなった		・子育て支援サークル	・地域で地域の子育てや高齢者を支える地域づくり	・母子家庭、父子家庭をもっと良くしてもらう事	・嘉麻市にあればここで楽しめる」という施設の充実					
	・子どもや孫世代が長く居つづ環境⇒市場（働く場所）魅力ある街づくり		・子育てしやすい（支援イベント）								
Ⅲ 教育や文化的な環境	・自然や歴史文化を活かした観光コースを整備した嘉麻市		・第1希望に進学できる学力をつける学校づくりを目指す嘉麻市	・故郷を愛する心を育む学校づくり	・歴史ある観光地をつくりたい		・夜遅くまで利用できる学生が飲食できる（本庁舎や支所）	・歴史を残した施設、公園（川遊びそうめん）、駐車場（かほ）	・近代的な図書館が欲しい 学習スペースを広くとって欲しい		
	・東進せず高校に通えるバス路線を	・安全に川遊びできる場所	・飲食可、私語も学習スペースがあったらいい	・そうめん流し	・教育に手厚い対策がされる嘉麻市	・教育で屋外事業の充実	・本庁舎裏の観水公園に遊び場（吊り橋など）	・市庁舎ができることと体育館が壊れるのでそれに代わる運動のできる場所	・観光案内所（かほ）	・劇場かイオン等人的集まる活動できる場所があるといいな。（稲築）	
	・教育への一定額の財源確保	・教育への町づくり	・文化	・歴史の継承	・歴史を大切に	・図書館、公民館建設⇒文化教育の充実（稲築）	・図書館を早急に（新庁舎と一緒に）建ててほしい	・小学生が夏休み等の学習の場にもなり一歩人観世帯等の子どもの学力向上の場になる	・子どもと地域住民がふれあえる場所	・人が集まりコミュニティを深める施設の設置	・歴史文化を学べる発表するところ
Ⅳ 生活環境	・人が集まる	・人が集まる場所	・交通利便	・駐車場確保⇒立体駐車場の建設	・交通の利便性⇒市民の足の確保⇒高齢化社会（高齢化⇒車の事故）		・交通の楽な場所	・バスセンター化、集会所併設	・公園（道の駅との連携 大任の道の駅みたいな。（イルミネーション）多目的な道の駅（うすい）	・公園、カフェ、図書館（かほ）	・住宅地として活用
	・嘉麻市内のスーパーに行きやすくなる	・どんだん団地を増やし若い人が住みやすい家を建てて		・ゲートボール場	・駅が欲しい せめて最寄駅までのアクセスを良くしてもらいたい		・分譲地+公園（稲築）（山田）	・大型スーパー（山田）（嘉穂）	・若年層向けの賃貸住宅（碓井）	・家、バスセンターのようなものをどこでもオッケー	・生活用品コーナー、病院、学校、保育園、イキキサロン（一緒に）
	・分譲地を造る（学校の近く）	・大規模なアスレチック広場が欲しい	・市バスの本数を増やしてほしい	・高速道路（有料道路）	・子どもと遊べる公園（夜間高層の公園をイメージ）	・病児に対する不安（老後）	・生活拠点となる総合福祉施設の誘致	・地域内外移動に係る交通拠点の整備	・観光拠点の施設にしたい（駐車場含めて）（嘉穂地区）	・観光遊歩道の中継場所的役割	・市内外の人の集まる場の整備（観光施設）
	・稲築地区から桂川方面（福岡）への交通体系	・環境を残すところは残す 変えるものは変える（建物など）	・車がなくても市内を回れる交通環境	・子育て世代が住みやすい住環境の整備	・交通弱者が困らない嘉麻市		・住宅地としての対応	・その地区の中心であるので喫茶店的なものがあると良い	・室内で楽しむことができる場所をつくる	・飲食店	・イベントができる広場の確保⇒祭り
	・コミュニティを深める場所を設置した嘉麻市	・市内外を移動しやすい交通の確保	・暮らしに便利な施設の充実	・通学通勤しやすい交通網が整備された嘉麻市	・バスが家の近くまで来てほしい	・道の駅	・プレイパーク（公園等の広場）				
Ⅴ まちづくり協働の	・都市と自然が融合した市	・市民と共にまちづくり（具体的な市情報の提供）	・人間の豊かな町				・支所は窓口業務、会議のする部屋	・支所を住民交流の場に	・本庁と支所との繋がりがり方	・支所の住民への活用を考える	・コミュニティセンター
その他	・広報紙ではまず人口を見てしまいます。もっと増やす対策を		・公共施設が多すぎる	・大人も子どもも遊べる場所	・大きな本屋さん	・自然が多いのもっと子どもたちが住めるように	・本庁舎に食堂など	・支所は夢サイトに（嘉穂）山田は 生涯学習館（山田）	・嘉穂が 碓井 車を長期停車できる広場	・町並みを活かした観光施設（かほ）	・庁舎資産のスクラップアンドビルド ※公共施設の全て
	・市内に市外からの移住者が増える（空き家問題解消）ような対策						・庁舎をシティマラソン、高校のマラソンの時に泊まれるようにする	・ハード面に加えてソフト面の充実			



〒820-
福岡県
嘉麻市
Tel 09

1173
-5018

第2次嘉麻市総合計画【基本構想】から一部抜粋

1. 新しい都市構造の形成

新庁舎の建築及び交通体系の再編に合わせて、市の構造が明確になるよう、各拠点を結ぶ骨格軸を中心に、計画的に「整備」「改善」「保全」するゾーンを設定し、訪れる人にもわかりやすい街づくりを進めます。

(1) 拠点の整備

新庁舎が建設される稲築地区中心部を“行政機能拠点”、碓井庁舎を中心とする地区を“教育文化・商業振興拠点”、嘉穂庁舎を中心とする地区を“観光・定住促進拠点”、山田庁舎を中心とする地区を“子育て・定住促進拠点”として、各拠点の機能を強化する土地利用を促進します。

2. 土地利用の方針

(1) 拠点

●行政機能拠点（新庁舎周辺、稲築地区）

嘉麻市役所稲築庁舎をはじめ、公民館や保健センター等の行政機能が立地しています。今後は嘉麻市役所本庁舎の建設が予定されており、新たな拠点として整備していく必要があります。

このため、本拠点は管轄官公署との連携による行政機能の拠点として地区の振興を図ります。

●教育文化・商業振興拠点（碓井庁舎周辺、碓井地区）

織田廣喜美術館、碓井平和祈念館、碓井郷土館、碓井図書館からなる碓井琴平文化館をはじめ、皿屋敷跡等の教育文化施設が立地するとともに、道の駅うすいといった商業振興施設が立地しています。

このため、本拠点は教育文化と商業の先導的な振興を図ります。

●観光・定住促進拠点（嘉穂庁舎周辺、嘉穂地区）

益富城址、鮭神社、麟翁寺といった歴史文化を伝える史跡や社寺をはじめ、酒蔵等の観光施設が国道211号沿道に多く立地しています。

このため、本拠点は歴史文化や緑豊かな大自然を活かした観光を振興していくとともに、住みよい環境を活かして定住化の促進を図ります。

●子育て・定住促進拠点（山田庁舎周辺、山田地区）

市民の交流・レクリエーション、福祉施設としての役割を担う山田ふれあいハウスをはじめ、山田生涯学習館、サルビアパーク等の施設が多く立地しています。また、幼稚園や保育所、小中学校、病院等の施設も多く集積していることから、子育てや居住面において優れた環境を有しています。

このため、本拠点は子育てしやすい環境を活かした子育て環境の整備や定住化の促進を図ります。

第2回 嘉麻市地域整備協議会 合同視察について 報告

－ 視察地の選定について －

視察地を選定する上で、類似団体、合併団体であることや財政状況の考慮を行っていること。また、特定の地域だけの計画ではなく、各地域の整備計画を検討している団体を視察地とすることにしました。各地域の整備計画まで計画している団体は非常に少なく、その中で、玉名市(玉名市、岱明町、横島町、天水町の1市3町が合併した市)は、既に新庁舎建設を行い、新庁舎建設に伴う旧庁舎の跡地と機能移転に伴う支所庁舎の余剰スペースについて、庁内関係各課で構成する専門チームを設置し検討を進めたうえで、地域協議会、区長会や利用者と協議を行っている自治体です。嘉麻市の地域整備と玉名市の地域整備の手法や内容は違いますが、嘉麻市の状況と内容が似ていますので玉名市を選定いたしました。

視察については、新庁舎建設を行い、地域づくりや支所が設置されている類似団体の状況を確認してもらい、経緯等を感じて頂きたいと思います。

嘉麻市と玉名市では状況が違いますので、当然、同じような形にはなりませんが、やり方や経過を参考にさせていただけたらと思います。

平成29年7月27日(木) 玉名市視察行程表

7月27日	内容	備考
8:20 ~ 8:30	受付	碓井住民センター前
8:30 ~ 9:30	移動	碓井庁舎～広川IC
9:30 ~ 9:45	休憩	広川IC
9:45 ~ 10:30	移動	広川IC～玉名市
10:30 ~ 11:30	会議室で玉名市より説明	文化センター(玉名市繁根木88-1)
11:30 ~ 12:00	移動	
12:00 ~ 12:45	昼食	草枕温泉てんすい お食事処「観海亭」翠微
12:45 ~ 13:00	移動	
13:00 ~ 13:30	視察	天水支所見学
13:30 ~ 13:40	移動	
13:40 ~ 14:00	視察	横島支所見学
14:00 ~ 14:30	移動	
14:30 ~ 15:00	視察	新庁舎見学
15:00 ~ 15:40	移動	玉名市～広川IC
15:40 ~ 15:50	休憩	広川IC
15:50 ~ 16:50	移動	広川IC～碓井庁舎
16:50	解散	碓井庁舎

玉名市の公共施設マネジメント（玉名市文化センター）



会場の様子



説明の様子

玉名市役所 企画経営部 企画経営課 福島課長より挨拶。
玉名市役所 企画経営課 経営戦略係 外村係長より、
「玉名市の公共施設マネジメント」について説明がありました。
「概要」

行財政運営の効率化のために、玉名市公共施設適正配置計画（基本ルール）を策定し、
取組状況の説明を受けました。また、具体事例として、天水地域の説明がありました。

天水地域の見学（天水ふれあい館付近）



天水保健センターふれあい館の様子



説明の様子

玉名市役所 教育部 コミュニティ推進課 天水町公民館長 村上氏より説明。

「概要」

天水保健センターふれあい館へ機能移転する説明を受けました。

公民館は除却済、天水支所やその他施設も除却予定です。

現場にて、建設予定図(イメージ図)を確認しながら、天水地域の見学を行いました。

横島地域の見学（横島支所）



横島支所、公民館の様子



説明の様子

玉名市役所 建設部 営繕課 保全計画係 前川係長より説明。

「概要」

横島支所、公民館、保健福祉センターが敷地内に建設されており、旧横島町役場、商工会事務所（貸付）を除却したとの説明を受けました。また、施設の利用状態や、建物建設に至る経緯についても説明を受けました。建物内に併設している横島支所や公民館等の状況を確認しました。

玉名市新庁舎の見学



新庁舎の様子



議場で受けた説明の様子

玉名市役所 企画経営部 管財課 藤森課長より説明。

「概要」

新庁舎建設について、4階の議場で説明を受けました。

新庁舎建設に至るまでの経過、現在の状況等についての説明を受けました。

4階から1階まで降りながら、各階の説明を受けました。

**まちづくりの将来像に関する
市民説明会の結果報告書**

平成29年7月

企画財政課・地域活性推進課

目 次

1. 市民説明会の報告について P1～P9

(1) 市民説明会 P1～P3

- ①開催会場及び参加人数 P1
- ②説明会の内容 P1
- ③市民説明会の開催広報等（主なもの） P2～P3

(2) 市民説明会での質問・意見 P4～P9

2. アンケートの結果報告について P10～P30

(1) アンケート調査の目的 P10

(2) アンケート調査対象 P10

(3) アンケート調査概要 P10

(4) アンケート結果 P11～P16

- 《問1》性別 P11
- 《問2》年齢 P12
- 《問3》お住まいの地域 P13
- 《問4》説明会を知った方法 P14
- 《問5》理解度 P15
- 《問6》興味があった内容 P16

(5) 自由意見の集約 P17～P29

(6) アンケート調査票 P30

1. 市民説明会の報告について

(1) 市民説明会

①開催会場及び参加人数

開催日	会場	参加人数
平成29年5月16日(火)	山田市民センター	29人
平成29年5月17日(水)	碓井住民センター	27人
平成29年5月18日(木)	稲築地区公民館	75人
平成29年5月19日(金)	夢サイトかほ	48人
合計参加人数		179人

②説明会の内容

- ◆まちづくりの方向性について(赤間市長説明)
- ◆総合計画・庁舎課題等について(井原教授説明)
- ◆質疑、意見交換

※説明会当日の配布資料

- ・レジュメ、市長説明スライド
- ・第2次嘉麻市総合計画(概要版)
- ・新庁舎建設等に関する取り組み状況
- ・新庁舎建設に関する主な取り組みについて
- ・アンケート



△説明会の様子
(平成29年5月18日開催:稲築地区公民館にて)

③市民説明会の開催広報等（主なもの）

- ・3月29日
市民説明会実施要領等の議会報告
- ・4月1日
嘉麻市ホームページ公表
- ・4月14日
市民説明会開催の案内のチラシ配布（行政区回覧）
- ・4月21日
新聞各社へ市民説明会開催記事の掲載依頼
- ・5月1日
「広報嘉麻5月号」に掲載
- ・5月15日
「（※リーフレット）新庁舎建設等に関する主な取り組み状況」の配布（全世帯配布）
- ・5月16日
嘉麻市内各小中学校に文書配布及び内容説明、新聞各社への記事掲載に関し再度依頼

嘉麻市の未来を

まちづくりの将来像に関する
市民説明会を開催！
(総合計画・新庁舎建設・支所整備・地域整備)

市民のみなさまのご参加をお待ちしています！

市の将来像やまちづくりの基本的な方向性を示した、第2次嘉麻市総合計画の概要及び新庁舎建設基本設計の完成に伴う、新庁舎の概要並びに地域整備に関する進め方等について市民説明会を開催いたします。

第2次嘉麻市総合計画は、平成29年度から向こう10年間の行政運営の要となる総合的な指針として、まちづくりの長期的な展望等に関する内容について説明を行います。

新庁舎の建設及び地域整備に関しては、新庁舎建設基本設計の完成に至るまでの協議経過や新庁舎の具体的な内容の説明、地域整備については、支所整備等を含めた各庁舎周辺の地域活性化策に関する検討の進め方などについて説明を行います。

説明内容

1

第2次
嘉麻市総合計画に
関する概要
について

2

新庁舎建設基本
設計の協議経過
及び概要について

3

各支所整備の
基本的な考え方
及び機能について

4

各庁舎周辺の
地域整備に関する
整備の進め方
について

日時・会場

開催日	時 間	会 場	説明者(予定)
5月16日(火)	午後7時～	山田市民センター	・市長 ・総合計画、新庁舎整備 審議会会長 (近畿大学 井原教授) ・その他関係職員
5月17日(水)		雅井住民センター	
5月18日(木)		稲葉地区公民館	
5月19日(金)		夢サイトかほ	

嘉麻市の未来に関わるとっても大切な説明会です。
ぜひ、多くの皆さんの参加をお待ちしています！

●問合せ先／嘉麻市役所【企画財政課】☎62-5661 又は、【地域活性化推進課】☎62-5677

H29.5月号.広報嘉麻 08

③市民説明会の開催広報等（主なもの）

**総合計画や新庁舎建設
嘉麻市が住民説明会**
4地区で



嘉麻市の第2次総合計画などを説明する赤間幸弘市長（右）

嘉麻市は16日夜、山田市民センターで、2026年度まで10年間のまちづくりの方向性を示した「第2次市総合計画」や新市庁舎建設について住民説明会を開いた。説明会は確井住民センター（17日）、稲築地区公民館（18日）、夢サイトかほ（19日）の計4回。いずれも午後7時から。16日は住民約30人が参加

し、赤間幸弘市長や市総合計画策定審議会の井原徹会長（近畿大産業理工学部長）が説明。1950年のピーク時には旧市町合計で11万人を超えていた人口が、2015年の国勢調査では4万人を切っていることなど市の現状を訴え、山田地区は公共施設や病院などが集積していることから「子育て定住の拠点」とする計画などを紹介した。

稲築地区での新庁舎建設については、2020年度の供用開始、現在4庁舎に分散している市役所機能を本庁に集約することで維持管理費を抑制することなどを説明した。赤間市長は「定

住促進、人口規模に見合った行政運営を大きな方針として、市の未来づくりを実施していきたい」と話した。（広田亜貴子）

嘉麻市 まちづくり市民説明会

16、19日に4回開催

嘉麻市は、市の将来像やまちづくりの方向性を示した「第2次総合計画」や、市役所新庁舎建設の基本設計などについて、16日から4回にわたって市民説明会を開く。

第2次総合計画は2017年度から向こう10年間、まちづくりの指針となるもので、2月に市総合計画策定審議会が基本構想案と基本計画案を答申した。一方、新庁舎を巡っては、2月に市新庁舎施設整備等審議会から出された建築設計についての中間答申を受け、基本設計が作成された。

説明会ではこれらの概要と合わせて、各支所の整備に関する基本的な考え方や、本庁舎・各支所周辺の地域整備などについて、両審議会の会長を務めた井原徹・近畿大産業理工学部長や赤間幸弘市長らが説明する。

日程は、16日山田市民センター▽17日確井住民センター▽18日稲築地区公民館▽19日夢サイトかほ。いずれも午後7時から。【平山千里】

△平成29年5月13日 毎日新聞

△平成29年5月18日 西日本新聞

(2) 市民説明会での質問・意見

質問・意見

回答

・庁舎のロビーは吹き抜けですか？雨が降り込まないのですか？ ・新庁舎付近にバスセンターをもってこれないのですか？何故、牛隈にバスセンターができるのですか？ ・市バスは通勤か買物に利用されています。稲築にはスーパー等が4、5件あり、それを目的に利用しているので、山田・嘉穂・稲築庁舎から全部集め、西鉄バスで桂川町や各駅を利用すればいいのではないですか。貧乏なまちなので一点に集中してエネルギーを集めた方が効率的だと思います。 ・最高決議機関の市会議員の中に女性の声が反映できる体制にして欲しい。 ・山田庁舎の情報公開室の資料は審議・答申内容などがわからないので新庁舎では分かりやすい情報公開室を展開して欲しい。 ・新庁舎の駐車台数は何台で設計したのか？	・エコボイドで雨は降りこみません。 ・嘉麻市にある西鉄バスの営業所が大隈地区にあり、そこからが大きなバスの流れで、交通の集積地的（要衝的）なものが牛隈だからです。 ・公共交通に関しては、28年度から福祉バス・市バス・民間バス等、総合的な検討を図る地域公共交通会議で基本計画を作成しています。また意見を募集中です。その計画の中で多数の関係者、住民の代表者の方に参加いただき、バスの乗継ポイントを牛隈に置く予定です。 ・女性議員の件は女性の意見を行政に反映させたいが本人の出馬意志がなければ何もできません。 ・情報公開室については内部で検討していきたいと思います。 ・駐車場台数は450台で計画しています。
---	---

・嘉麻市産材の利用とありますが、サイン表示だけでは残念です。あと、地域の特性を生かした農林業の振興の進行状況を伺いたい。 ・旧足白小学校にボルタリング施設として 5 千万を投資する価値があるか心配です。 ・桜並木は花が散り、雨が降ると掃除が大変です。対策はあるのか伺いたい。総合計画を元にやってるが実現するには施策、取り組みにかかっています。単に少子化対策だけではなく聞き取り調査等をして欲しい。また嘉麻市はこれだと言える 1 番を目指し、施策を実施すれば地域の魅力で市民の誇りになります。桜の件のみ回答してください。 ・安全面と掃除委託費用を最重要施策と考えたほうがいいのではないですか。 ・今の桜並木は掃除が大変なので安全性・吸水性のない物など専門職のアドバイスを聞いて欲しい。また、ボルタリングは最初からメーカー等に依頼して運営した方がいいのではないですか。	・地元産材使用は計画中であり、多くの利用をお願いしています。 ・西日本最大級の施設を計画しています。利用者数が増加してるので見込みがあると考えています。福岡県下に 14 施設ありますが半径 50 km 圏内です。室内スポーツジムで大型施設はないという近畿大学研究室の検査結果です。 ・嘉麻市の木は桜です。管理の件では今後の実施設計等の課題です。 ・検討材料にします。 ・専門的なアドバイスをいただく予定です。
--	--

・市民に開かれた庁舎で議場は傍聴席の方をむいてますか？市民が望んでるのは何か、有効で機能的な物にお金を使用して欲しい。 ・まちの活性化等あるが、市に担当専門部署がないとできないし、話をする窓口がありません。また免震採用だが東北の地震時かなり破損しました。その辺の実施設計を教えて欲しい。 ・上臼井地区の地域防災会議の中で県内に西山断層がはしっていると新聞等にあったが碓井地区にもはしってるのかどうかの情報を教えて欲しい。庁舎が断層の上にある場合、被害が拡大する恐れもあるのでよく検討して欲しい。また地震発生後、被害者を受け入れる仮設の施設としての要件を備えてるような計画もお願いしたい。 ・産炭地域は坑道があり被害が拡充・増大する可能性もあるので場所も含んで検討して欲しい。 ・駐車場の屋根やさくらの設置費用は 40 億以内に含むのか。	・議場は現状イメージ図なので貴重な意見として受け取ります。 ・中身については検討したいと思います。 国土交通省の指針に準拠する設計で対応し、指針に合わせた形で実施設計を確認していきたいと思います。 ・近畿大学と地震計を持っている九州大学の情報交換により、市と情報を共有し、通知していきたいと思います。 ※井原教授が回答しました。 ・新庁舎の地盤は設計業者により調査し、状況確認後、基本設計を行いました。また免震の件は実施設計で設計事務所と協議して設計したいと考えています。 ・40 億円以内に含みます。
--	---

・碓井庁舎は耐震化工事後、新庁舎建設まで使用するがその後は他の庁舎同様に解体するのですか。 ・現状と違った意見が協議会で出た場合は反映されるのですか。 ・人口・教育問題の解決策は企業をつくることだと思う。稲築は少し企業が入ってるのでイベントや楽しめる広場があればいいのではないですか。具体案があれば伺いたい。 ・現庁舎、公民館、駐車場を合わせると約 100 台駐車可能ではないか。イベント会場は新庁舎前のスペースでもいいか知りたい。イベントは市民の楽しみの 1 つで必要だと思います。 ・地域おこし協力隊員の進行状況、時期と人数が知りたい。	・基本的な原案として、新庁舎を整えながら旧庁舎は最終的には除却したいと考えています。その段階として、古い庁舎については合併特例債が使えるうちに除却したいと考えています。 ・協議会でも内容を含め検討します。その中で技術面等は外部コンサルタントを導入し検討する予定です。また、公募委員も募集しています。 ・企業がないのはその通りです。企業誘致したいが工業団地がありません。企業が来れるような土地問題を今後 10 年間で解決したい。また教育問題はプロジェクト K（コーディネーション理論）を実施中で少しずつ成果が出ており続けていきたいと思っています。新庁舎の駐車場は駐車機能だけではなく、多目的広場として利用する計画です。 ・地域整備協議会を各地域に設置し、ご指摘いただいた内容等検討させていただきたいと思います。 ・今年度は 4 人です。内容は期間を 1 年から 3 年の間で体験や経験をしながら定住の可否を決めてもらいます。今、募集要項等を揃え準備作業中で今年度中には配置し募集したいと考えています。
--	---

・施策を数値化し、目標・成果・分析結果を市民周知して欲しい。 ・新庁舎は嘉穂等から遠いので市民の利便性の考え方からも平等ではないのではないですか。 ・まちづくりの方向性についての説明で本庁機能の分散に伴う住民サービスの低下とは何か。職員間で問題提起を共有し解決、対策に対して努力、協力してるのか。また新庁舎になった時、サービスが十分に充実出来るかの方向性を伺いたい。 ・喫茶店やレストランの計画はありますか？ ・住みよい嘉麻市とあるがバスの便が非常に悪い。市バスは年間、赤字運営で無料の福祉バスがあるが高齢化が進み、人口も減るため後々の方に負担になるので回収方法を考えて欲しい。 ・少子高齢化が進み将来、借金を残したくないので新庁舎は 40 億以内では是非お願いしたい。	・貴重な意見とし、検討課題にしたいと思います。 ・庁舎建設の経過を説明。 ・今は 1 庁舎で全てまかなえない状態。皆さんの住民サービスが低下しないように新庁舎 1 本化を考えています。 ・審議会や住民の方からコンパクトで経費をおさえた新庁舎建設といわれてますので計画に入っていません。しかし、人が集まり賑わいの施設を設置したいと考えています。 ・福祉バスは全市民が乗れないので統一を考えています。また公共交通会議等々で協議します。地域公共交通会議で公共交通の関係者、市民の代表者を集め公共交通網形成計画を策定中です。また意見を募集し、1、2 年をかけて公共交通の見直しを予定しています。 ・新庁舎は 40 億円以内を維持します。
--	---

・要望として、地域整備協議会で出た意見を是非いかして欲しいことと、教育や文化の拠点施設等の維持管理にアウトソーシングを絡めてほしくないです。 ・嘉穂支所は夢サイトかほの並びに建てるといういろんなメリットがあり、また土日祝日も開ける提案も少数の方に賛同をいただきました。場所に関しては嘉穂地区の方に決めてもらうように市の幹部の方から提案されてはどうか。 ・まちの中心はさびれてきており支所が別の場所になるともっと寂しくなるので夢サイトかほに支所を設置するのは私は反対です。	・貴重な意見、要望として受け取らせていただきます。 ・様々な可能性があるので地域協議会の中で議論頂きたいと考えています。 ・貴重な意見ありがとうございます。
---	--

2. アンケートの結果報告について

(1) アンケート調査の目的

まちづくりの将来像に関する市民説明会への参加者やご意見を把握・分析するために実施しました。

(2) アンケート調査対象

まちづくりの将来像に関する市民説明会に参加していただいた方。

開 催 日	会 場	参加人数	アンケート回答人数
平成29年5月16日（火）	山田市民センター	29 人	28 人
平成29年5月17日（水）	碓井住民センター	27 人	24 人
平成29年5月18日（木）	稲築地区公民館	75 人	72 人
平成29年5月19日（金）	夢サイトかほ	48 人	42 人
合計人数		179 人	166 人

(3) アンケート調査概要

配布・回収方法 … 各市民説明会会場にて資料と一緒に配布し、帰る際に提出してもらう。
配布数・回答数 … 配布数：179枚 回収数：166枚
回収率 … 92.7%

(4) アンケート結果

《問1》性別

出席者全体の性別では、男：104人（62.7%）、女：61人（36.7%）、その他：0人（0.0%）未記入：1人（0.6%）となった。【図5】
碓井・稲築会場は男の割合が60%以下であった。

会場名	性別	人数	比率	図番号
山田会場	男	19	67.9%	図 1
	女	9	32.1%	
	その他	0	0.0%	
	未記入	0	0.0%	
碓井会場	男	14	58.3%	図 2
	女	10	41.7%	
	その他	0	0.0%	
	未記入	0	0.0%	
稲築会場	男	43	59.7%	図 3
	女	28	38.9%	
	その他	0	0.0%	
	未記入	1	1.4%	
嘉穂会場	男	28	66.7%	図 4
	女	14	33.3%	
	その他	0	0.0%	
	未記入	0	0.0%	
全会場	男	104	62.7%	図 5
	女	61	36.7%	
	その他	0	0.0%	
	未記入	1	0.6%	

図 5

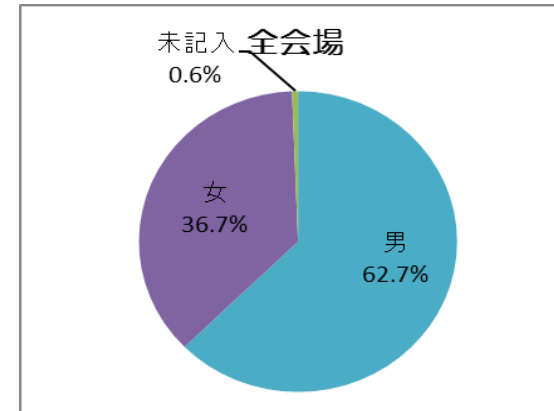


図 1

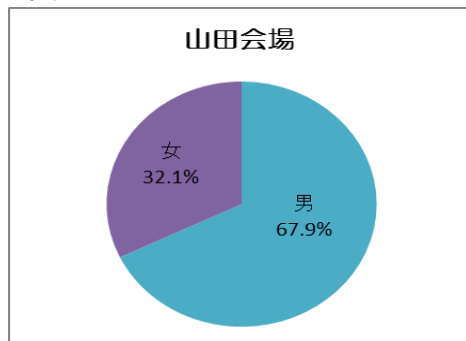


図 2

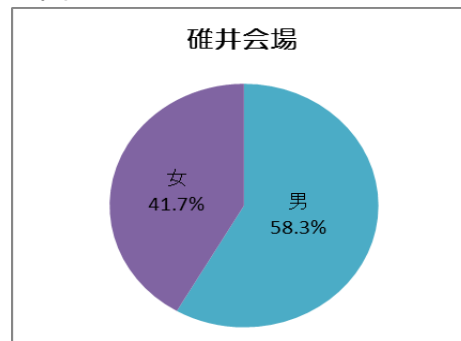


図 3

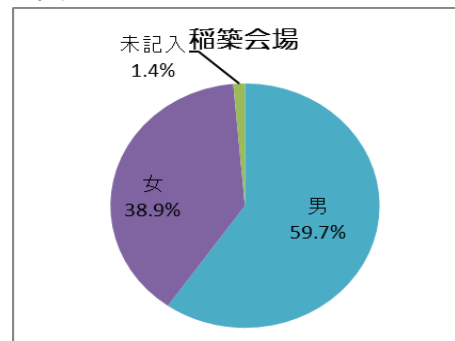
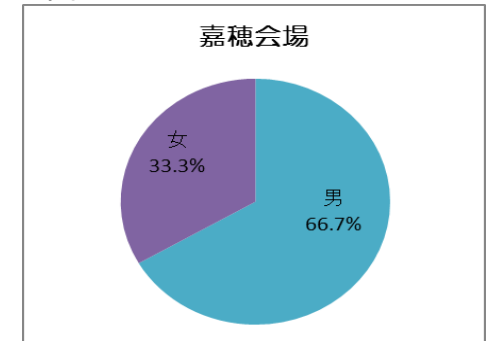


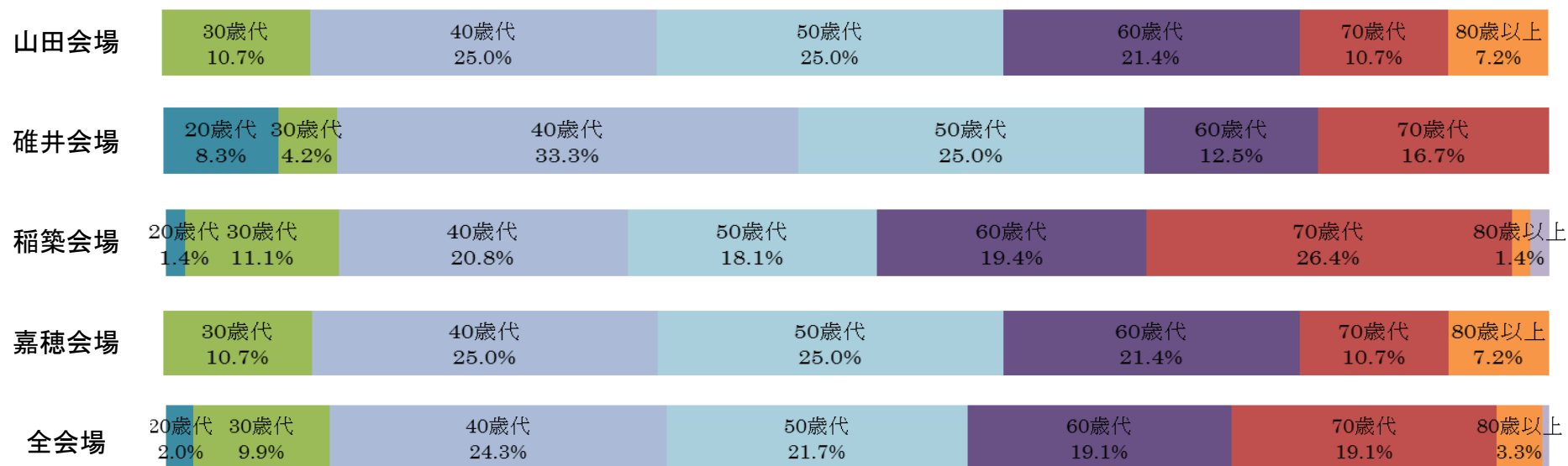
図 4



《問2》 年齢

年齢については、40歳代、50歳代の参加が多く、働き盛り世代の関心が高いことが伺える。
60歳代、70歳代の参加も多かったが、20歳代、30歳代の参加が少なく若者の関心が低いことが伺える。

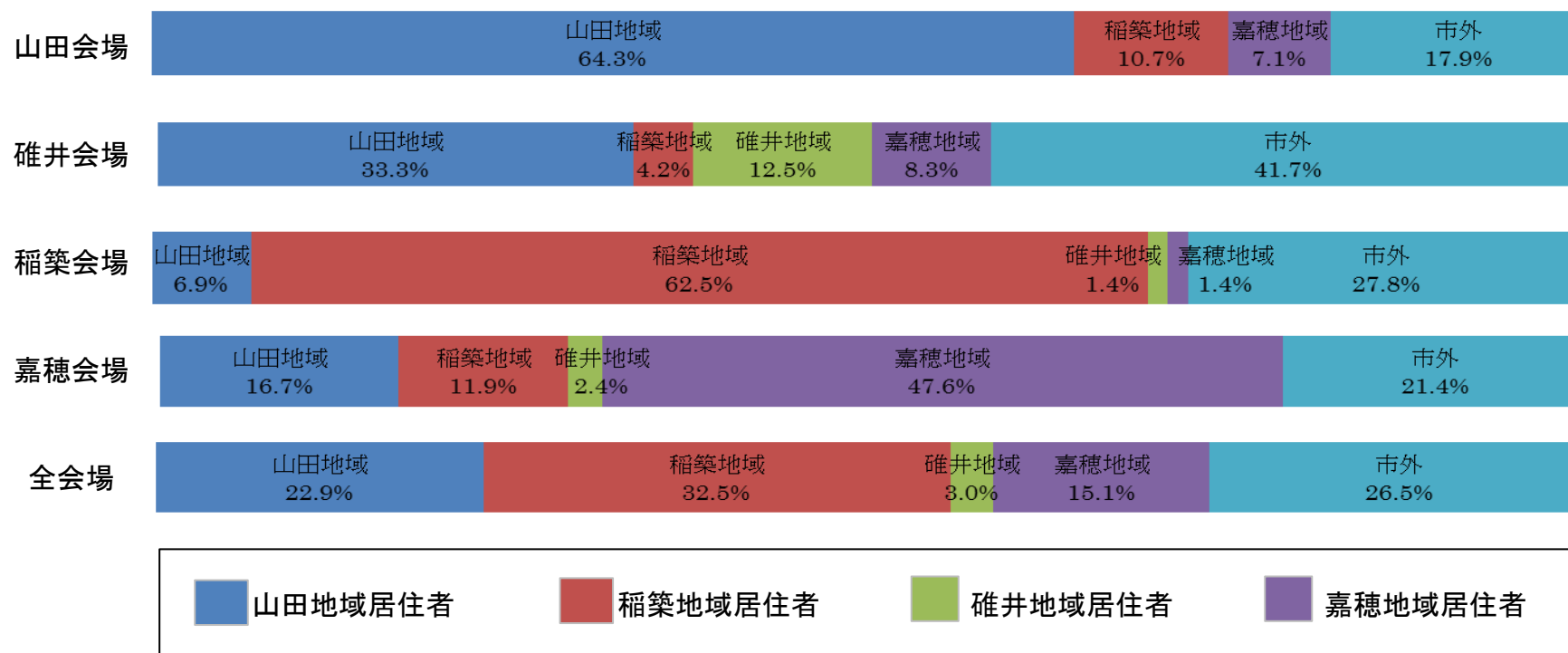
会場名		10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	空白
山田会場	人数	0	0	3	7	7	6	3	2	0
碓井会場	人数	0	2	1	8	6	3	4	0	0
稲築会場	人数	0	1	8	15	13	14	19	1	1
嘉穂会場	人数	0	0	3	7	7	6	3	2	0
全会場	人数	0	3	15	37	33	29	29	5	1



《問3》お住まいの地域

各会場への参加者を確認してみると、山田地域居住者は山田会場への参加が多いように居住地に近い会場への参加が目立つ。特に山田会場、稲築会場では、地域の方の関心が高かったようだ。

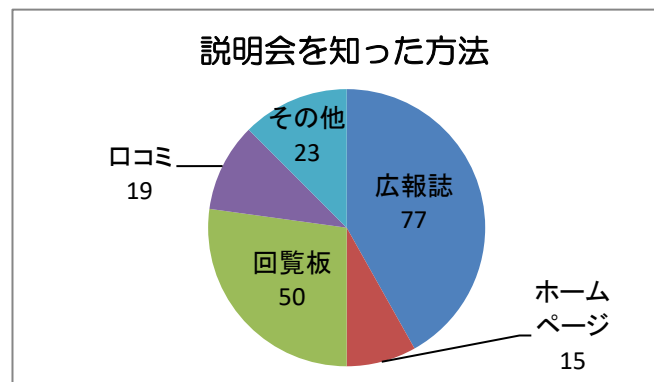
会場名		山田地域居住者	稲築地域居住者	碓井地域居住者	嘉穂地域居住者	市外
山田会場	人数	18	3	0	2	5
碓井会場	人数	8	1	3	2	10
稲築会場	人数	5	45	1	1	20
嘉穂会場	人数	7	5	1	20	9
全会場	人数	38	54	5	25	44



《問4》説明会を知った方法（複数回答）

説明会を知った方法は、広報誌が1番多く（77人）、2番目に回覧板であった（50人）。
広報誌と回覧板で説明会を知った人は127人と全体の69%を占め、情報の提供には広報誌・回覧板が有効な手段と思われる。

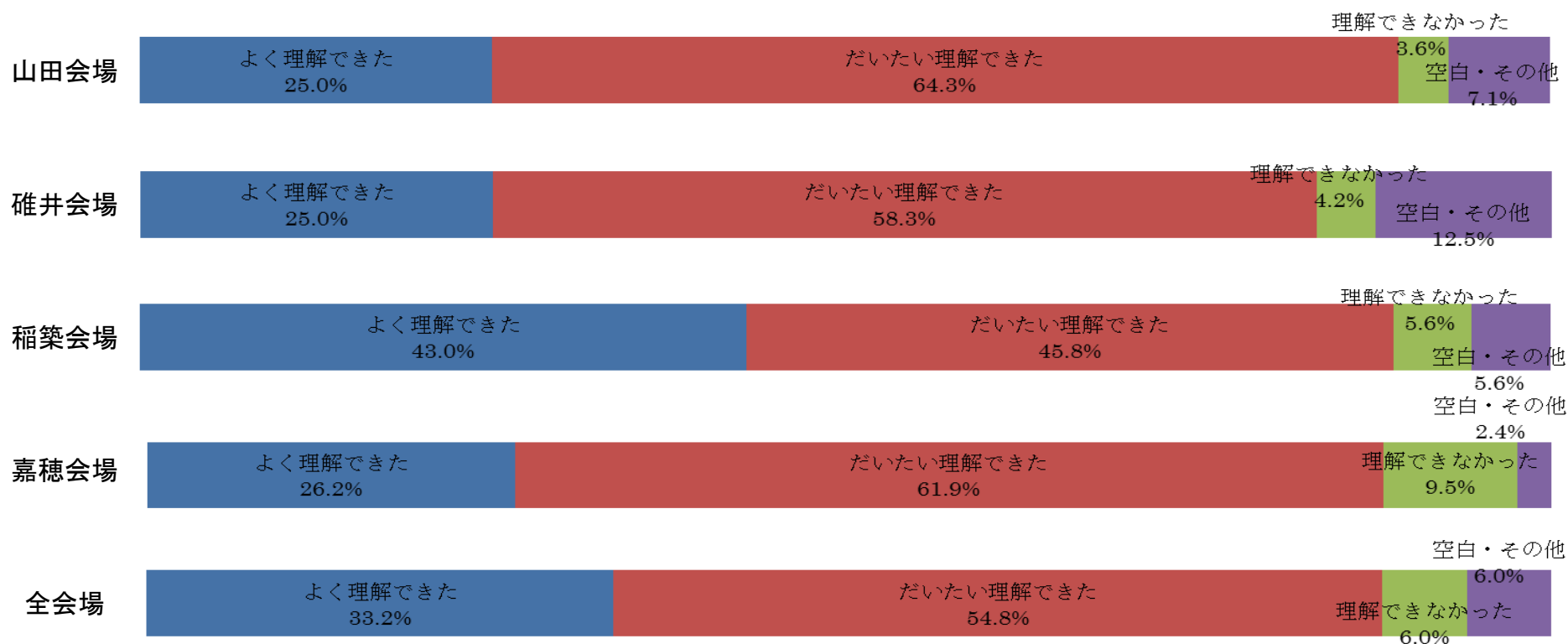
説明会を知った方法	人数（人）
広報誌	77
ホームページ	15
回覧板	50
口コミ	19
その他（新聞等）	23



《問5》理解度

どの会場も「よく理解できた」、「だいたい理解できた」が80%以上を超えている。
 全会場の集計では、「よく理解できた」、「だいたい理解できた」の割合が88%と理解度が高いのが伺える。

会場名		よく理解できた	だいたい理解できた	理解できなかった	空白・その他
山田会場	人数	7	18	1	2
碓井会場	人数	6	14	1	3
稲築会場	人数	31	33	4	4
嘉穂会場	人数	11	26	4	1
全会場	人数	55	91	10	10



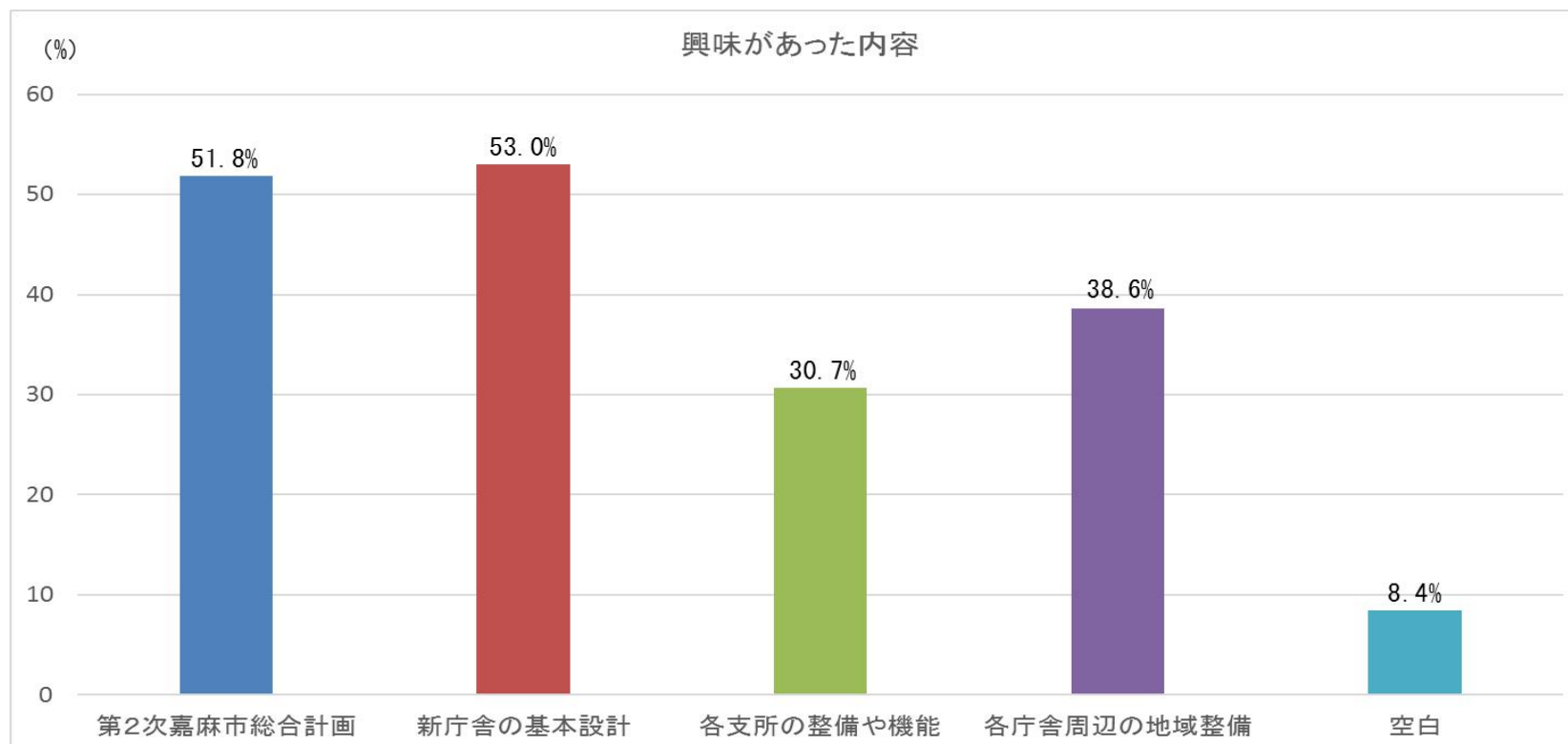
《問6》興味があった内容（複数回答）

どの項目も概ね興味があったように思われる。

複数回答のためアンケート回答人数166人での比率をみると、「第2次嘉麻市総合計画」51.8%、「新庁舎の基本設計」53.0%、「各支所の整備や機能」30.7%、「各庁舎周辺の地域整備」38.6%、「空白」8.4%となる。【図6】

「第2次嘉麻市総合計画」、「新庁舎の基本設計」については、参加者の半分以上の方が興味があった内容という結果になった。

会場名		第2次嘉麻市総合計画	新庁舎建設の基本設計	各支所の整備や機能	各庁舎周辺の地域整備	空白
山田会場	人数	16	14	9	12	3
碓井会場	人数	12	16	9	8	1
稲築会場	人数	36	37	17	25	7
嘉穂会場	人数	22	21	16	19	3
全会場	人数	86	88	51	64	14



(5) 自由意見の集約（アンケート記載事項）

感想・気づいた点・意見についてのとりまとめ（アンケート自由意見）

- ・立派な総合計画や庁舎建設の協議がされ、ご苦労様です。これを実りあるものにする為には今後の施策の実施にかかっています。他の自治体と同じ取り組みでは実現不可と思える。各取り組みも No.1 を目指して頑張ってください。
- ・参加者が必ずしも多くなかったのが残念ですが参加してよかったと思います。ご案内有難うございました。関係者の皆様お疲れ様でした。
- ・嘉麻市の将来の展望について説明を聞いて、未来予想図がしっかりと描かれていると感じました。残念なのは市民の方がもう少したくさん来場されて、未来像を描いてほしいと感じました。
- ・参加人数が少ないと感じた。
- ・人口減少については若い人の定住促進が必要。審議員がこの場で質問はおかしい。審議委員会で決まり中間答申しているのに。
- ・貴重な場にも関わらず、市民の参加が少ないことが残念でした。もっと周りの人にも声かけを頑張りますので、職員の皆さんも頑張ってください。
- ・新庁舎の建設については説明で納得できました。
- ・私は14年前に移住して参りましたが、今後は山田地区でまちづくりをします。
- ・質問できませんでした。時間が少ない。
- ・支所の整備、機能について質問がなかったようで残念でした。
- ・施設の体系の（将来像）はもっともなことです。本当に実現できるか、長生きして見とどきたいものです。
- ・第2次嘉麻市総合計画が未来へ向かって前進して住みやすい街づくりを推進していく様子がこの説明会で良く解りました。ただ、市民説明会でありながら市民の方が少ないのが残念です。
- ・民間の企業が参入しないと、やはり人口減少に歯止めは効かないなと思います。
- ・大きな事業については成行きを見守るだけですが碓井町県営住宅（口戸団地）全員移転され嘉麻市の人口は減数してないかも（山野団地へ）。碓井はストアーも閉店し（活気ある商業振興に期待してます）。碓井は商店街はなくなり福祉施設ばかりになるのでは？

- ・①人口流出・人口減に対する具体的アクションを強化願いたい。②市民所得倍増政策の推進③高齢者（65 才以上の行政力への参加を強力に推進して下さい。
- ・人口減少対策として、働く場所が必要だと思いました。
- ・はっきり決まった事です。これからは大変と思いますが、皆様と一緒に協力して頑張ってください。
- ・若い方の参加が少ないのが……。仕方がないのかな。
- ・嘉麻市の将来像の方向性はいいが、実行について広報誌等で説明し、創造倒れしないように。
- ・「新庁舎建設等に関する取り組み状況」の P5（1）建物の防災機能について、国道から 1．2 m 高くすることにより被害を防ぐと記載あるが私は懸念します。
- ・人口の高齢化のため、活気が無くなっていくのが心配です。
- ・新庁舎建設は決定しているが、今後の活動の一つであるイベント、スポーツ広場等の位置と設置を含め、早急に計画等を示してほしい。
- ・計画だけでなく人口が増え、明るい町にお願いします。
- ・財政の面からの事業計画の説明がほしい。実施計画について責任、権限をもったみえる化計画で結果と反省をする機会をもってやってほしい。人口と財政バランスを、特に福祉医療の削減できる計画等の提示を！4 地域ではなく、一括としての計画等を！地域にわけなくて、嘉麻市として、役割としてすぐれているから、その地区にそれをお願いします。
- ・若い方の参加が少ない事が気になりました。少し残念な気がしました。
- ・教育には力を入れるべきと思う。観光についてももう少し説明が欲しい。
- ・新庁舎一刻も早く待ってます。絵に描いた餅にならない様、頑張ってください。
- ・まちづくりの方向性について、嘉麻市の第一の課題、人口減少について、人口減少＋高齢化であることに課題が大きいと考えます。市長には財源不足のなかで高齢者対策についてふみこんで話してほしいです。
- ・人口増に向けて、企業の誘致が必要。子育て、教育、福祉を充実させ、住みよい、住み続けたい嘉麻市を目指して下さい。
- ・数値化の質問（良）。ぜひ行ってほしい。
- ・説明会の内容であった 3. 各支所の整備や機能について、4. 各庁舎周辺の地域整備について、この 2 点についてももう少し具体的に知

りたかったです。今後の計画策定に期待しています。地域間交通の整備（循環バス）もよろしくお願いします。前2回の説明会と比べ、前準備がきちんとされていることが感じられ、スムーズな進行、対応、回答だったと思います。来てよかったです。

- ・将来設計に向けた、人口減少の歯止政策や、新庁舎の必要性～概要及び地域整備等の基本計画が大変良く理解出来ました。地域に担った総合計画をしっかりと進めて行ってほしいものです。宜しくお願いします。
- ・（１）新庁舎事業費 39.5 億円を超えないように。（２）どこに住んでいても、いつでも住民サービスが受けられる支所づくりを。
- ・人口減少に向けた嘉麻市の課題について、ハードの部分は分かった。がんばってください。
- ・協議会の議論の充実、地元の意見の反映、実現を希望します。＊高齢化への対応が？？
- ・大隈町は昔からの城下町です。どんどん淋しくなります。まちを大切にしてください。まちおこし等秀吉の陣羽織もありますので資料館等を作って載きたいと思っていますのでよろしくお願いします。
- ・新庁舎、平面図等の説明においては、プロジェクターを利用して、正面スクリーン上で説明を行って欲しい。
- ・大変ききやすい説明でした。
- ・様々、頭を悩ませながらの未来への計画。大変だと思います。ここ1年市報が様変わりし、市民中心の発信になってると感じています。若い人たちが土日休みの農業経営に従事できるような取り組みを農協さんと取り組んでいければ、また収入が労働にみあったものになれば若者が楽しく農業を継いでくれると思います。荒れた農地を何とかまちづくりに活用できることを願います。井原先生はプロと思いますが地域を元気にするのは地元の若者だと思います。また企業(旅行業者)や食(安心、安全、おいしい)(ジビエ料理)などを売り出してくれる仕掛人とか若者が来なくなるレストランなどバスツアーに取り組んでもらうとか小石原焼とタイアップして季節はずれの小石原みんとう祭などをひらいたり小石原も若い作家さんのすてきな作品もあってすごく人気があります。皿山とか歩いてところどころ茶店を出してジビエハンバーガーとか〇〇牧場のアイスとか若い女性をターゲットになるようなことも考えてみて下さい。交通の便が悪くても SNS でどんどん広がっていくと思います。がんばってください。私も嘉麻市大好きです。
- ・新庁舎に一番遠い嘉穂地区はこのままでは「疲弊」するばかりです。各支所の整備はそれぞれの特性を生かし十分に審議をつくし充実させてほしいです。特に嘉穂の支所の有効活用は嘉麻市全体にとっても重要だと思います。
- ・こうした説明会に参加するのは初めてでしたが大変わかりやすかったです。市外の者ではございますが嘉麻市さんの取り組みや市

民の方の声が見れる、聞ける場がもっとあればと思います。特に高齢者の方が多い地域ではあるかと思いますが、もっと若者が参加し自分達が住んでる地域のことについて考える機会が増えればと思いました。現状、説明会に参加されてるかたの年齢層は高いようでしたので資料はもっと見やすくしてほしいです（文字の大きさやデザイン等）。本日はありがとうございました。

- ・お疲れ様でした。
- ・住民の立場に立った説明会ではなかった。
- ・一番庁舎反対が多い地区での市民説明会で非常に興味があったのですが残念ながら市民の方々の少なさにはびっくりしました！自分達の将来設計に対する意識をもっと強くし深く追求してほしいと感じました。新しい未来に向かって走り出してる嘉麻市をみんなで協力し嘉麻市に住んで良かったという実感を感じとってほしいと願うばかりです！有り難うございました！お疲れ様でした！＊貴重な意見が最後で出ましたので良かったです。
- ・井原教授の話は机上の理想だと思いました。当分は国の人口はどんどん減少していくのですから嘉麻市だけが勝組になれる訳ないと思います。少なくなることを想定した町づくりを考えるのが一般的な考え方だと思います。どこの町も何とか策をねっているのです。人口が減ることを逆手にとって何か良いアイデアがあればいいですね。
- ・今回で4回目です。アンケートも同じように出しました。市民の意見を聞くことが大事ですしこのような機会は何回でもいつでもどこでも開くことがそれこそ「協働のまちづくり」につながるものと考えます。4日間、たいへんでした。お疲れさまでした。
- ・今回説明会の目的は、配布された資料の通り、第2次総合計画及び新庁舎建設についての説明あるいは合意づくりだったと思います。その点から言えば、まちづくりの基本として市内どこに住んでいても必要な住民サービスが受けられるかどうか据わっていただかなければと思います。合併後11年経った今、これまでの11年をふり返り、これからの10年間、さらにはそれ以降も見据えたまちづくりの展望が示されたのかという点で疑問が残るものです。その意味で設問「[5] 嘉麻市の…」欄で、「③理解できなかった」としたものです。感想として、1. 参加者が少ない 2. 質問時間の1分間は短い 3. 市民どうしの意見のすれちがいは、もう少し意見交換できれば。（嘉穂支所の移動先は、夢サイト近くという意見と大隈小もなくなり支所もなくなったら大変との意見）
- ・なし。

質問についての取りまとめ（アンケート自由意見）

質問	回答
・立派なものが出来ているが、今後具体的事業として何をするのか見えない。山田地区に於いては庁舎の活用が出来ないのか？例えば基本方針 1-4、創業支援、企業誘致など他にないような有利な条件で使ってもらおうとか……。 ・「市民に開かれた庁舎」との事で、パブリックスペースや利活用についてもっと事前に市民に問うてもらいたかった。設計デザインが決まってからではどうしようもないので……。5Fまでの分かりやすい図を載せてほしかったと思います。議場は傍聴席を向いておりませんか？美観や材質がきちんと機能重視になっておりますか？※後発で建設なされる物は安全性や機能性で優れたものでなければなりません。先進の物の反省や対策が加味されるはずだから……。 ・男・女・その他とありますが、性別にその他とは理解に困ります。その他の意味を教えてください。	・総合計画は市の将来像やまちづくりの基本的な方向を示し、将来像を実現するために分野ごとに重点的に取り組む主要な施策を示したものです。そのため、総合計画にあるまちづくりの基本的な方向性を基に各分野の担当課が事業を実施していきます。庁舎等については、各地域整備協議会で利活用を検討していきます。（企画財政課・地域活性推進課） ・議場は、市民に開かれた議場機能を持たせた計画としています。設計にあたっては、先進地の事例や、嘉麻市新庁舎施設整備等審議会からの答申を最大限に尊重し計画しています。傍聴席は、議員席後方から議長席に向かって配置した計画としています。また、議会閉会中は、市民に開かれた議場づくりとして、フラットな床や可動式の議場家具などの設置を検討し、議場の壁には地域産材を活用するなど、安全性や機能性を考慮し計画を進めています。（地域活性推進課） ・性的少数者の方々への配慮とし、（ ）の中に自己認識している性を記入していただくように記入欄を設けました。 （人事秘書課・男女共同参画推進課）

・地域活性会委員に応募したいと思いますが、選出方法は？どの課なのか、年齢的にも制約があるのか。 ・市職員の方で嘉麻市在住の方はどれくらい、また市外に在住の方はどれくらい居るのでしょうか。またその割合は。嘉麻市職員自身が“いきたい”“住みたい”“つながりたい”まちなのでしょうか。 ・市バスの件ですが、西鉄バスと連絡していないので利用できません。月に数回 20 分ほど待つて稲築支所へ行くことがあります。新庁舎が出来までの実現を望んでいます。福祉バスが小さくなり、乗れない人が出る時間帯もあります。実態をご存知でしょうか。 ・庁舎前でイベントを行うのであれば、「さくら通り」は障害になるのではないかと。来客用駐車場の芝生敷きにしたら草刈り、除草、水やりなど管理コストがかかるのではないかと。市民からこのような意見が出されても答申を遵守する必要があるのか、答申に縛られるのか。さくら通り、芝生は見直すべきではないかと。	・嘉麻市地域整備協議会の担当課は地域活性推進課です。選出方法は、選考委員会において、市が定める委嘱基準及び公募実施規定に基づき、男女の構成比及び新規募集者の優先、更には他の附属機関との兼任状況を勘案して選考します。また、年齢は平成 29 年 5 月 1 日現在において 20 歳以上であることが資格要件となっています。(地域活性推進課) ・第 1 次総合計画に引き続き、第 2 次総合計画においても魅力あるまちづくりを行うことで、市職員も含め市民の方々が“いきたい”“住みたい”“つながりたい”まちになるように総合計画の各施策を実施していきます。(企画財政課・人事秘書課) ・市バスは、対応できるものは対応しています。福祉バスは、平成 29 年 4 月から車両を変更しており、実態は把握していますので検討していきたいと思います。(総務課・社会福祉課) ・来客用駐車場の芝生敷きについては、イベント広場としての活用と合わせて、景観、環境対策などを考え、芝生敷きにしています。なお、嘉麻市新庁舎施設整備等審議会の答申を最大限に尊重し、市の内部決定により、新庁舎建設の計画を進めていますので、ご理解下さい。(地域活性推進課)
--	--

・全体的に大雑把にしか分からなかった。ひとり親世帯への支援の充実の具体例を知りたい。子育てへの経済的支援の充実の具体的対応例を知りたい。被保護世帯の自立支援の対策例。職員給与の適正化では嘉麻市民間企業にあわせてください。	・総合計画は市の将来像やまちづくりの基本的な方向を示し、将来像を実現するために分野ごとに重点的に取り組む主要な施策を示したものです。そのため、総合計画にあるまちづくりの基本的な方向性を基に各分野の担当課が事業を実施していきます。 ◎ひとり親世帯への自立した生活の確立に向け、母子・父子自立支援員を配置し、相談受付及び問題解決の支援やアドバイスを行っています。（相談・支援体制の充実）また、児童扶養手当の支給による経済的支援、18歳までの子及び父又は母の医療費の一部助成（中学校3年生までは無料）、就職の促進及び雇用の安定を図るための母子家庭自立支援給付金及び父子家庭自立支援給付金の支給事業を実施しています。（生活・子育て・就業等に関する支援） ◎子育てへの経済的支援については、児童手当等の支給による経済的支援、（中学校3年生までの医療費の無料化）、保育料基準の軽減等により、子育て家庭の生活の安定を図っています。 ◎被保護世帯の自立支援対策として、就労支援員を2名配置し、ケースワーカーと協力し就労支援を実施しています。これは、支援対象者に対し、定期的な面接の中で就労意欲の喚起から企業面接の方法、履歴書の書き方まで幅広く具体的に支援を行うとともに、ハローワークと連携しながら求人情報提供等を実施しています。 ◎職員給与については、地方公務員法を準拠し、国及び他の地方公共団体の職員並びに民間事業の従事者の給与その他の事情を考慮して定められています。（企画財政課・こども育成課・市民課・保護課・人事秘書課）
---	--

・市のまちづくり 5 つの方針とあり、市民のみなさんと共にしようとの説明がありましたが、社協に協議体（予算 950 万円）委託していますが、市幹部の参加は、1 度説明（したら即帰った）、1 度職員が参加したらもう参加なし、毎月の開催にもこのような状態です。市長は民間出身ですのでどう思われますか？（投げ渡しではだめ）パブリックコメントも必要ですが受身ではなく、市の職員が現場に出て真の意見を身をもって聞き、策定、実施検証していくことがまちづくりの基本ではないでしょうか。今日も飯塚市民の方から松岡前市長から赤間市長に変わってどうですかとの質問がありました。市民説明会や審議会もよいのですが、行政区長会や老人会、民児協等々に市の幹部が参加して市民の生の声を是非聞いて欲しいと思います。そして計画を策定する。期待しています。

・協議体の事業は、生活支援体制整備事業といって 5 つの協議体（日常生活圏域＝中学校区）毎に、元気な高齢者等が社会参加・社会的役割を持つことで生きがいや介護予防につながるように、地域住民が一つの社会資源となって地域高齢者に対し、どのような生活支援が行えるか、地域の高齢者がそのような地域社会の活動に参画することで自らの生きがいと健康増進、介護予防につなげていこうとする地域が地域を支える体制づくりを考えていくものです。

この事業は、平成28年度から市が嘉麻市社会福祉協議会に委託し、今年度は、社協の職員である協議体を取りまとめる生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）を中心に事業を進めており、事業委託料は平成29年度予算での約670万円を計上しています。

この協議体は、おおむね月に 1 回集まりがあり、それぞれの協議体のテーマに沿った活動がなされております。

確かに幹部職員は年度当初の初回の協議体にてご挨拶申し上げ、その後他の業務のため退席したことがございますが、今年度は出来るだけ日程を調整し、それぞれの協議体に市職員が 2 名程度参加しております。

第 2 次総合計画では市民参画の手法として「市民意向調査」、「市民が参加した審議会での審議」、「ワークショップの開催」、「パブリックコメント」を実施し、市民の意見を計画策定に反映いたしました。今回いただきましたご意見を参考にさせていただき、次の総合計画策定時には、市民の生の声を聞く機会を増やすなど新たな市民参画の手法を取り入れ、総合計画に市民

・質問にありましたが、庁舎の位置はどのような経過から現在の場所を選定したのでしょうか？ 赤間市長説明「まちづくりの方向性」のうち、課題②財源不足「地方交付税の額は減少する」として説明では2020（平成32）年度は、2015（平成27）年度に比べ約9億円減るとの説明がありました。それでは、 ・実際、平成27、28年度の減った実績はどうだったのか。	の意見がより反映されるよう検討いたします。（高齢者介護課・企画財政課） ・市議会の特別委員会での慎重な審議を経て、複数の候補地（碓井庁舎増築、碓井グラウンド、稲築多目的運動広場、牛隈交差点）から投票により稲築多目的運動広場が議会の意思として選定され、住民の利用が多く、交通事情がよく、他の官公署との距離が近いこと等を理由に、庁舎の位置を定める条例の一部改正条例が議員から提案され、法律的な確定力をもつ条例議決により、本庁舎の位置は稲築多目的広場に決定しています。（地域活性推進課） ・臨時財政対策債を含めた地方交付税交付額は、 平成27年度：約115億4千7百万円、 平成28年度：約110億3千8百万円で、約5億9百万円の減となっています。（企画財政課）
--	---

・総合計画最終年度前の平成 37 年度は、13 億円、本当に減る見込みなのかどうか。

従って、意見は以下です。地方交付税が減らされて歓迎するものではありません。法の定めとは言え、合併特例法第 17 条の定めに従って交付税が減られることは、未だまちづくりの途上の嘉麻市にとって困るとの声を国に上げるべきではないのですか。合併特例法の特例の特例を作っても。

同じく課題②財源不足の項、「本庁機能の分散」のため、非効率、移動のムダがあるとの説明でした。そこで疑問です。

・本当にどのような非効率、移動のムダが行政運営上あるのか。言葉だけでなく、リアルな実態が示されなかった。(だから、新庁舎建設が必要との論拠につながるのでしょうか)

・現行制度のままであれば、平成 37 年度の交付見込額は、平成 27 年度に比べ 13 億円程度の減となる約 102 億 8 千万円を見込んでいます。

なお、嘉麻市では、全国の合併市で設立された「合併算定替終了に伴う財政対策連絡協議会」を通じ、合併団体の実態を十分に踏まえた普通交付税の算定方法の見直しなど、新たな財政支援措置を国に強く求めてきました。この結果、平成 26 年度より合併後の市町村の実情を反映した新たな交付税措置がなされましたが、平成 29 年度以降に措置される予定のものもあるため、国の動向に注視し、引き続き必要な要望を行います。

(企画財政課)

・本庁機能の分散に伴う住民サービスの低下・簡素で効率的な組織構築の阻害要因・行政運営における業務効率の低下・人件費や燃料費、公用車に係る余分な経費及び老朽化の進む各庁舎の維持管理費に係る経費の増加などがあげられます。具体例の一例として、会議や決裁のための庁舎移動、災害対策本部等の招集の遅れ、また、軽微な申請以外は各庁舎へ移動しなければならないという住民のたらいまわしの問題もあります。(地域活性推進課)

・逆に市民からみれば、利便性がそこなわれることはないのか。一例です。次のような市民の声もあります。「今まで、選挙の期日前投票は、各支所でできたが新庁舎ができた支所ではできなくなるのでは」との疑問にどう応えますか。選挙という限定的期間の問題であっても、必ず選挙はあるし、ないがしろにできない疑問であると思います。 同じく課題②財源不足の項、「老朽庁舎…対応・職員の適正化…」に関し、20年間で約148億円抑制できるとの説明でした。 ・職員の適正化について 今でも、部署・課では目いっぱいの仕事をしているのにそれ以上に職員を減らすことになるのか ・その結果、今職員が何人いて職員の適正化によって大体、新庁舎に入る職員は、保育所や清掃現場などの出先機関は別にして何人ぐらいになるのだろうか。	・支所業務の基本的な考え方としては、諸証明の発行や簡易な申請及び相談に関する事務にとどまらず、期日前投票の実施や地域振興・コミュニティ拠点としての機能を有したものとして考えています。（地域活性推進課） ・職員定員適正化計画に基づき実施していく予定です。（人事秘書課・地域活性推進課） ・職員定員適正化計画における平成39年度の庁内職員数は370人を想定しています。（人事秘書課・地域活性推進課）
--	---

・維持管理経費 80.3 億円の中に、人件費は入っているのですか。入っているとすれば、当然、国の補助があると思うのですが。 ・庁舎整備をするとき…68.2 億円はすべての市の負担ですか。前と同じく国の補助があると思うのですが。 ・市営住宅の建設予定はありますか？＊現在の市営住宅が古すぎるため。	・本庁業務 1 本化と既存 4 庁舎を利用する場合の総職員数を比較しているため、人件費は計上しています。なお、普通交付税の基準財政需要額には、職員人件費相当分が算入されていますが、標準的な団体をベースとして算入されており、実際の職員数とそれに係る人件費が算入されるものではありません。 (地域活性推進課・企画財政課) ・庁舎の維持補修事業は合併特例債対象外となっています。 (地域活性推進課・企画財政課) ・本市の市営住宅は、全国の類似団体と比べ多くの管理戸数を抱えていることから、現在、長寿命化計画に基づき老朽化した住宅を除却し、適正な管理戸数へと縮小のため、除却工事を推進しているところであり、新規の市営住宅建設予定はありません。(住宅課)
---	--

(6) アンケート調査票

まちづくりの将来像に関する市民説明会アンケート（平成29年5月開催）

今日は、市民説明会へのご参加ありがとうございました。
説明会に関するご意見をいただき、とりまとめたものをホームページ等で、
お知らせしたいため、以下の質問に対するアンケート調査にご協力ください。

【1】あなたの性別を記入してください。（どれか1つに○をつけてください）

・男 ・女 ・その他（ ）

【2】あなたの年齢を教えてください（該当する番号に○を付けてください）

1. 10歳代 2. 20歳代 3. 30歳代 4. 40歳代 5. 50歳代
6. 60歳代 7. 70歳代 8. 80歳代以上

【3】あなたのお住まいの地域はどちらですか？（該当する番号に○を付けてください）

1. 山田 2. 稲妻 3. 碓井 4. 嘉穂 5. 市外

【4】本日の説明会をどこで知りましたか？（該当する番号に○を付けてください）

1. 広報誌 2. ホームページ 3. 掲示板 4. 友人・知人等の口コミ
5. その他（具体的に記入ください： ）

【5】嘉穂市のまちづくりの将来像は理解できましたか？（該当する番号に○を付けてください）

1. よく理解できた 2. だいたい理解できた 3. 理解できなかった

【6】説明会の中で興味があった内容はどれですか？（該当するものすべてに○を付けてください）

1. 第2次嘉穂市総合計画について 2. 新庁舎建設の基本設計について
3. 各支所の整備や機能について 4. 各庁舎周辺の地域整備について

【7】本日の感想、お気づきの点など、ご自由に記入してください。

	）

※ お帰りの際、回収箱に入れてください。
アンケートにご協力いただきありがとうございました。

29 嘉地第 159 号

平成 29 年 6 月 30 日

嘉麻市稲築地域整備協議会

会 長 野見山 利三 殿

嘉麻市長 赤 間 幸 弘

地域整備に伴う下記事項について、嘉麻市地域整備協議会条例（平成 29 年嘉麻市条例第 1 号）第 3 条の規定により、貴協議会の意見を求めます。

記

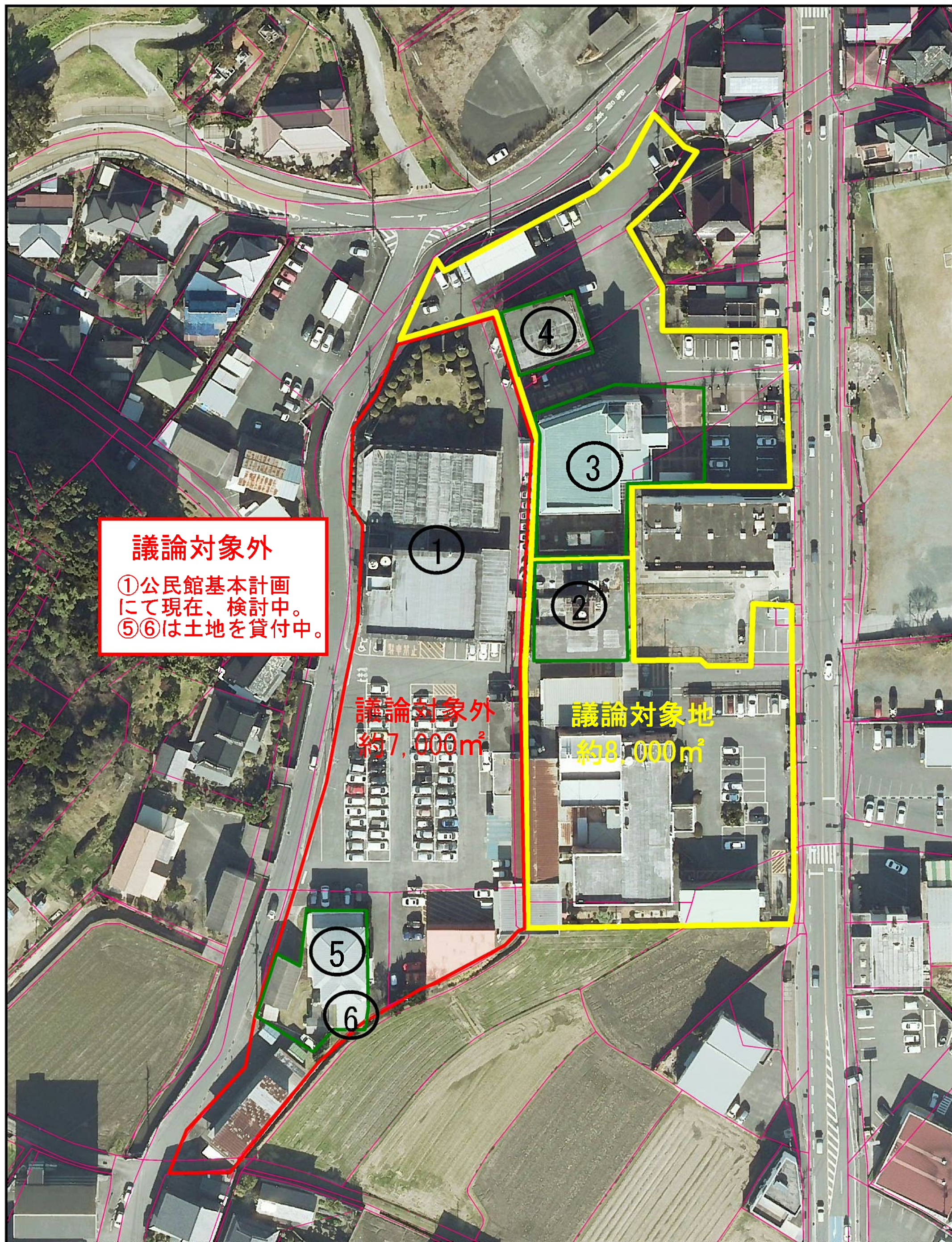
- 1 稲築地域の地域特性をいかした地域整備のあり方に関すること。
- 2 稲築地域の庁舎周辺地域の整備方針に関すること。
- 3 その他稲築地域整備に関し、市長が特に必要と認める事項に関すること。

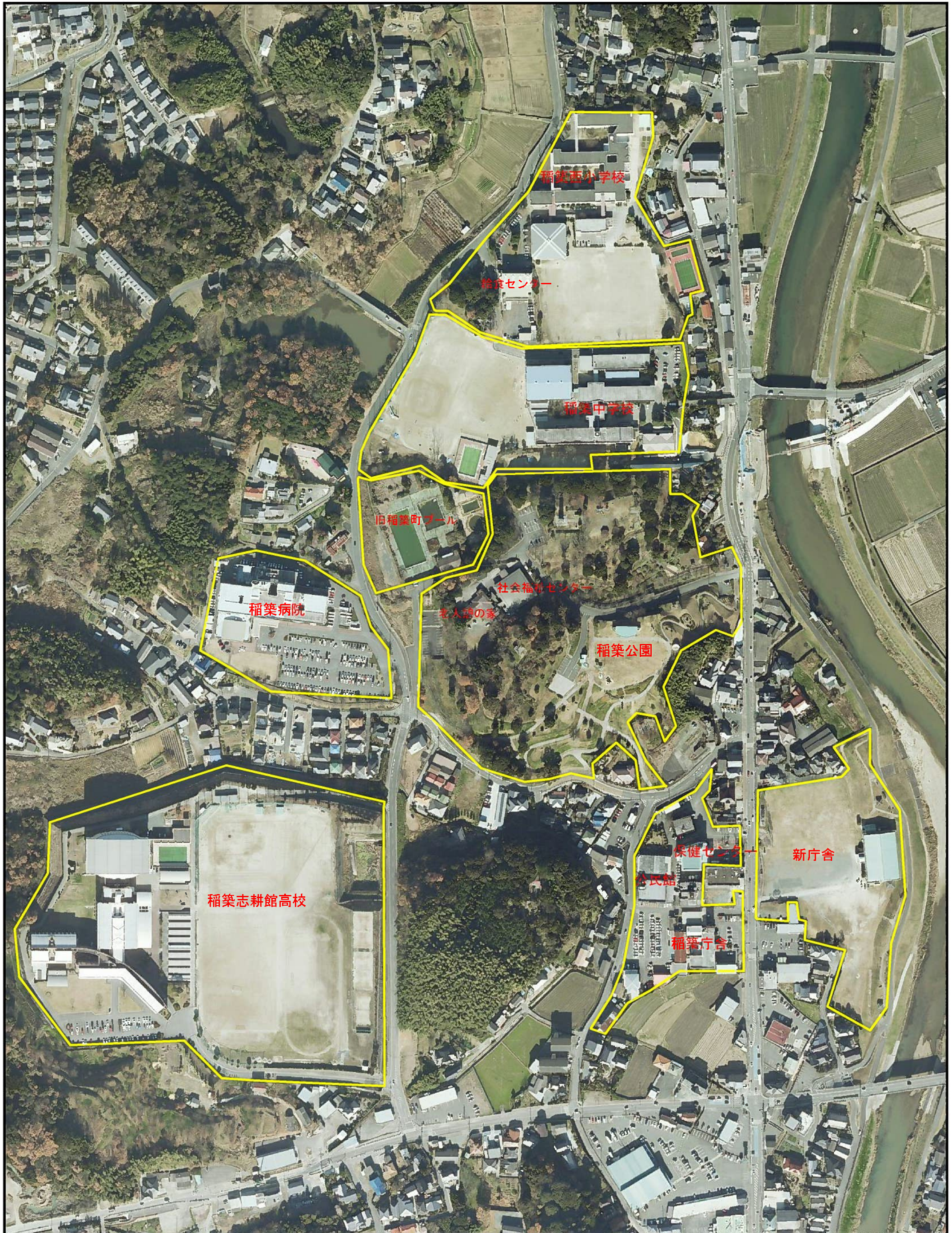
諮 問 理 由

現在の分庁方式から本庁方式へ移行するにあたり、従来の庁舎があった地域が有機的に連携し、嘉麻市の主要な 4 つの地域として活性化され発展することが重要であります。市ではこのことを重要な課題と位置付け、「嘉麻市庁舎課題に関する基本計画（骨子案）」の中において、既存庁舎や周辺の利活用についても計画したところでありますが、平成 28 年 2 月 17 日の「嘉麻市新庁舎施設整備等審議会」の答申の中で、「支所の設置場所、内容及び防災機能、災害時における支所の対応並びに地域の活性化の方向性等については、各種協議会等と連携し、地域の住民と協議・検討を行うこと。」と示されたことにより、各地域に協議会を設置し、支所のあり方、庁舎資産の活用方法等について、住民の方々と協議、検討を行うことといたしました。

財源の乏しい本市においては、既存庁舎の除却や支所の設置に対する有利な財源である合併特例債を活用できる期限での早急な対応が必要であること、また、稲築地域の特性をいかした地域づくりを行うため、地域整備基本計画（案）を策定し、貴協議会にて協議いただくことといたしました。この取り組みは、本市の将来のまちづくりを行う上で、重要な役割を担うものであると考えられます。

以上のことから、貴協議会におかれましては、より良い地域の発展を形とできるような、稲築庁舎周辺の活性化につきまして、大所高所からの調査協議をお願いし、地域整備の取り組みに対し、答申を賜りたく諮問する次第であります。

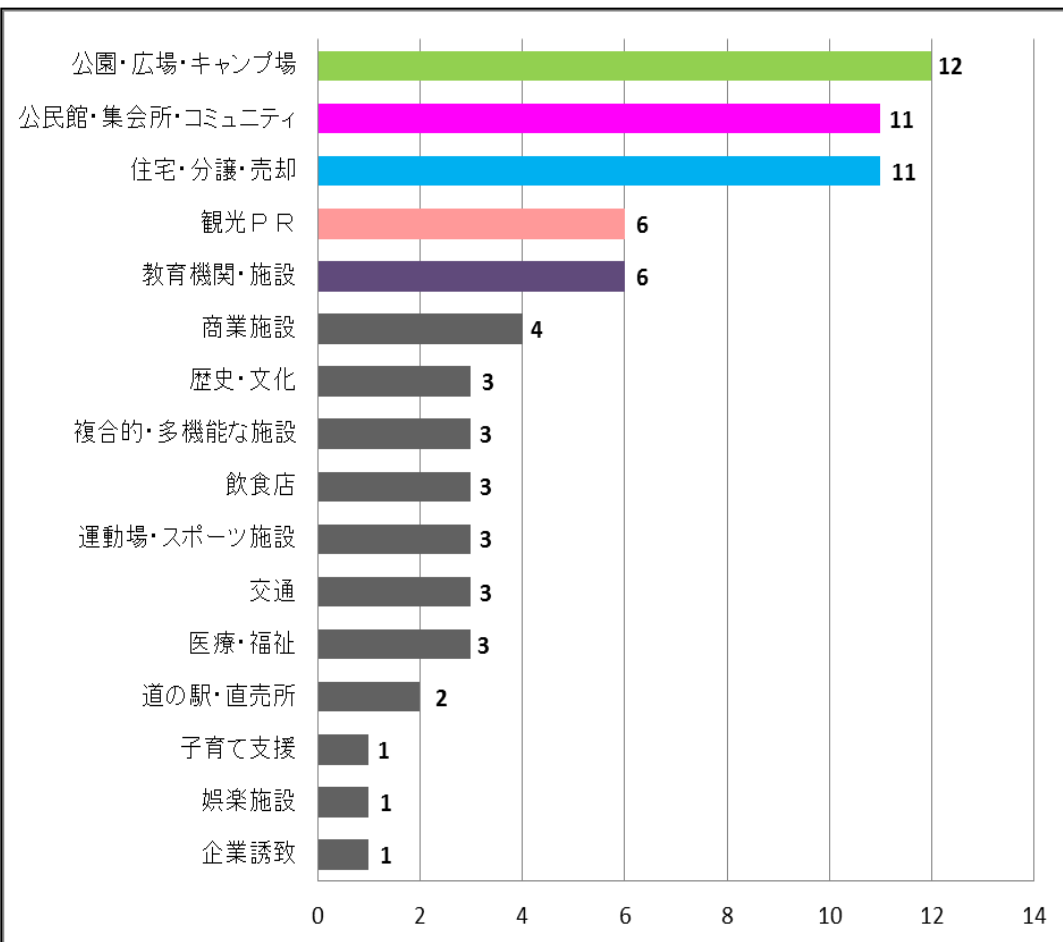




第3回 稲築地域整備協議会での主な提案

- 土地全体を民間事業者に貸し、民間事業者に必要な施設を企画提案させて造らせる。その施設を市が借りてランニングコストのみ支払い、土地は定期借地権により50年後に更地で返却。
- 公民館、体育館、図書館がほしいが、利活用を検討するうえで除却するものに残すものを知りたい。

稲築会場開催分のワークショップの提案分類結果



稲築庁舎跡地利活用専門部会での主な提案

- 現庁舎の除却後、稲築地区公民館駐車場に新たにコミュニティセンターのような施設を建設する。隣接した建物は除却し、利用している各団体をコミュニティセンターに集約したらよいのではないか。
- 周辺の建物も非常に老朽化しており、庁舎と同じく耐震診断等を行う必要がある。合併特例債を活用できるうちに周辺の建物も除却し、更地にしていたらよいのではないか。
- 除却をした後、駐車場として空けておくのが良いのではないか。
- 民間活力を利用し定住化促進の住宅や飲食店を誘致する。
- 新庁舎の正面なので新庁舎と連携し、お互いの機能を補完しあえるような利活用ができればよいのではないか。

稲築庁舎跡地利活用に関する事業手法の検討

稲築庁舎跡地の事業手法として近年、施設の設計・建設から維持管理、運営に至る一連の業務に民間の資金、経営能力、技術的能力を活用するPFI方式などの導入を検討する事例も増えており稲築庁舎の跡地においても、次のような事業手法が想定され検討していくものとする。

① 直接建設方式

通常の公共事業の実施手法で、市の財政資金を用いて設計、建設、維持管理及び運営業務について、それぞれの民間事業者へ委託・発注する方式である。

② PFI方式

・PFI法に基づく方式

民間事業者が自ら資金調達を行い、設計・建設業務を一体的に行い、施設整備直後に所有権を市に移転したのち、民間事業者が維持・管理及び運営を行う事業方法でBTO方式と呼ばれている。

[Build (建設) Transfer (譲渡) Operate (運営)]

・PFI法に基づかない方式

市の財政資金を用いて、施設の所有権を有したまま民間事業者に設計、建設、維持管理及び運営業務を一体的に委ねるDBO方式や設計・建設業務の一括方式として、DB方式もある。

[Design (設計) Build (建設) Operate (運営)]

② リース式

市は、市有地を民間事業者に低廉で貸与し、民間事業者は、施設の設計、建設及び維持管理業務を行う方式（普通借地権）である。

資料 8 「諮問」に関する意見

氏名 有吉 直子

① 稲築地域の地域特性をいかした地域整備のあり方について

② 稲築地域の庁舎周辺地域の整備方針のあり方について

番号	意見
①	地域の特性は、高齢化が急速に進んでいること、10年後には高齢化率42.6%と言われており、特に独居高齢者が年々増えその多くの割合を女性高齢者が占めていることです。私を含め車の運転がいつまでできるのか、10年後も運転は大丈夫だと言えるだろうか。今後の地域整備に必要なのは、今住んでいる地域で、いかに生活しやすい環境を整えていくかにあると考えます。歩いていける距離にある地域公民館の活用促進、買い物弱者に対する支援、認知症、防災対策（災害時の避難場所、避難の方法等）等行政として地域整備にどのような施策を実施していくのか、又地域も自分たちのできる事を10年後を想像して考えて計画していく事が必要だと思います。
②	1. 財政計画の概要では、稲築庁舎解体、稲築地区公民館・図書館建て替え事業があげられていましたが、決定事項ではないのですか？ 2. 稲築庁舎跡地利活用専門部会の検討結果として課題が多くあげられていますが、部会の所掌内容からその課題に対する、解決に向けて今後のどのようなスケジュールが考えられていますか？ 3. 第1回の会議録11P5行目～10行目で「稲築庁舎の跡地、取り壊した跡地に関して協議・・・跡地並びに周辺の審議を我々がする・・・」という事ですが、先日の協議会では、現庁舎、周辺の建物等取り壊すかどうかは決まっておらず、何を検討していくのかわかりませんでした。協議会での検討内容について具体的に教えてください。

支所の位置



(メリット)

- ・土木課所有地(公園)で造成がしやすく施工が容易であり設置も早い
- ・駐車場のスペースが確保できる
- ・市バスの停留所が近い

(デメリット)

- ・生涯学習館、図書館との距離は遠くなる。

(メリット)

- ・生涯学習館との距離が近い
- ・市バスの停留所が近い
- ・バス事務所裏の敷地も併せて活用を検討できる
- ・生涯学習館、図書館との距離が近く一体的な施設として利用していただける。
- ・サワラテ緑道公園を駐車場にすることで駐車場の確保がしやすい

(デメリット)

- ・建物面積が385㎡となる。
- ・駐車スペースに設置するため、駐車場の確保が別途必要となる
- ・敷地裏に民家がある

【山田 地域整備協議会の議論の状況報告】

①の位置に設置の方向で概ね決定。(①と②で比較検討を行う。)

- ・隣接する生涯学習館と相互に連携使用し、可能な限りコンパクトに設置することです承。
- ・生涯学習館の利用状況等の資料を参考にしながら支所機能を検討する。
- ・駐車場についての検討を行うこと。

山田地域整備協議会

現庁舎敷地

◆現庁舎

庁舎除却の方向で決定

(決定理由)

山田庁舎は昭和49年建築（43年経過）

耐震補強の必要性がある

除却して山田地域にない広場にできないか

現実的に建物の利活用は難しい

◇庁舎跡地

高齢者用施設（レジャー、定住促進など）

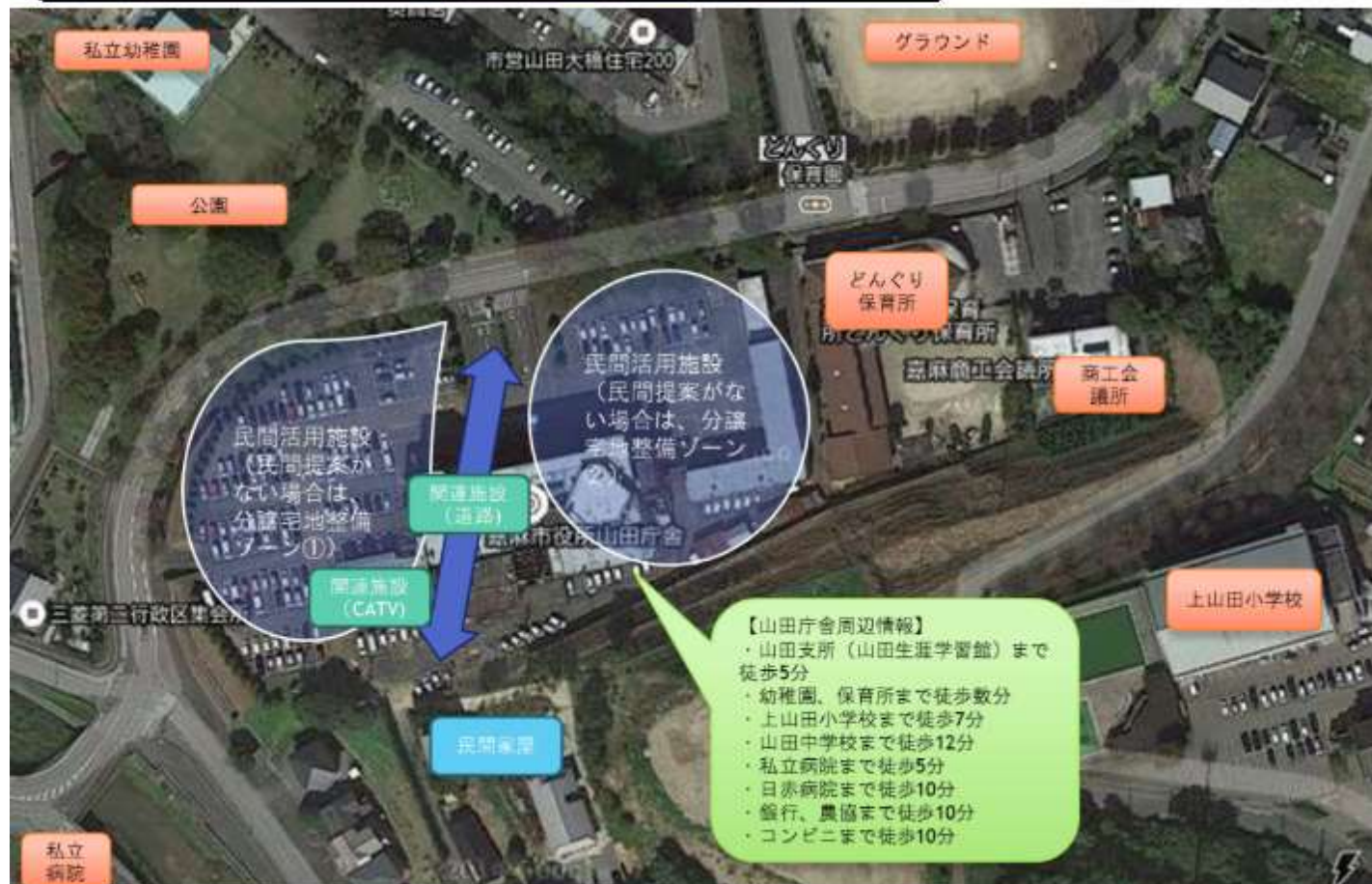
IT産業の誘致

定住促進の分譲地

合宿所などの宿泊施設

民間への公募も検討

※庁舎資産利活用イメージ（山田庁舎）



稲築地域整備協議会

現庁舎敷地



- ①稲築地区公民館
- ②稲築母子健康センター
稲築住民センター
- ③稲築保健センター
- ④稲築労働会館
- ⑤商工会
- ⑥ライオンズクラブ

【稲築 地域整備協議会の議論の状況報告】

◇現庁舎

庁舎除却の方向で決定

(決定理由)

稲築庁舎は昭和26年建築（66年経過）

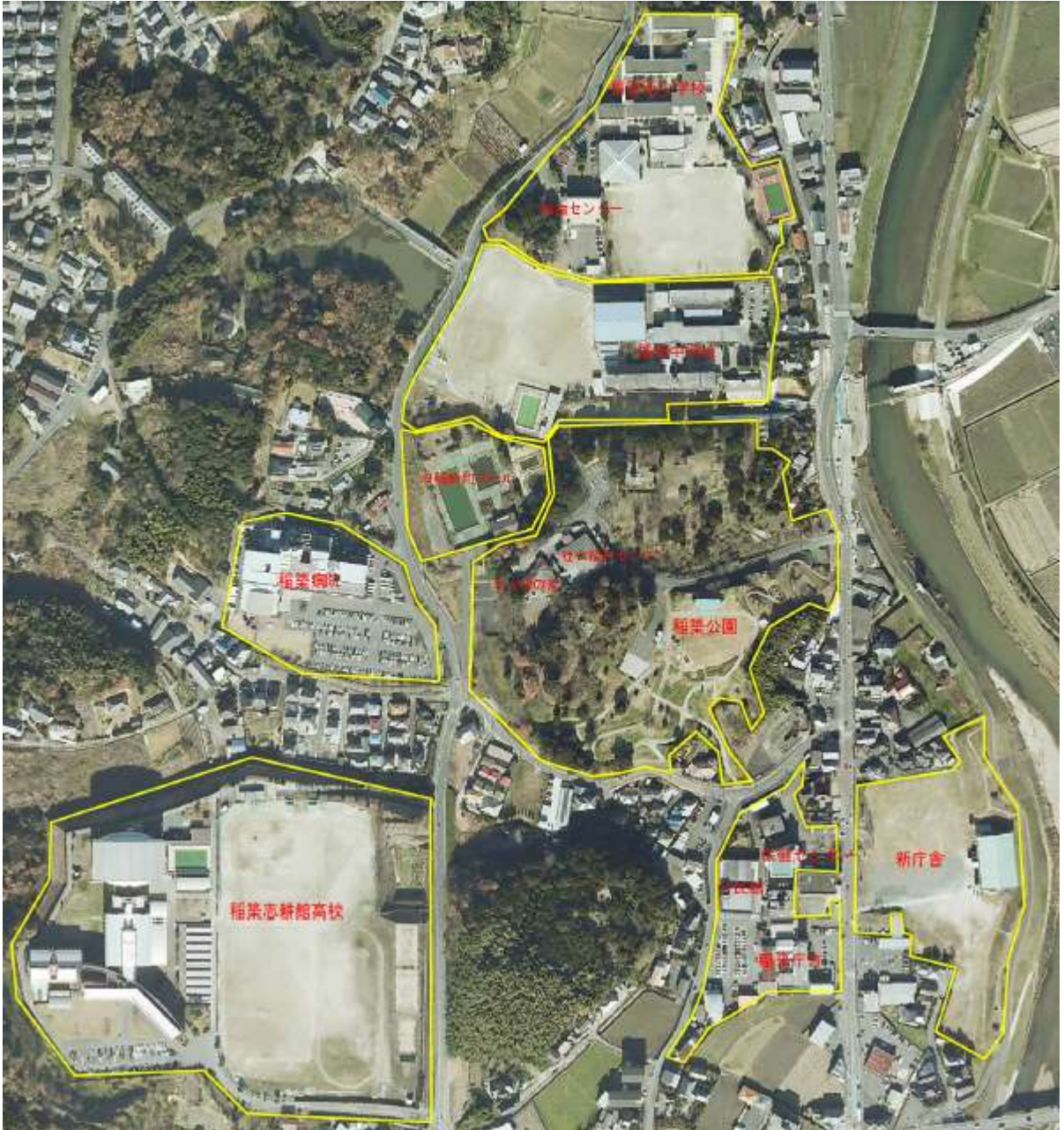
昭和52年建築の②稲築母子健康センター・稲築住民センターと④稲築労働会館も除却の方向で了承

◇地域整備対象区画

黄色枠の部分で検討することを了承

赤枠については公民館基本計画で協議中、⑤⑥に他団体の建物があり、平成46年度までの借地契約のため協議対象外。

地域整備



◇庁舎跡地

民間への公募（一体的な整備ができないか）

◇その他

民間事業者施設（N T T）は中央部にあり、移設等何らかの対応ができないか？

除却施設（貸出等の対象者（特に社会福祉協議会）の行先などを検討し、各活動に支障がないよう取り組んでほしい。

調理場は利用されているので、公民館整備の中で検討すること。

稲築保健センター：そのまま利活用

碓井地域整備協議会

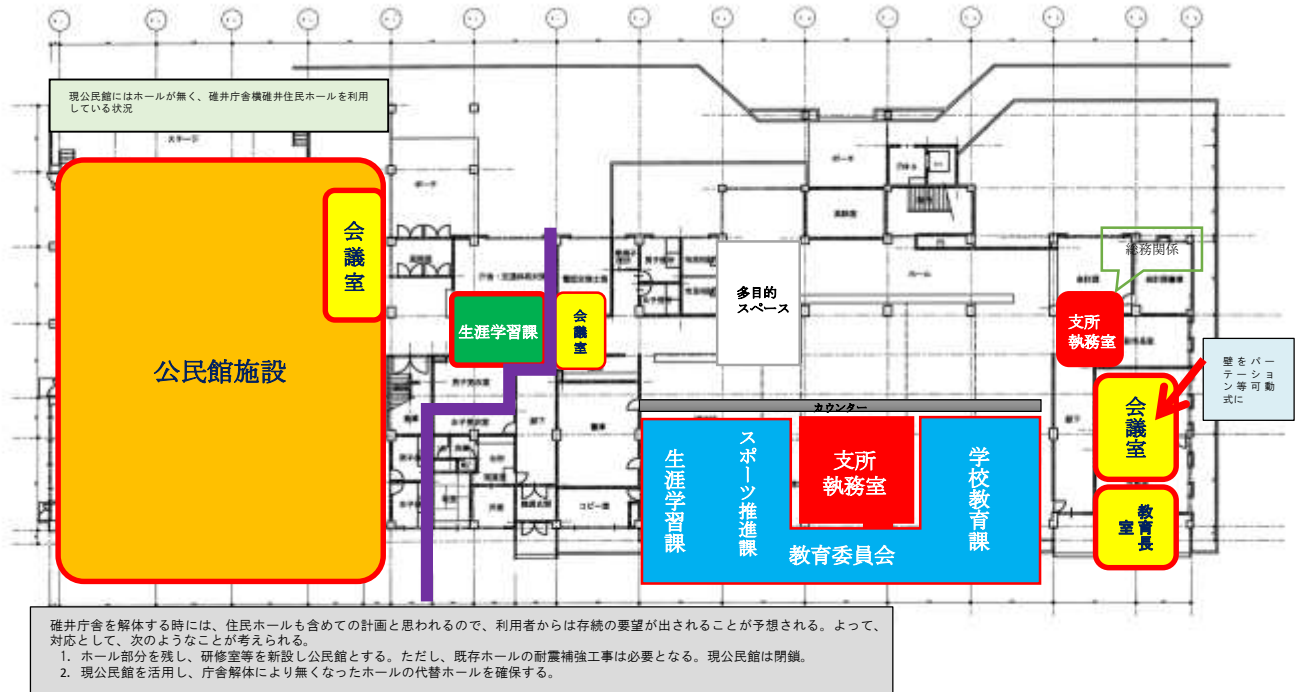
支所について

【碓井 地域整備協議会の議論の状況報告】

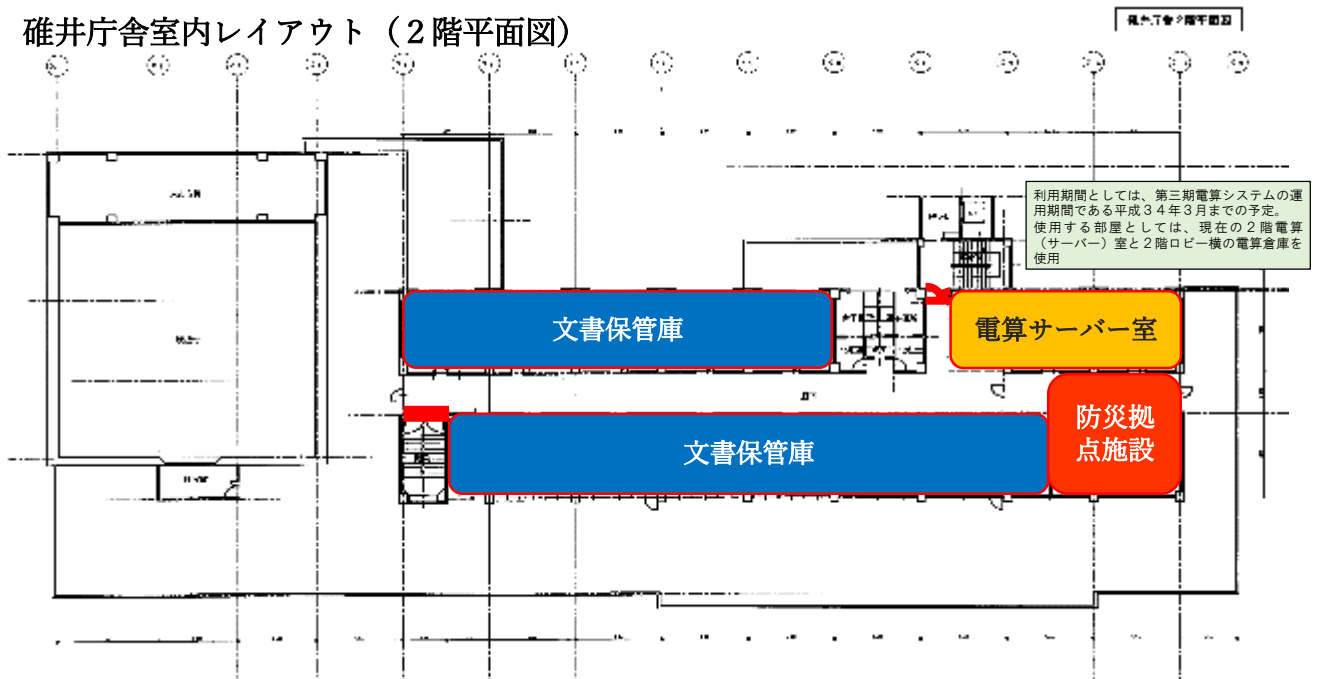
◇現庁舎・・・ 原案とおりで異論なし

・碓井庁舎が老朽化した後も、山田地域、嘉穂地域と同程度の支所設置を要望。

碓井庁舎室内レイアウト（1階）



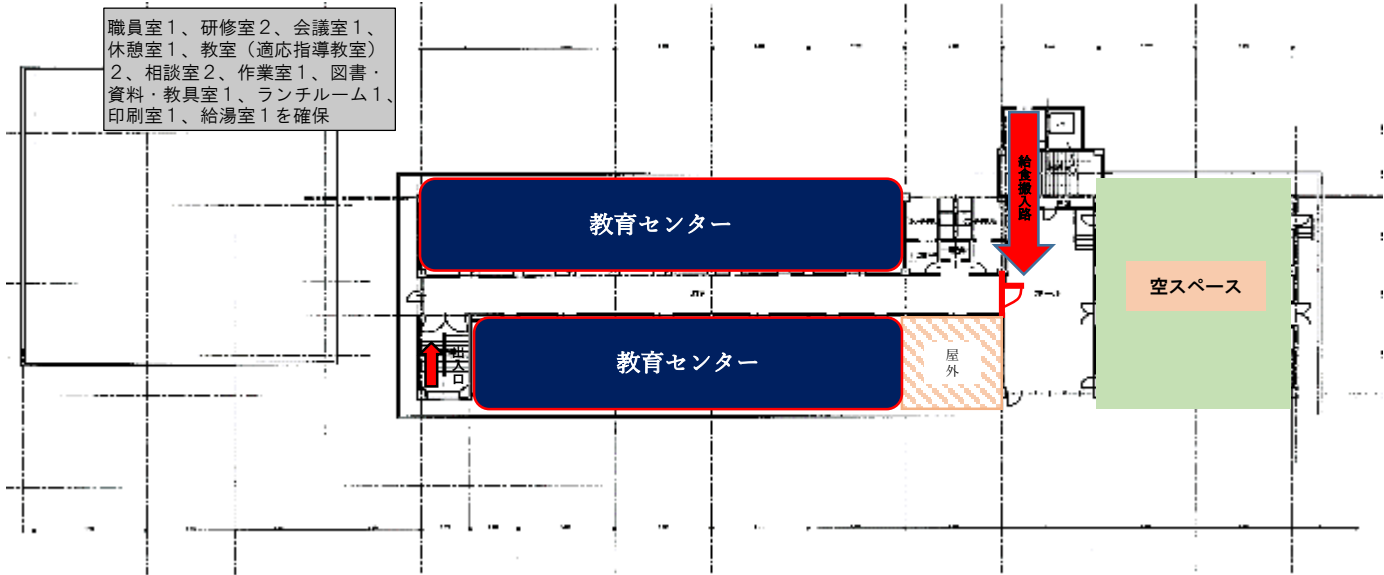
碓井庁舎室内レイアウト（2階平面図）



碓井地域整備協議会

支所について

碓井庁舎室内レイアウト（3階平面図）



◇庁舎前面敷地

食事できる場所、遊ぶ場所（遊具付き芝生広場）などの意見がでている状況

- ・ 個人事務所の借地、母子健康センターの取り扱い。
- ・ 道の駅から美術館までに回遊性のある一体的な整備が望まれる。
- ・ 意見がたくさん出ているため、採用、不採用に拘らず大切に扱ってほしい。



嘉穂地域整備協議会

現庁舎敷地

【嘉穂 地域整備協議会の議論の状況報告】

◇現庁舎 . . . 庁舎除却の方向で決定
(決定理由)

嘉穂庁舎は昭和46年建築（46年経過）

旧校舎については補強もできない状態である。

一体的に開発するために庁舎も旧校舎も解体が必要。

◇庁舎跡地

- ・定住促進の分譲地
- ・一体開発
- ・観光拠点 など

市には公共施設を整備する財政力はないため、民間提案型で公募することについて、異論はなかった。



嘉穂地域整備協議会

支所のあり方

- ◇支所整備・・・①嘉穂庁舎跡に設置、②夢サイトかほの敷地に設置、③夢サイトかほ内に設置 で意見がでている状況。
各メリット・デメリット等の比較資料を要求し、次回協議し、方向性を定める。
(※嘉穂地域においては、1 回程度の追加協議を行う可能性あり。)



新庁舎建築概要（現状報告）

(1) 新庁舎事業費（※平成28年3月予算資料より）

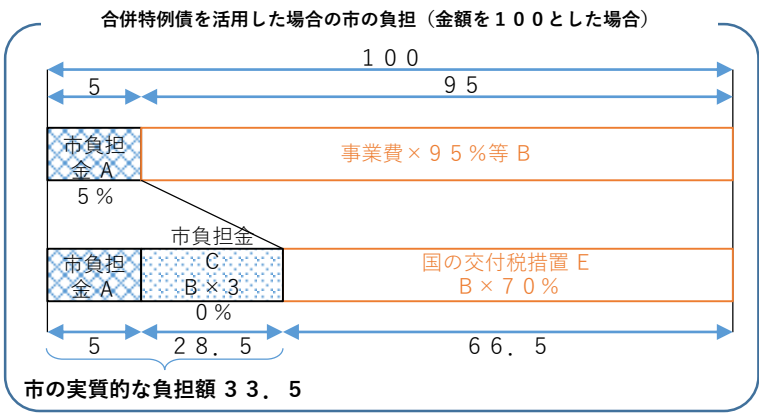
- ①構造:RC5階程度、免震構造
- ②延床面積:9,000㎡
- ③予算算定条件:設計費、施工費、施工監理費
- ④施工範囲:本体建築、浄化槽、外構
- ⑤事業年度:平成28～31年度（継続費）※平成28年3月継続費議決

※設計に際し、インフラ途絶時の事業継続日数については、次のとおり設定する。

新庁舎設計に関するBCP（事業継続計画）
電力： 3日間
上水： 7日間
排水： 7日間
LPガス： 3日間

（単位:千円）

項目	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	計
測量、調査、設計費	62,096	106,594	0	2,073	0	170,763
施工費	0	0	1,681,350	2,043,416	0	3,724,766
施工監理費	0	0	29,670	29,670	0	59,340
計	62,096	106,594	1,711,020	2,075,159	0	3,954,869



各地域現庁舎に関する予算

(1) 支所整備事業費

- ①碓井地域：現庁舎（3,305㎡）の耐震補強工事
- ②地域整備事業

平成28年度

碓井庁舎耐震補強工事 54,859千円 決算見込み

平成29年度

地域整備に関する予算 19,193千円 当初予算

内訳 地域整備協議会関係 4,526千円

計画作成委託業務 14,667千円

各地域現庁舎に関する見込み額

(1) 支所整備事業費

- ①山田地域：RC（鉄筋コンクリート）平家建 延床面積：500㎡を想定 現庁舎（5,302㎡）は除却
- ②嘉穂地域：RC（鉄筋コンクリート）平家建 延床面積：500㎡を想定 現庁舎（2,690㎡）は除却
- ③碓井地域：現庁舎（3,305㎡）の大規模改修
- ④稲築地域：現庁舎（3,129㎡）除却

平成30年度以降（※合併特例債が使える平成32年度までに以下の項目を終了させないと以下の見込金額が全て市の負担額となる。）

- 支所設計（2箇所）見込額 10,000千円程度
- 支所設置（2箇所）見込額 240,000千円程度
- 庁舎除却（3か所）見込額 334,000千円程度
- 庁舎改修（碓井）見込額 改修内容により決定

平成33年度以降 未定

支所の規模及び機能について

(1) 支所の配置人員及び規模

山田地区、嘉穂地区、碓井地区に支所を設置し、支所別に1課2係制とし、職員15人程度（嘱託臨時職員を含む）の配置を基本とします。

支所の規模については、職員の執務室、期日前投票や各公共的団体が使用できる会議室、防災資機材を置くことができるスペースを持つ施設をイメージし、500㎡程度の建物を整備することで検討します。

(2) 支所業務の基本的な考え方

諸証明の発行や簡易な申請及び相談に関する事務にとどまらず、期日前投票の実施や地域振興・コミュニティ拠点としての機能を有するものとします。

(3) 防災拠点施設としての位置づけ

災害の発生に伴い、本庁に災害対策本部が設置された場合、各支所においては所管区域内の防災拠点の役割を担う地域対策支部として地域防災計画に位置づけられます。

地域対策支部は、被害状況の把握や避難状況等の災害情報を災害対策本部に連絡し、連携を取りながら補完的な活動を行うものとし、その機能を発揮できるよう、物資備蓄機能と情報収集伝達機能を確保することができる構造とします。

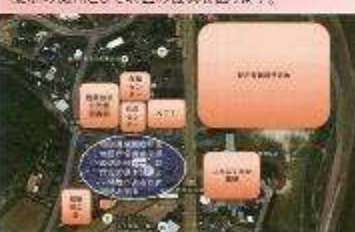
地域整備の方向性（拠点整備）

9. 地域整備の基本計画（骨子案）の概要及び協議スケジュール

※ 第2次嘉穂市総合計画基本構想より

【嘉穂地域】

●行政機能拠点（新市会周辺、碓井地区）
嘉穂市役所第2庁舎をはじめ、公民館や保健センター等の行政機能が立地しています。今後は嘉穂市役所本庁舎の建設が予定されており、新たな拠点として整備していく必要があります。
このため、本拠点は管轄官公署との連携による行政機能の拠点として地域の振興を図ります。



【碓井地域】

●教育文化・商業振興拠点（碓井庁舎周辺、碓井地区）
碓井町立美術館、碓井平和記念館、碓井町立図書館、碓井町立図書館が立地しています。また、碓井町立図書館が立地しています。
このため、本拠点は教育文化と商業の先進的な振興を図ります。



【嘉穂地域】

●観光・定住促進拠点（嘉穂庁舎周辺、嘉穂地区）
嘉穂地区、碓井地区、碓井地区といった歴史文化が伝わる史跡や古刹をはじめ、嘉穂地区の観光振興が国道211号沿道に多く立地しています。
このため、本拠点は歴史文化や観光と自然を活かした観光を振興していくとともに、住みよい環境を活かして定住化の促進を図ります。



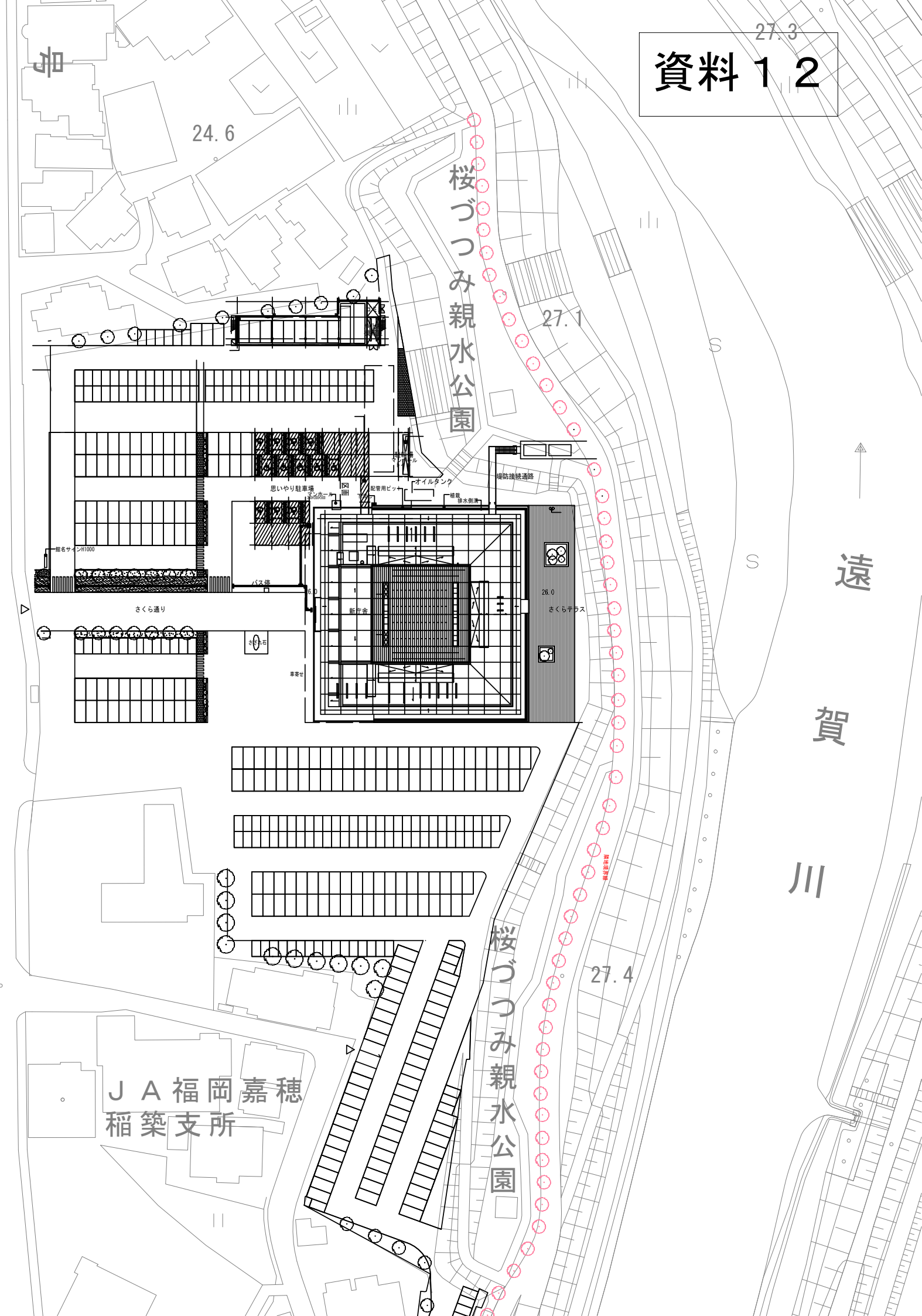
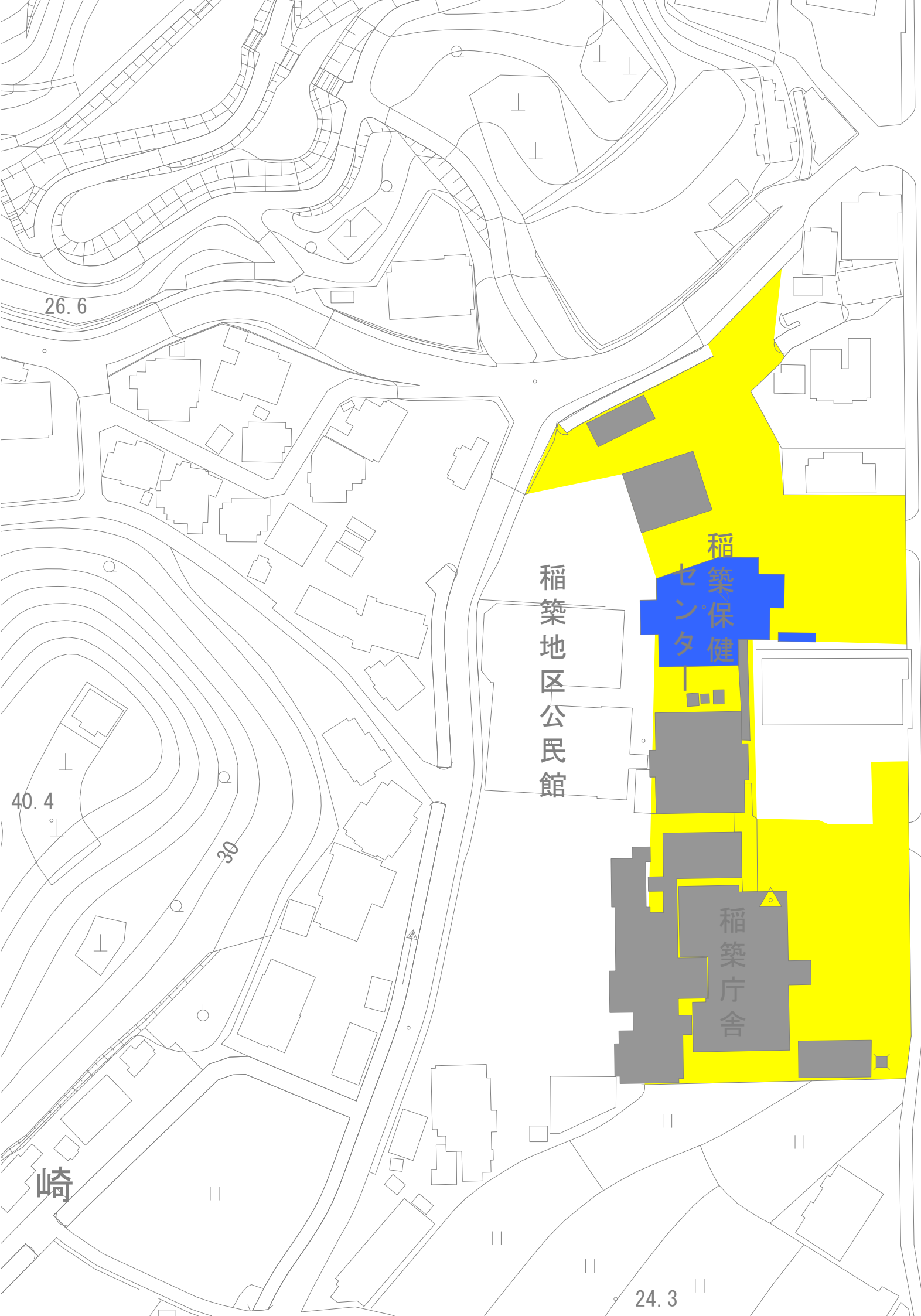
【山田地域】



●子育て・定住促進拠点（山田庁舎周辺、山田地区）
市民の交流・レクリエーション、福祉施設としての役割を担う山田ふるさと交流センター、山田ふるさと交流センター、山田ふるさと交流センターが立地しています。また、山田ふるさと交流センターが立地しています。
このため、本拠点は子育てしやすい環境と定住した子育て環境の整備と定住の促進を図ります。

【地域整備の協議スケジュール】

平成29年度	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	備考
各種協議会 協議会	協議（協議会として7月報告予定）				協議が終わり次第協議会の午後に終了するため、早い時期に終了し協議会もある。
地域調整 委員会	地域調整委員会（4月予定）				各協議会からの報告を受けた委員は、全ての協議会が終了するまで事務局を継続する。
嘉穂市 市民説明会	説明	説明（2回）			基本計画策定



平成29年12月22日

嘉麻市長 赤間 幸弘 様

嘉麻市稲築地域整備協議会
会 長 野 見 山 利 三

嘉麻市地域整備基本計画（案）等に関する答申について（案）

平成29年6月30日付け、29嘉地第159号にて貴職から諮問のありました事項に関し、本協議会において慎重に協議を行った結果、下記のとおり答申します。

なお、協議の資料等については、別添「協議会参考資料」の通りです。

記

【協議結果】

- 1 稲築地域の地域特性をいかした地域整備のあり方に関すること
 - ・ 行政機能拠点となる新庁舎を中心とした賑わいのある地域整備を行うこと。
- 2 稲築地域の庁舎周辺地域の整備方針に関すること
 - ・ 稲築庁舎、稲築母子健康センター・稲築住民センター及び旧稲築町労働会館については、合併特例債の期限内に除却すること。
 - ・ 民間譲渡区画として、商業施設、分譲宅地等の活用として、一定期間の公募を行い民間活力の導入を図ること。
 - ・ 道路交通量の増加が見込まれるため、渋滞緩和対策等の検討を行うこと。
- 3 その他附帯意見
 - ・ 老朽化した公民館施設等の検討についても行うこと。
 - ・ 稲築庁舎等を除却する場合は、建物を使用している団体への配慮を行うこと。

【協議会経過及び開催状況】

(1) 第1回 嘉麻市稲築地域整備協議会

日時 平成29年6月30日(金) 19:00～20:30

各地域整備協議会と合同会議を実施、その後稲築地域整備協議会を開催した。

<協議概要>

委員へ委嘱書の交付を行った。野見山会長及び平井副会長が選任された。
会長及び各委員に諮問を行い、スケジュールや協議内容の通知を行った。

(2) 第2回 嘉麻市稲築地域整備協議会(合同視察)

日時 平成29年7月27日(木) 8:30～17:00

各地域整備協議会合同で熊本県玉名市に視察を行った。

<視察内容>

- ・玉名市文化センターで玉名市公共施設マネジメントの取組状況について説明を受け、質疑応答を行った。
- ・天水地域の視察。天水支所や公民館等を天水保健センターふれあい館へ機能移転する等の説明を受け、質疑応答を行った。
- ・横島地域の視察。横島支所、公民館、保健福祉センターが同一の敷地内に建設されおり、現状についての説明を受け、質疑応答を行った。
- ・玉名市新庁舎の見学。議場で新庁舎建設の説明を受け、4階から1階まで下りながら各階の説明を受け、質疑応答を行った。

(3) 第3回 嘉麻市稲築地域整備協議会

日時 平成29年8月30日(水) 19:00～20:40

<報告事項>

- ・第2回 嘉麻市地域整備協議会合同視察の報告。
- ・まちづくりの将来像に関する市民説明会の報告。

<協議事項>

- ・資料5について

⇒建物が多く議論対象地が分かりにくいので方向性を示してほしいとの意見があった。

- ・諮問について

⇒老朽化している建物は全て除却し民間活力を利用する意見や、議論対象地を明確にするべきだという意見が出た。

庁舎については、建物の耐用年数等を議論し除却する方向で決定した。

(4) 第4回 嘉麻市稲築地域整備協議会

日時 平成29年9月22日(金) 19:00～19:50

<協議事項>

- ・第1回の会議録の承認について

⇒協議会内で承認された。

- ・稲築庁舎周辺地域の議論対象地について

⇒議論対象地内の老朽化した建物は除却する方向で決定したが、除却予定の建物を使用している団体への配慮を求める意見が出た。

- ・稲築庁舎周辺地域の利活用について

⇒各委員から様々な意見の提案があり、整理し次回検討を行う。

(5) 第5回 嘉麻市稲築地域整備協議会

日時 平成29年10月27日(金) 19:00～

<報告事項>

第2回 嘉麻市地域整備協議会連絡調整会議の報告。

<協議事項>

【協議会委員名簿】

区 分	団 体 名	氏 名	備考
1号委員	近畿大学産業理工学部	井 原 徹	
2号委員	稲築地区行政区長会	平 井 由 子	副会長
	稲築地区行政区長会	飯 田 千 鶴 美	
	嘉麻市教育委員会	辻 田 喜 美	
	嘉麻市 PTA 連 合 会	野 上 真 吾	
	株式会社 福岡銀行	芳 司 修 治	
	嘉麻市商工会	原 中 廣 紀	
	嘉麻市観光まちづくり協会	野見山 利 三	会長
	福岡県	田 淵 慎 一 郎	
	かま男女共同参画推進ネットワーク	有 吉 直 子	
3号委員	公募委員	越岡 加代子	
	公募委員	藤 井 幹 裕	